HONDA

Honda インターナビシステム

オーナーズマニュアル

クイックガイド
設定
ナビゲーション
オーディオ／ビジュアル
ハンズフリーテレホン
その他の機能
困ったときは
情報
音声コマンド
索引

付属品についてのご注意

GPS アンテナは、インストルメントパネル内部に設置されています。金属製のスモークフィルムをフロントガラスまたはサイドウインドーに貼っていると、GPS 衛星からの電波受信が妨害されます。

レーダー探知機、車両追跡装置、リモートスターター、アンプなどの機器が発生する信号によるノイズは、ナビゲーションシステムに障害を起こします。これらの機器を使用する場合、ナビゲーションシステムの画面およびアンテナから離して設置してください。

安全にお使いいただくために

⚠警告

走行中にナビゲーションシステムを操作すると、道路から注意が逸れるため、重傷または死亡に至るような事故を起こすおそれがあります。
ナビゲーションシステムの操作は、安全に行うことが可能な状況のもとでのみ行ってください。

安全のために、走行中に操作できない機能があります。画面に「走行中は安全のため操作できません」などのメッセージが出ますので、安全な場所に停車して操作してください。

走行中は、画面を注視したり手動で操作しないでください。

ナビゲーションシステムに情報を入力する場合は、運転する前あるいは停止した後に行ってください。走行中は音声案内に従い、可能なところは音声コマンドでの操作を行ってください。画面表示の確認や操作に時間がかかるようなときは、車を安全な場所に停車して操作してください。

道路閉鎖、工事、迂回、また地図データが古い場合、ルート案内がうまくいかないことがあります。

ナビゲーションシステム自体の制限もありますので、道路、標識、信号などに注意して、ルートの情報を確認してください。常にご自分の判断で、交通法規に従って操作してください。

車やナビゲーションシステムの仕様などの変更により、この本の内容と実車が一致しない場合がありますのでご了承ください。

お知らせ

画面の清掃は、柔らかい布を少し水に濡らして拭いてください。カーナビディスプレイ用のクリーナーを使用してもよいでしょう。

目次

設定 P. 24

音声で操作する 25
案内音量の調節 30
画面の設定 31
地図表示の設定 32
ルート案内の設定 37
安全運転支援の設定 44
インターナビ／VICS の設定 46
音声／警告の設定 50
音声操作の設定 51
システム設定 52
カスタマイズメニューを使う 56
internavi ダイレクトを使う 58
設定メニュー59

ナビゲーション P. 78

目的地を探す前に 79
目的地を探す 91
目的地を設定する 109
ルートを計算する 110
目的地に向かう 112
ルートを変更する 124
目的地を変更する 135
目的地を消去する 136

オーディオ／ビジュアル P. 137

オーディオ／ビジュアルシステム 138
オーディオリモートコントロールスイッチ 139
ラジオを聴く 142
テレビを観る 146
音楽ディスクを聴く 154
DVD ビデオを観る 158
ビデオファイルを観る 166
iPod を聴く 172
USB デバイスを聴く 176
Bluetooth オーディオを聴く 180
ミュージックアプリケーションを使う 184
ビデオ機器などの映像を観る 185
音質を調整する 187
オーディオ／ビジュアルについて 188

ハンズフリーテレホン P. 189

携帯電話を使う 190

その他の機能 P. 214

スマートフォン連携 215
eco 情報 217
お知らせメッセージ 220
データ管理 221
ETC 情報 223
カーカルテ 224
リアカメラシステム 227

困ったときは P. 229

困ったときは 230
エラーメッセージ 242

情報 P. 251

ナビについてもっと知る 252
ナビゲーションに関する注意点 265
地図データを更新する 266
商標、使用許諾について 267

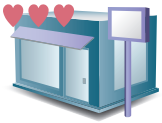
音声コマンド P. 275

音声コマンド 276

これだけできれば快適ドライブ

ここでは、Honda インターナビシステムのよく使う機能を、場面ごとにご紹介します。

出発前によく使う機能



お気に入りの場所を登録する

よく行くお気に入りのお店などを登録しておけば、いつでもすぐに探せます。

P. 12 P. 94

目的地を探す

さあ出発！これから行きたい場所を、自分のお好きな方法で探せます。

P. 11 P. 91

自宅を登録する

事前に自宅を登録しておけば、どこからでも帰宅ルートを探せます。

P. 10

ルート案内中によく使う機能

設定したルートを変更する

目的地はそのままにルートを変えたり、案内を中止できます。

P. 13 P. 124

ルート案内中の画面表示

お店や交差点、 VICS の交通情報を地図にわかりやすく表示します。

P. 14 P. 112

音楽・映像を楽しむ機能

オーディオ / ビジュアルの操作

iPod、 CD、 USB デバイス、 DVD ビデオなどの
メディアに加え、テレビやラジオも楽しめます。

P. 15 P. 137

[再生可能メディア]

ラジオ (FM/AM) テレビ Bluetooth オーディオ
CD USB DVD iPod

走行中によく使う機能

音声で操作する

自分の声でナビやオーディオ、エアコンなどを
操作することができます。

P. 5 P. 25 P. 276

その他の便利な機能

eco 情報で燃費をチェック

現在の燃費状況や燃費のよい運転方法を
確認できます。

P. 217

リアカメラで運転をバックアップ

駐車時に、後方をモニターで確認できます。

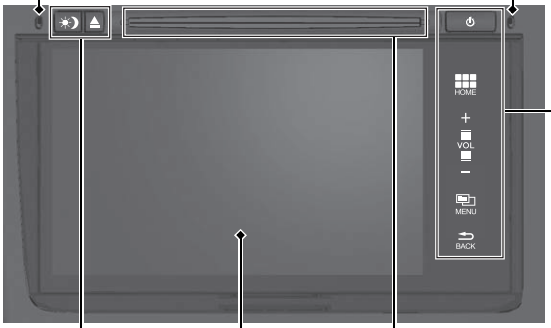
P. 227

ハンズフリーテレホン

お手持ちの携帯電話を接続して、
ハンズフリーで通話ができます。

P. 189

各部のなまえ



マイク

(オーディオ)ボタン P. 16

HOME ボタン P. 7

VOL(音量)ボタン P. 16

MENU ボタン

BACK ボタン

ディスプレイ

ディスクスロット

(画面表示)ボタン P. 31

(イジェクト)ボタン

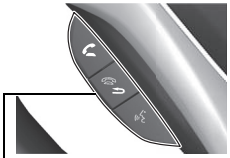
SOURCE ボタン P. 139

(チャンネル)ボタン P. 140

(音量)ボタン P. 139

(ファンクションスイッチ) P. 140

(ショートカットスイッチ) P. 141



(発話)ボタン P. 25

(オフフック)ボタン P. 208

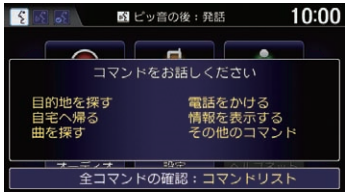
(オンフック／取り消し)ボタン P. 25 P. 208

音声で操作する

音声で操作する

❶ (発話) ボタンを押す。
▶「ピッ」と発信音が鳴り、音声コマンドを認識できる状態になります。

❷ 操作のコマンドを発話する。
音声コマンド P. 275



音声操作のヒント

音声操作の便利なヒントを、本システムで確認することができます。

❶ HOME ボタンを押し、**情報**を選択する。

❷ MENU ボタンを押し、**音声操作**を選択する。

❸ **音声操作ガイド**または**コマンドリスト**を選択する。
▶ **音声操作ガイド**：
音声操作のデモンストレーションを確認できます。
▶ **コマンドリスト**：
操作の目的ごとに、コマンドとその意味を確認できます。
主な音声コマンドを確認する P. 28

タッチパネルの使いかた

本システムの画面はタッチパネルになっており、指で触れて直接操作できます。

タップ

指で画面を軽くタッチします。画面内の項目を選択するときに使用します。
2 回タッチすることを「ダブルタップ」と言います。ダブルタップすると地図スケールを拡大できます。

フリック

画面上で指を軽く払うように、上下左右にすばやく動かします。リストをスクロールするときなどに使用します。

本システムのタッチパネルは厚さ 2.5 mm 以下の手袋をしたままでも操作できます。ただし、絶縁素材の手袋では操作できません。

スライド

画面に触れたまま、ゆっくり指を動かします。地図画面で地図をスクロールするときなどに使用します。

ピンチ操作

2 本の指で画面に触れて、指を開いたり閉じたりします。地図画面でスケールを変更するときに使用します。

HOME 画面の見かた

本システムでは HOME 画面からいろいろな機能の画面を表示できます。**HOME** ボタンを押すと、どの画面からでも HOME 画面が表示されます。
HOME 画面のアイコンは並び替えることができます。 ➡P. 52

情報
eco 情報やインターナビなど、本システムや車両情報の確認を行います。

電話 ➡P. 189
電話トップ画面を表示します。携帯電話を接続して、ハンズフリー電話が利用できます。

ナビ ➡P. 78
地図画面を表示します。ナビゲーションに関する操作を行います。

オーディオ ➡P. 15 ➡P. 137
再生中のソースの操作画面を表示します。テレビ、ラジオの視聴や、各種音楽メディアの再生を行います。

ヘルプネット ➡P. 17 ➡P. 205
事故発生時や急病などの緊急時に、緊急通報を行います。

設定 ➡P. 24
各モードの設定を行います。

HOME ボタン
HOME 画面を表示します。

VOL(音量)ボタン ➡P. 16

MENU ボタン
各機能のメニュー画面を表示します。

BACK ボタン
一つ前の画面に戻ります。

スマートフォン連携中の画面
スマートフォン連携中は、HOME 画面に が表示されます。タップすると接続しているスマートフォンのアプリケーション起動画面が表示されます。

アイコンをタップすると、アプリケーションが起動します。
▶アプリケーション使用中に **HOME** ボタンを押すと、起動画面に戻ります。再度 **HOME** ボタンを押すと、HOME 画面に戻ります。
スマートフォンを接続する ➡P. 18
スマートフォン連携 ➡P. 215

地図の見かた

方位マーク P. 84

- 北を上に表示
- 3D 表示
- 進行方向を上に表示

現在のスケール表示

タップするとスケールバーが表示され、地図のスケールを変更することができます。
地図画面上でのピンチ操作やダブルタップ操作などでもスケールを変更できます。

VICS 情報アイコン P. 32

- 大型通行止め
- 作業
- チェーン規制
- 進入禁止
- 通行止め・閉鎖
- オフランプ規制
- 工事中
- 片側交互通行
- 車線規制
- 速度規制（数字は制限速度）
- 対面通行
- 徐行
- 駐車場閉鎖
- 駐車場 空き
- 駐車場 混雑
- 駐車場 満車
- 駐車場 不明
- 故障車
- 路上障害（豪雨）
- 凍結
- 入口制限
- 入口閉鎖
- 事故
- その他の規制

気象情報 通信

表示中地点の現在の天気と、3時間後の予報を表示します。

- 快晴
- 晴れ
- 薄曇り
- 曇り
- みぞれ
- 弱い雨
- 強い雨
- 弱い湿雪／弱い乾雪
- 強い湿雪／強い乾雪

DSSS 情報受信中

ETC カード挿入中

VICS 更新時刻

GPS 受信中

目的地スイッチ P. 91

走行中エリア

自車位置

施設マーク P. 90

現在時刻

交通情報表示 P. 32

VICS 情報 一般道
VICS 情報 有料道
インターナビ交通情報 一般道
インターナビ交通情報 有料道

赤色表示：渋滞、黄色表示：混雑、
青色表示：順調を示します。

地図マーク

ホンダ店
交通教育センター
オートテラス　など

上記以外の地図マークは、マーク一覧をご覧ください。 P. 284

道路表示

国道　高速／有料道路
鉄道　主要地方道路／一般都道府県道路
細街路

カスタマイズメニュー P. 56

インターナビ・リンク プレミアムクラブを使う

internavi ルート

internavi ルートとは、インターナビ情報センターが蓄積したノウハウや情報から計算されるルートです。お客様のニーズに応じて、ルート計算の条件の一つとしてご利用いただけます。

新規道取得

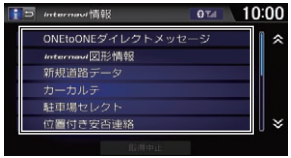
新しい道路ができた場合など、通信機能を利用して本システムの道路情報を更新することができます。

パーソナル・ホームページ

インターナビ・リンク プレミアムクラブが提供するパソコン向けのサービスです。
ご自宅のパソコンからルートを計算したり、車のメンテナンス状況を管理したりすることができます。
インターナビ・リンク プレミアムクラブの詳細はホームページの「使い方ブック」をご覧ください。ホームページ：*http://www.honda.co.jp/internavi/info/guide/book.html*

このほかにも、インターナビ・リンク プレミアムクラブはドライブに役立つ便利な情報を提供しております。
情報を見るには、以下の手順で操作します。

1. HOMEボタンを押し、**情報**→**MENU**ボタン→**internavi 情報**の順に選択する。
2. 見たい項目を選択する。



インターナビ・リンク プレミアムクラブのサービスについて
2015 年 9 月時点の情報を基に作成しております。サービス内容ならびに仕様について予告なく変更・終了することがありますので、あらかじめご了承ください。

自宅を登録する

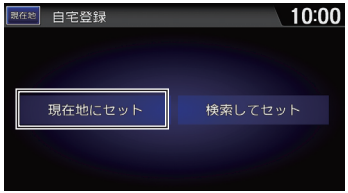
ドライブ前に、まずはご自宅の場所を登録しましょう。お出かけ先から戻る際など、すぐにルートを設定できるので便利です。

❶ HOME画面で**ナビ**を選択し、**MENU** ボタンを押す。

▶ 地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップして登録することもできます。 ➡P. 91

❷ **自宅登録**を選択する。

❸ **現在地にセット**を選択する。



▶ 現在地が自宅として登録されます。

▶ ほかにも、いろいろな方法で検索、登録できます。 ➡P. 91

地図から自宅を探して登録することもできます。

ナビメニューで**自宅登録**→**検索してセット**の順に選択します。**検索して探す**タブで**地図から探す**を選択し、表示される地図画面をスクロールして自宅を探します。

自宅に登録したい地点が表示されたら、🏠または地点メニューの**自宅セット**を選択してその地点を自宅として登録します。

自宅に帰る

❶ HOME画面で**ナビ**を選択し、**MENU** ボタンを押す。

▶ 地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップして自宅へ誘導することもできます。 ➡P. 91

❷ **自宅へ誘導**を選択する。

▶ 現在地から自宅へのルートが計算され、ルート案内が開始されます。

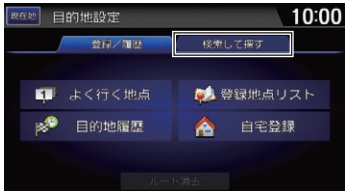
目的地を探す

目的地を探す P. 91

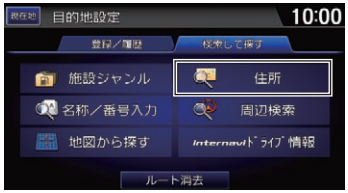
ドライブの目的地や、途中で立ち寄る経由地を設定しましょう。本システムでは、いろいろな方法で場所を探すことができます。ここでは、住所から目的地を探してルートを設定します。

❶ HOME 画面で**ナビ**を選択し、**MENU** ボタンを押す。または、地図画面上の**目的地**スイッチをタップする。

❷ **目的地設定**を選択し、**検索して探す**タブを選択する。



❸ **住所**を選択する。



▶ 住所のほかに、施設名や電話番号でも探すことができます。
目的地を探す P. 91

▶ **internavi ドライブ情報**は地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップしたときのみ表示されます。

❹ 都道府県、市区町村、地名を順に選択する。

❺ 丁目、番地、号を順に選択する。

❻ **目的地セット**または**経由地セット**を選択する。

▶ **目的地セット**：表示中の地点を目的地としてルート案内が開始されます。すでにルートが設定されている場合は、表示中の地点を新しい目的地としてルートを再設定します。

▶ **経由地セット**：すでにルートが設定されている場合に、表示中の地点を経由するルートを設定します。

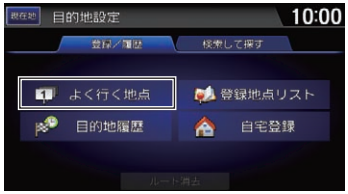
お気に入りの場所を登録する

よく行く地点を登録する ➡P. 94

お気に入りのお店など、よく行く場所を本システムに登録しておけば、目的地の設定が簡単に行えます。
よく行く地点は、自宅を含めて 6 件まで登録できます。

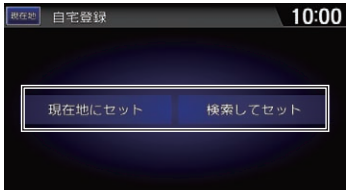
❶ HOME 画面で**ナビ**を選択し、**MENU** ボタンを押す。または、地図画面上の**目的地**スイッチをタップする。

❷ **目的地設定**を選択し、**よく行く地点**を選択する。



❸ **未登録**を選択する。

❹ 登録したい場所を検索する。



いろいろな方法で検索できます。 ➡P. 91

❺ **登録地点セット**を選択する。

登録した場所に行く

❶ HOME 画面で**ナビ**を選択し、**MENU** ボタンを押す。または、地図画面上の**目的地**スイッチをタップする。

❷ **目的地設定**を選択し、**よく行く地点**を選択する。

❸ 行きたい地点をリストから選択する。

❹ **目的地セット**を選択する。

▶ ルート案内が開始されます。

設定したルートを変更する

ルートを変更する P.124

ルートの計算条件を変更したり、ルート案内を中断できます。

計算条件を変更する

❶ HOME画面で**ナビ**を選択し、**MENU** ボタンを押す。

❷ **ルート**を選択する。

❸ **ルート条件変更**を選択する。

❹ 設定したい計算条件を選び、**決定**を選択する。

❺ **案内開始**を選択する。

▶ ルート案内が開始されます。

▶ 新しくルートを設定するときも、目的地選択後のこの画面で **5 ルート**を選択して、計算条件を選択できます。

▶ **ルート情報** P.110

▶ **経由地設定** P.130

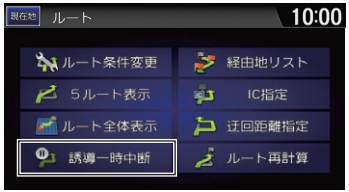
▶ **IC 指定** P.134

▶ **internavi ルート** 通信 P.126

ルート案内を一時中断する

❶ HOME 画面で**ナビ**を選択し、**MENU** ボタンを押す。

❷ **ルート→誘導一時中断**の順に選択する。



▶ 再開するには、**誘導再開**を選択します。

ルート案内中の画面表示

目的地に向かう P. 112

ドライブ中は、ルート案内に合わせて音声ガイダンスやさまざまな画面表示が出ます。
一部の表示内容および音声ガイダンスの内容は、設定によって変更できます。 P. 37 P. 44

ルート案内中の地図画面

警告アイコン P. 44
踏み切りなど、運転上特に注意の必要な地点をアイコンでお知らせします。

現在地スイッチ
タップすると音声案内をしたり、気象情報を表示します。

直近の経由地または目的地への到着予想時刻と残距離を表示します。
表示内容は、変更できます。 P. 37

経由地アイコン P. 130

走行軌跡 P. 32

目的地アイコン P. 110

直線誘導線 P. 32

走行ルート

よく行く地点アイコン P. 93

次の案内地点
次の案内地点までの距離と進行方向を表示します。

レーン案内
進行方向は緑色で表示します。

方面看板案内
進行方向は緑色で表示します。

案内地点で出る表示

案内地点までの距離

交差点名称とレーン表示

高速道路で出る表示

通過する施設のリスト

SA/PA 情報

オーディオ／ビジュアルの操作

オーディオ／ビジュアル P. 137

本システムでは、いろいろなメディアの音楽・映像を楽しむことができます。

ラジオ P. 142

DVD ビデオ P. 158 ／ビデオファイル P. 166

CD P. 154 / iPod P. 172 / USB デバイス P. 176/ Bluetooth オーディオ P. 180

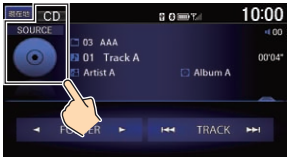
テレビ P. 146

基本操作

❶ ⏻(オーディオ)ボタンを押し、オーディオの電源をオンにする。

❷ HOME ボタンを押し、**オーディオ**を選択する。
▶ 最後に使用したソースの操作画面が表示されます。

❸ 各ソースの操作画面で SOURCE またはソースアイコンを選択し、ソースリストからお好みのソースを選択する。



▶

❹ VOL(音量)ボタンを押し、オーディオの音量を調節する。

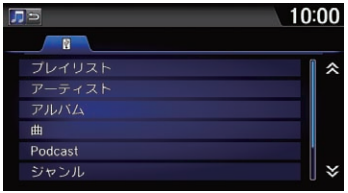
オーディオメニュー

オーディオメニューでは、再生方法を変更したり、さまざまな設定をすることができます。

オーディオ画面で MENU ボタンを押す。
▶画面は CD のオーディオメニューです。
▶オーディオメニューの内容は、ソースによって異なります。詳しくは、各ソースの説明をご覧ください。

楽曲検索

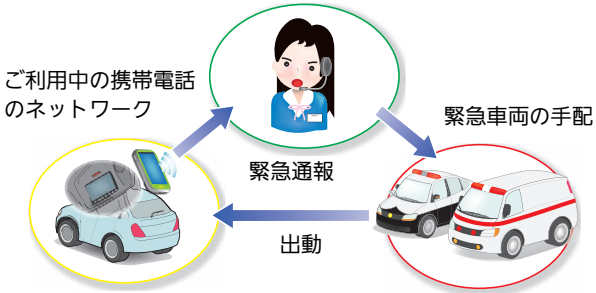
オーディオメニューの**楽曲検索**を選択すると、再生中のメディアのカテゴリやフォルダなどからリストを絞り込んで曲を探すことができます。



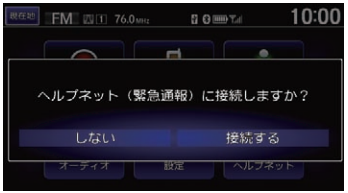
▶画面はiPodの楽曲検索です。
▶音楽ディスク、iPod、USB デバイス再生時のみ利用できます。

ヘルプネット(緊急通報)を利用する

ヘルプネットとは事故発生時や急病などの緊急時に、オペレーターがお客様の代わりに緊急車両の手配をするサービスです。



車両がエアバッグの展開や衝突などを検知すると、自動的に以下の画面が表示されます。



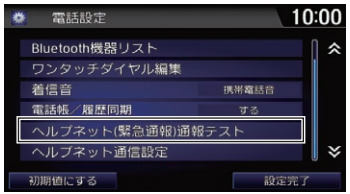
接続するを選択する。
▶ヘルプネットセンターに接続するまで、繰り返し回線接続を行います。
▶手動でヘルプネットに通報することもできます。 ➡P. 205

事故の状況や、本システムや携帯電話の状態(お客様の設定状態含む)、またはご利用の携帯電話の電波環境によっては、緊急通報ができないことがあります。 ➡P. 261

ご利用の前に

本システムと Bluetooth 対応の携帯電話を接続する必要があります。画面上部に マークが表示されていることをご確認ください。

スマートフォンをご利用の場合は、ご乗車後ヘルプネット専用アプリケーションを起動してください。
ヘルプネット専用アプリケーションについてはインターナビのホームページをご覧ください。
http://www.honda.co.jp/internavi/
▶スマートフォン以外の携帯電話をご利用の場合は、プロバイダの設定が必要です。 ➡P. 209



接続する携帯電話を変更した場合や、ドライブにお出かけの前は、**ヘルプネット（緊急通報）通報テスト**を実施することをおすすめします。 ➡P. 201

スマートフォンを接続する

スマートフォン連携 P. 215

本システムに接続したスマートフォンにインストールされているアプリケーションを、本システムの画面上で操作することができます。
本システムにスマートフォンを接続して、スマートフォン連携を行う準備をします。

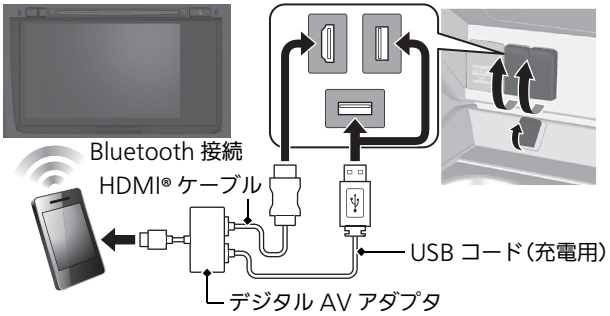
iPhone の接続

Bluetooth で接続したあと、HDMI® ケーブル、USB コード（充電用）を接続します。

❶ iPhone と本システムを Bluetooth で接続する。
Bluetooth で接続する P. 192

❷ デジタル AV アダプタを HDMI® ジャックに接続する。
▶ 充電しながら使用する場合は、デジタル AV アダプタを USB ジャックに接続します。

❸ iPhone とデジタル AV アダプタを接続する。
▶ デジタルAVアダプタとケーブルを本システムに接続してからiPhoneを接続してください。iPhoneとAVアダプタを先に接続すると、スマートフォン連携ができない場合があります。



スマートフォン接続中の表示

：Bluetooth 接続中

：Bluetooth 対応機器の電池残量

：電話回線の接続状況

スマートフォンの接続は必ず安全な場所に停車してから行ってください。
スマートフォンと連携させるためにはスマートフォン連携用アプリケーションのインストールが必要です。対応スマートフォンおよびアプリケーションのインストールについてはインターナビのホームページ（URL:*http://www.honda.co.jp/internavi/service/apli_connection/*）をご確認下さい。

よくある質問

困ったときは P. 229

Q 現在地がよくずれるのですが･･･

A GPS アンテナ周辺に金属製の物を置いていませんか？
GPS アンテナはインストルメントパネルの内部(中央)にあります。GPS アンテナ周辺に金属製のトレーや小銭、携帯電話などが置かれていないか確認してください。

Q 地図のスケールが勝手に変わってしまいます。

A 安全のため、時速に合わせて地図のスケールを変更する仕様になっています。

Q バッテリーを交換したら、現在地と時刻が変わってしまいました。

A GPS が測位するまでしばらくお待ちください。バッテリーからの電源が供給されない状態がしばらく続くと、現在地や日時が工場出荷時の状態に戻ります。しかし GPS の測位が完了すれば、正しい現在地と日時を示します。しばらく待っても直らない場合は、お近くの Honda 販売店にご相談ください。

Q 地図に表示されるコンビニなどのマークが多すぎる！もっと減らせないの？

A 不要な施設マークは、非表示にできます。
施設マークの表示／非表示 P. 90

Q ワンセグ放送は視聴できますか？

A はい、視聴できます。本システムは地上デジタル放送の「12 セグ放送」および「ワンセグ放送」に対応しています。

Q 対応しているスマートフォンを確認したいのですが …

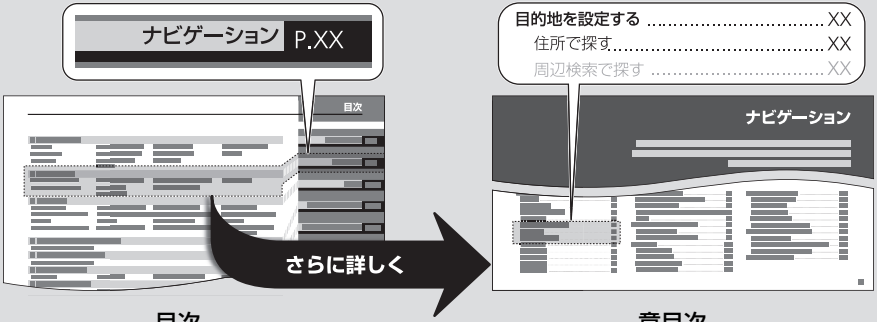
A インターナビ・ホームページにてご確認ください。
http://www.honda.co.jp/internavi/
接続方法も確認できます。
スマートフォンを接続する P. 18

本書の使いかた

知りたい情報がどこに書かれているのかを簡単に見つける手順をご説明します。

目次から探してみましょう P.1

本書には、２種類の目次があります。



目次

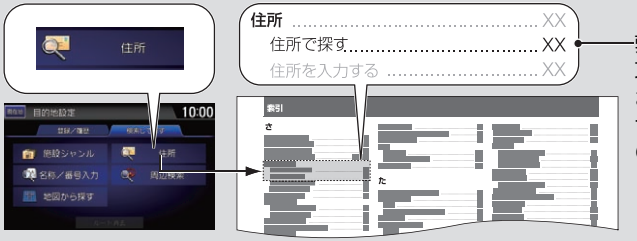
まず、探している内容に関連する章を見つけましょう。
（例：住所から目的地を探す）
章が見つかったら、より詳しい目次を見るため、その章のページを開きます。

章目次

さらに詳しい目次です。
タイトルから、この章に含まれる説明の内容がわかります。

索引から探してみましょう P.289

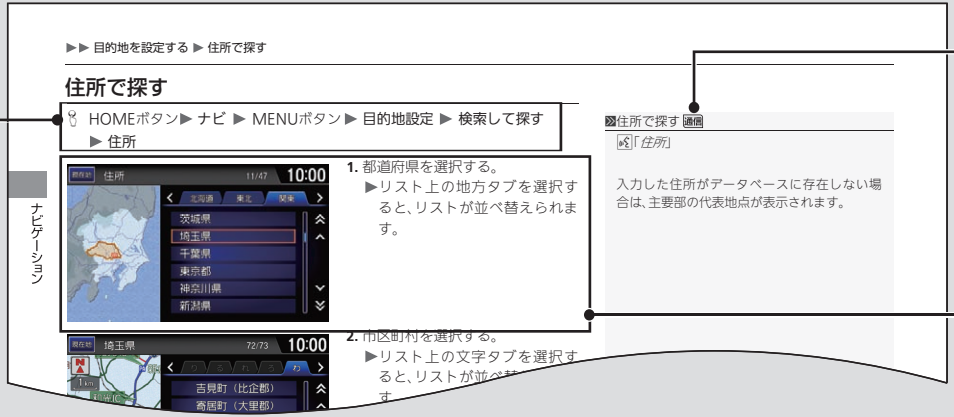
ナビゲーション画面（例：住所）にあるメニュー項目は、それぞれ索引から引くことができます。



ナビゲーション画面　　**索引**

索引は、メイン項目とサブ項目でできています。
お探しの情報によっては、サブ項目があることで目的のページをすぐに見つけることができます。

次ページへ続く



通信機能が必要な操作を示します。

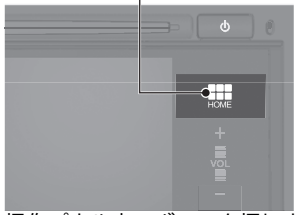
メニューツリーに従って操作した後は、動作ごとの手順説明を読みながら、目的の操作を行いましょう。

メニューツリー

メニューツリーとは、本システムを操作するためのガイドです。
メニューツリーの操作を表示順に行うことで、目的の機能に行き着くことができます。

お知らせ
すべてのメニュー項目は、音声コマンドでも選択することができます。

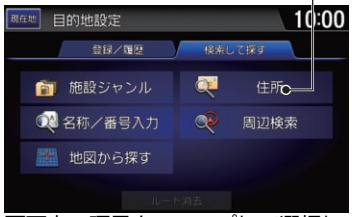
HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ 目的地設定 ▶ 住所



操作パネル上のボタンを押します。

MENU *ボタンを押します。*

▶



画面上の項目を、タップして選択します。

住所 *を選択します。*

※ この項に掲載されているサンプルページおよび画面は、実際のものとは異なる場合があります。

Honda インターナビシステムを安全にお使いいただくために、お守りいただきたい事項を説明します。

■ 安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を、回避方法と共に下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。

⚠危険	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの
⚠警告	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
⚠注意	指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

■安全に関する記号

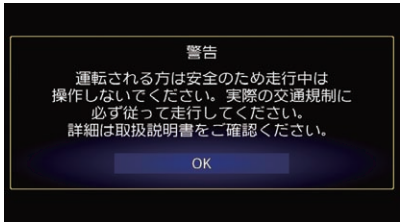
⃠	禁止(してはいけないこと)を示します。

⚠警告

- **テレビやDVDビデオなどを見たり、ナビゲーションの操作をするときに、車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしないでください。車内や屋内などに排気ガスが充満し、一酸化炭素中毒のおそれがあります。**
- **安全のため運転者は、走行中に操作しないでください。また、走行中に画面を見るときは、必要最小限にしてください。前方不注意などにより、思わぬ事故につながるおそれがあります。**

⚠注意

- **スマートフォン連携により提供される機能および、アプリケーションには、Honda 以外が提供するものも含まれます。画面を注視することなく、実際の交通規制に従って安全に走行してください。**
- **走行中にスマートフォンを使用することは大変危険ですのでおやめください。**



Honda インターナビシステムを起動すると、警告画面が表示されます。よくお読み頂き操作してください。

設定

この章では、本システムのさまざまな機能に関する設定について記載しています。

音声で操作する 25
音声コマンドを発話する 25
正しく認識させるには 26
主な音声コマンドを確認する 28
Siri アイズフリーを使う 29
案内音量の調節 30
音声案内の音量を調整する 30
画面の設定 31
画面表示を消す 31
画面表示を切り替える 31
時計画面を表示する 31
地図表示の設定 32
現在地を修正する 36
ルート案内の設定 37
音声案内の設定 40
回避エリアを登録する 41
回避エリアを編集する 42
安全運転支援の設定 44
インターナビ／ VICS の設定 46
駐車場セレクトを設定する 48
音声／警告の設定 50
音声操作の設定 51
システム設定 52
明るさやコントラストを設定する 54
時計画面の壁紙を設定する 55
カスタマイズメニューを使う 56
カスタマイズメニューを編集する 57
internavi ダイレクトを使う 58
internavi ダイレクトを編集する 58
設定メニュー 59

音声コマンドで、本システムのほとんどのナビゲーション操作をハンズフリーで行うことができます。また、オーディオ／ビジュアル機能や本システムに接続した携帯電話または Bluetooth 対応機器の操作もできます。
音声コマンドは、本システム上部にあるマイクで認識します。ハンドルの(発話)ボタンと(オンフック／取り消し)ボタンで操作します。

音声コマンドを発話する

音声コマンドが認識されなかったり、コマンドを発話するまでに時間がかかり過ぎると、再度発話するよう促されます。
音声コマンドが正しく認識された場合は、その内容を画面表示と音声で案内します。音声コマンドの種類によっては、本システムからさらに情報を尋ねることがあります。
主な音声コマンドは、コマンドリストから確認できます。

主な音声コマンドを確認する P. 28

音声で操作する

音声ガイダンス中に(発話)ボタンを押すとガイダンスを省略できます。

音声コマンドを発話する

音声操作中は、オーディオ／ビジュアルの音声は消音されます。

繰り返し正しく認識されない場合は、(オンフック／取り消し)ボタンを長押しして、始めから操作をやり直してください。

正しく認識させるには

音声コマンドを正しく認識させるには、いくつかのポイントがあります。

- (発話)ボタンを押して、「ピッ」という音の後、約5秒以内に発話する。(画面の が に変わった状態のときに発話する。)
- 音声コマンドを発話している画面が正しいか確認する。
- 車外の音などを遮断するため、窓やサンルーフを閉める。
- エアコンの風量を下げる。
- 言葉と言葉の間に空白をはさまず、音声コマンドのみを自然ではっきりした声で発話する。
- 同時に複数が話さないようにする。
- 音声操作ガイドを確認する。

正しく認識させるには

音声は、通常の運転姿勢で正しく認識します。顔をマイクに向けたり、無理に大きな声で発話する必要はありません。

「ピッ」という音の後に、一息おいて発話すると認識されやすくなることがあります。

本システムからの応答メッセージの途中でも、(発話)ボタンを押して音声コマンドを発話することができます。

一部の機能では、認識した音声コマンドに複数の候補がある場合、選択画面が表示されます。音声コマンドで認識させたい候補の番号を選択できます。

■ 住所、電話番号を発話するとき

住所、電話番号は、以下の例のように発話します。

■住所

東京都港区南青山 2 丁目 1 番地 1 号

- 「*トウキョウトミナトクミナミアオヤマ ニチョウメ イチバンチ イチゴウ*」
- 「*トウキョウトミナトクミナミアオヤマ ニのイチのイチ*」

■電話番号

03-0123-1000

「*ゼロ サン ゼロ イチ ニー サン イチ ゼロ ゼロ ゼロ*」

住所、電話番号を発話するとき

数字は決まった読み方で発話してください。

➡ **数字コマンド** P. 283

群名は省略して発話してください。

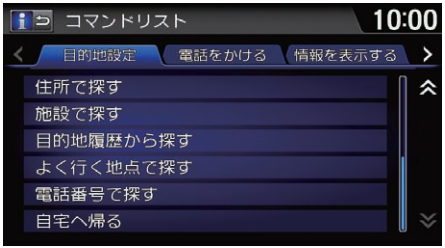
町は「マチ」・「チョウ」、村は「ムラ」・「ソン」のどちらでも認識できます。

都道府県名と市区町村名を分けて発話することもできます。

電話番号は「市外局番」「市内局番」「残りの 4 桁の番号」の 3 回に分けての発話、「市外局番＋市内局番」「残りの 4 桁の番号」の 2 回に分けての発話もできます。

主な音声コマンドを確認する

HOME ボタン ▶ **情報** ▶ MENU ボタン ▶ **音声操作** ▶ **コマンドリスト**



1. いずれかのジャンルを選択する。
2. 確認したい発話例を選択する。
   ▶音声コマンドの詳細な説明が確認できます。

以下の項目を選択できます。

- **目的地設定**：目的地設定に関する操作の発話例です。
- **電話をかける**：電話に関する操作の発話例です。
- **情報を表示する**：各種情報の確認に関する発話例です。
- **ルート**：ルート案内に関する操作の発話例です。
- **地図表示を変える**：地図表示に関する発話例です。
- **オーディオを操作する**：オーディオ操作に関する発話例です。
- **エアコンを操作する**：エアコン操作に関する発話例です。
- **internavi ダイレクト**：internavi ダイレクトに関する操作の発話例です。
- **設定**：各種設定の操作に関する発話例です。
- **その他**：その他の設定や操作に関する発話例です。

主な音声コマンドを確認する

「*コマンドリスト*」

音声コマンドを使用してコマンドリストを表示させた場合、表示されている発話例を実際に発話することが可能です。

Siri アイズフリーを使う

Bluetoothで接続したiPhoneなどの音声アシスタント「Siri」をハンドルの(発話)ボタンで利用することができます。あらかじめ iPhone などをペアリングする必要があります。

携帯電話をペアリングする P. 192

1. (発話)ボタンを長押しする。
   ▶発信音が鳴り、Siri が起動します。
2. Siri に話しかける。
   ▶ (オンフック／取り消し)ボタンを押すと、Siri アイズフリーを終了します。

Siri アイズフリーを使う

Siri は Apple 社の登録商標です。

iOS6.0以降のSiri対応モデルに対応しています。

あらかじめ iPhone などの Siri 機能を ON にする必要があります。詳しくは iPhone などのユーザーガイドなどをご覧ください。

Siri アイズフリーを使用中は、本システム内の音声コマンドは利用できません。

Siri アイズフリーでは、画面にトークバックや発話可能な音声コマンドは表示されません。

iPhone などの動作状態や電波状況によっては、Siri が適切に機能しなかったり、応答に時間がかかることがあります。

Siri の機能については、iPhone などのユーザーガイドや Apple のホームページをご覧ください。

走行中は安全のため、iPhone などでの操作を行わないでください。

案内音量の調節

音声案内の音量を調整する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **案内音量**

音量バー

1. −または+を選択する。
   ▶選択するごとに案内音が流れ、音量を確認できます。
   ▶画面の音量調節バーを左右にフリックまたはスライドしても設定値を変更できます。
2. **決定**を選択する。

音声案内の音量を調整する

−を選択し続けて音量バーが消灯すると、案内音声は消音になります。

システム設定からも操作できます。HOME ボタンを押し、**設定→システム設定→操作音→案内音量**の順に選択します。

音声／警告の設定 P. 50

画面表示を消す

☼☽（画面表示）ボタンを約 2 秒間押し続ける。

▶画面を再度表示するには、HOMEボタン、BACKボタン、☼☽（画面表示）ボタンのいずれかを押してください。

画面表示を切り替える

☼☽（画面表示）ボタンを押す。

▶☼☽（画面表示）ボタンを押すごとに、昼画面、夜画面、画面オフが切り替わります。

▶−または+を選択して画面の明るさを調整できます。

時計画面を表示する

HOME ボタン ▶ **情報** ▶ MENU ボタン

時計表示を選択する。

▶表示される時計をタップすると、時計の設定を変更できます。

➡ **システム設定** P. 52

画面表示を消す

☼☽（画面表示）ボタンを3回、（車幅灯点灯時は 2 回）押しても消すことができます。

画面表示を切り替える

画面の明るさはシステム設定からも操作できます。HOME ボタンを押し、**設定→システム設定→画面→画面調整**の順に選択します。

➡ **明るさやコントラストを設定する** P. 54

夜画面でも、イルミネーションコントロールで「車幅灯点灯時の減光」を解除すると昼画面の明るさになります。イルミネーションコントロールの設定については、車両本体の取扱説明書をご覧ください。

画面の明るさ調節バーを左右にフリックまたはスライドしても画面の明るさを調整できます。

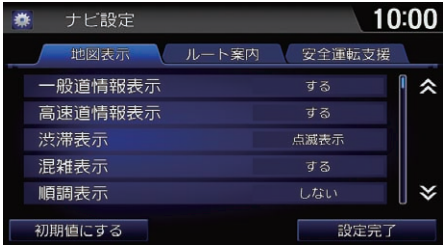
時計画面を表示する

時計に表示される時刻は、GPS に基づいて決められていますが、数秒の誤差が生じる場合があります。

地図表示の設定

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **ナビ設定** ▶ **地図表示**

地図上に表示される情報についての設定です。



1. いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。
2. **設定完了**を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **一般道情報表示**：VICS 情報を一般道路に表示します。（初期値：**する**）
  ➡ **地図の見かた** P. 8
- **高速道情報表示**：VICS 情報を高速道路に表示します。（初期値：**する**）
  ➡ **地図の見かた** P. 8
- **渋滞表示**：渋滞を示す矢印を表示します。（初期値：**点滅表示**）
  ➡ **地図の見かた** P. 8
- **混雑表示**：混雑を示す矢印を表示します。（初期値：**する**）
  ➡ **地図の見かた** P. 8
- **順調表示**：順調を示す矢印を表示します。（初期値：**しない**）
  ➡ **地図の見かた** P. 8
- **規制表示**：交通規制に関する VICS 情報マークと規制区間を表示します。（初期値：**する**）
  ➡ **地図の見かた** P. 8
- **VICS 駐車場マーク表示**：VICS 駐車場マークを表示します。（初期値：**しない**）
  ➡ **地図の見かた** P. 8

地図表示の設定

初期値にする

ナビ設定を初期値に戻します。

- **気象警戒エリア表示**：通信気象予報アイコン、降雨・降雪・津波マークを表示します。また、ルート上に気象警戒エリアがある場合は、その案内をします。（初期値：**する**）
- **有名施設リアル表示**：スケール 100m 以下で 3D マップを表示している場合に、目印になる施設を立体（3D ポリゴン）表示します。（初期値：**する**）
- **ビル立体表示**：市街地図表示（10、25、50m スケール）でかつ 3D マップ表示のとき、付近のビルを立体表示します。（初期値：**する**）
- **施設文字**：地図上に表示する施設名称の表示方法を切り替えます。
  - **標準**（初期値）：標準の文字サイズで表示します。
  - **小文字**：小さい文字サイズで表示します。
- **現在地情報の表示**：現在地の表示方法を切り替えます。
  - **地名**（初期値）：現在地の地名を表示します。
  - **路線名**：現在地の路線名を表示します。
  - **しない**：現在地情報を表示しません。
- **路線番号表示**：走行中の道路の路線番号を表示します。（初期値：**する**）

地図表示の設定

気象警戒エリア表示

リンクアップフリー機器を取り外すなど通信できない状況では使用できません。

ビル立体表示

都市部で、地図スケールが 10m ～ 50m のときに代表的なビルなどの建物を立体表示した市街地図を表示します。

現在地情報の表示

地名や路線名が表示されない場合もあります。

次ページに続く

- **都市高速マップ表示**：都市高速道路の走行時に、「都市高速マップ」を表示します。（初期値：**する**）
- **走行軌跡表示**：走行軌跡を表示します。（初期値：**しない**）
  ➡ **ルート案内中の画面表示** P. 14
- **走行軌跡消去**：走行軌跡のデータを消去します。
- **走行軌跡自動消去**：自宅を目的地に設定した場合、自宅到着時に走行軌跡を自動的に消去します。
  – **自宅到着時**：軌跡を自動的に消去します。
  – **しない**（初期値）：軌跡を自動的に消去しません。
- **リアル拡大図表示**：主要交差点で 3D のリアル拡大図を表示します。（初期値：**する**）
  ➡ **ガイダンス画面** P. 114
- **直線誘導線表示**：ルート案内中に直線誘導線を表示します。（初期値：**しない**）
  ➡ **ルート案内中の画面表示** P. 14
- **方面看板表示**：ルート上にある交差点について、方面看板を表示します。（初期値：**する**）
  ➡ **ルート案内中の画面表示** P. 14
- **レーン情報表示**：レーン情報を表示します。（初期値：**する**）
  ➡ **地図画面** P. 113
- **高速道ガイド自動表示**：地図モードの設定にかかわらず、高速道路に入ったときに、自動的に高速ガイドを表示します。（初期値：**する**）
- **行程ガイド IC 省略**：行程ガイド中で表示されるインターチェンジを入口／出口 IC のみにします。（初期値：**しない**）
  ➡ **行程ガイド** P. 83

≫地図表示の設定

都市高速マップ表示
都市高速マップとは、高速道路、有料道路、主要幹線道路のみを表示するマップです。
➡ **ガイダンス画面** P. 114

走行軌跡表示
約 100km までの走行軌跡が表示できます。走行軌跡は 50 k m スケール以下で表示されます。

走行軌跡自動消去
以下の場合、走行軌跡は自動消去されません。
- スクロール操作で自宅を目的地に設定した場合
- 自宅から 100m 以上離れた場所でエンジンを止めた場合

直線誘導線表示
直線誘導線とは、目的地または経由地までの直線方向を示す線のことです。

- **地図色時刻連動**：日の出／日の入り時刻に連動して、画面の地図色を切り替えます。（初期値：**しない**）
- **地図色　昼**：昼画面の地図色を、**ホワイト**、**ブルー**、**ブラウン**、**ベージュ**から選択します。（初期値：**ホワイト**）
- **地図色　夜**：夜画面の地図色を、**ホワイト**、**ブルー**、**ブラウン**、**ベージュ**から選択します。（初期値：**ブルー**）
- **3D 角度調整**：3D マップ表示時の視野角度を 10 段階で調節します。
- **現在地修正**：GPS 測位状態の影響で位置が自動的に修正されない場合など、手動で現在の位置を修正します。

➡ **現在地を修正する** P. 36

地図表示の設定

地図色時刻連動
しないに設定した場合は、車幅灯のオンオフで画面の配色が切り替わります。

地図色　昼
車幅灯を消しているときの画面です。

地図色　夜
車幅灯をつけているときの画面です。

現在地を修正する

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **ナビ設定** ▶ **地図表示** ▶ **現在地修正**

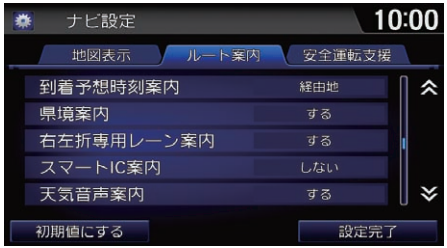
1. 地図をスクロールし、自車がある地点にカーソルを合わせる。
2. **セット**を選択する。

3. ⬇または⬇を選択して、自車マークの向きを実際の向きと合わせる。
4. **セット**を選択する。

現在地を修正する

一般道・高速道が併設する道路にカーソルを合わせた場合、自車位置をどちらの道路に設定するか選択する以下の画面が表示されます。**一般道上にセット**または**高速道上にセット**を選択してください。

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **ナビ設定** ▶ **ルート案内**



1. いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。
2. **設定完了**を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **到着予想時刻案内**：到着予想時刻と残距離の対象地点を選択します。
  - **目的地**：目的地を対象地点にします。
  - **経由地**（初期値）：経由地を対象地点にします。
  - **しない**：到着予想時刻を表示しません。
- **県境案内**：県境に近づいたとき、音声とテロップ表示で案内します。（初期値：**する**）
- **右左折専用レーン案内**：直進レーンが右折または左折専用レーンに変わる場合、その地点を案内します。（初期値：**する**）
- **スマートIC案内**：ルート計算時にスマートICを通るルートを探します。（初期値：**しない**）

  インターチェンジを指定する P. 134
- **天気音声案内**：通信ルート計算後に取得した到着予想時刻の天気予報および警報・注意報の内容を読み上げます。（初期値：**する**）
- **ETC 案内**：ETC が使用可能な場合に、料金所イラスト中に ETC レーンの方向を示す矢印を表示します。（初期値：**する**）

次ページに続く

ルート案内の設定

初期値にする
ナビ設定を初期値に戻します。

スマート IC 案内
入口／出口のインターチェンジ指定時に、スマート IC も指定できるようになります。

天気音声案内、internavi 情報音声案内、internavi ルート
リンクアップフリー機器を取り外すなど通信できない状況では使用できません。

- **internavi 情報音声案内**：通信internavi サーバーから受信した交通情報にルート上の重要な規制や渋滞発生を示す音声情報が含まれる場合、音声で案内します。（初期値：**する**）
- **渋滞考慮オートリルート**：ルート走行中に渋滞・規制情報を考慮したルートが見つかった場合、自動的にそちらのルートを利用して再計算します。（初期値：**する**）
- **ルート計算条件**：ルート計算時に、最初に計算させる基準を設定します。設定内容は、設定後のルート計算から反映されます。
  - **標準**：標準条件で計算します。
  - **一般道優先**：一般道優先で計算します。
  - **距離優先**：距離優先で計算します。
  - **道幅優先**：道幅優先で計算します。
  - **internavi ルート**（初期値）：通信internavi ルートを使用して計算します。
- **時間曜日規制考慮**：曜日や時間帯によって規制の入る道路を避けてルート計算します。規制については、現在地周辺の情報を考慮します。（初期値：**する**）
- **フェリー使用**：フェリー利用ルートを使って計算します。（初期値：**しない**）
- **ルート学習**：ルート計算時、学習したルートを考慮します。
  - **する**（初期値）：学習したルートを考慮します。
  - **しない**：学習したルートを考慮しません。
  - **リセット**：ルート学習の記録を消去します。消去後は、リセット選択前の設定値が設定されます。

ルート案内の設定

internavi ルート
インターナビの高性能なサーバーで計算するルートです。さまざまなニーズにあわせてルート誘導が可能です。
➡ **internavi ルートの設定を変更する** P. 126

フェリー使用
フェリーを利用しないと目的地に行くことができない場合、**しない**を選択してもフェリー利用ルートが計算されます。

ルート学習
元のルートを外れて同じルートを数回走行すると、そのルートは学習されます。ルートが学習されると、次回の走行時からそのルートを計算しやすくなります。

- **一般道路の車速**：到着予想時刻の計算基準となる一般道路の走行速度を選択します。**5～80km/h**の間で、5km/h単位で選択します。（初期値：**25km/h**）
- **高速道路の車速**：到着予想時刻の計算基準となる高速道路の走行速度を選択します。**5 ～ 120km/h** の間で、5km/h 単位で選択します。（初期値：**70km/h**）
- **有料道路の車速**：到着予想時刻の計算基準となる有料道路の走行速度を選択します。**5 ～ 100km/h** の間で、5km/h 単位で選択します。（初期値：**50km/h**）
- **横付けルート計算**：目的地が現在の反対車線側に位置する場合、目的地が進行方向となるように考慮してルートを計算します。（初期値：**する**）
- **VICS ルート計算**：ルート計算時に VICS 情報やインターナビ交通情報を考慮します。（初期値：**する**）
- **音声案内設定**：案内音声に関する設定を行います。
  音声案内の設定 P. 40
- **自宅登録／自宅編集**：自宅を登録または変更します。
  自宅を登録する P. 10
- **回避エリア**：通りたくない場所を 5 箇所まで登録します。
  回避エリアを登録する P. 41

ルート案内の設定

一般道路の車速／高速道路の車速／有料道路の車速

インターナビ交通情報を受信した場合は、それぞれの車速の設定とは関係なく、道路区間ごとの実勢速度に基づいて到着予想時刻が計算されます。

音声案内の設定

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **ナビ設定** ▶ **ルート案内** ▶ **音声案内設定**

1. いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。
2. **設定完了**を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **交通情報案内**：VICS 情報を音声で案内します。（初期値：**する**）
  交通情報を確認する P. 119
- **到着予想時刻案内**：到着予想時刻を音声で案内します。（初期値：**する**）
- **交差点目印案内**：交差点に近づいたとき、交差点の目印を音声で案内します。（初期値：**しない**）
- **料金案内**：料金所に近づいたとき、料金を音声で案内します。（初期値：**する**）
- **交差点名称案内**：交差点に近づいたとき、交差点名称を音声で案内します。（初期値：**しない**）
- **JCT 名称案内**：高速道路のジャンクションに近づいたとき、ジャンクション名称を音声で案内します。（初期値：**する**）
- **一般道方面名称案内**：一般道路走行中に、方面名称を音声で案内します。（初期値：**しない**）
- **高速道方面名称案内**：高速道路走行中に、方面名称を音声で案内します。（初期値：**しない**）

音声案内の設定

初期値にする
音声案内設定を初期値に戻します。

詳しい設定
すべての項目を**する**に設定します。

シンプル設定
交通情報案内のみを**する**に設定します。

回避エリアを登録する

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **ナビ設定** ▶ **ルート案内** ▶ **回避エリア**

回避エリアを登録しておくと、その場所を通らないようにルートを計算できます。

1. **新規登録**を選択する。
2. 場所を探す。
   目的地を探す P. 91

3. **位置セット**を選択する。
4. ＋または－を選択して範囲を指定する。
5. **範囲セット**を選択する。
6. **登録する**を選択する。
   ▶エリア中央付近の地名などが、回避エリアの名称として登録されます。
   ▶回避エリアは桃色で表示されます。

回避エリアを登録する

回避エリアは、100 ～ 800m 四方で指定できます。

他に適切な道路の候補がない場合、回避エリアを通るルートが計算されることがあります。

USB メモリー

以下の項目を選択できます。

- **データ読み込み**：USB メモリー内の回避エリアの情報を本システムに読み込みます。
- **データ保存**：回避エリアの情報を USB メモリーに保存します。
- **データ消去**：回避エリアの情報を USB メモリーから消去します。

回避エリアを編集する

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **ナビ設定** ▶ **ルート案内** ▶ **回避エリア**

1. 回避エリアを選択する。

2. 回避エリア情報を選択する。
3. いずれかの項目を選択する。
4. 設定完了を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **名称**：回避エリアの名称を登録します。
- **読み**：名称の読みを登録します。
- **範囲**：回避エリアの範囲（100m～800m）を設定します。＋または－で範囲を選択し、**範囲セット**を選択します。
- **曜日指定**：回避エリアを適用する曜日を設定します。（**毎日**もしくは**曜日指定**（日～土））

回避エリアを編集する

全画面地図
回避エリアを全画面で表示します。

曜日指定
- 曜日は複数選択できます。
- 選択中の曜日は色付きで表示されます。

消去
設定した回避エリアを消去します。

- **時間指定**：回避エリアを適用する時間を設定します。（**終日**もしくは**時間指定**（0 時 0 分～ 23 時 59 分））
- **位置修正**：回避エリア周辺の地図を表示します。スクロールして回避エリアの位置を修正します。

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **ナビ設定** ▶ **安全運転支援**

1. いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。
2. **設定完了**を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **ふらつき検知警報**：車両のふらつきを感知したとき、音声、マーク表示、およびテロップ表示で警告します。（初期値：**する**）
- **カーブ警告**：スピードを落とさずにカーブを走行したとき、状況に応じて音声とテロップ表示で警告します。
  - **舗装路**（初期値）：舗装路を走行中に警告します。
  - **圧雪路**：圧雪路を走行中に警告します。
  - **しない**：警告しません。
- **事故多発地点案内**：事故多発区間に近づくと、音声で案内します。（初期値：**する**）
- **合流案内**：ルート走行中に合流地点に近づくと、マーク表示と音声で案内します。（初期値：**する**）
- **踏み切り案内**：ルート走行中に踏み切りに近づくと、マーク表示と音声で案内します。（初期値：**する**）

安全運転支援の設定

初期値にする
ナビ設定を初期値に戻します。

事故多発地点案内
前方に事故多発区間があったときに音声で案内します。（ルート走行中に 200m 以下のスケールで地図表示時のみ）

合流案内
以下の場合に、◁、◁のマーク表示と音声で案内します。
- 高速道路、都市高速で 500m 前方に合流地点がある場合
- JCT渡り路で500m前方に合流地点がある場合

踏み切り案内
100m 前方に踏み切りがあったときに◇のマーク表示と音声で案内します。

- **一時停止案内**：ビーコンから情報を受信すると、画像と音声で一時停止の注意喚起をします。（初期値：**する**）
- **信号見落とし防止案内**：ビーコンから情報を受信すると、画像と音声で信号見落とし防止の注意喚起をします。（初期値：**する**）
- **追突防止案内**：ビーコンから情報を受信すると、画像と音声で追突防止の注意喚起をします。（初期値：**する**）
- **出会い頭防止案内**：ビーコンから情報を受信すると、画像と音声で出会い頭の衝突防止の注意喚起をします。（初期値：**する**）
- **高速道路逆走案内**：自車位置情報や地図情報から高速道路上での逆走およびバック走行を検知したとき、画像と音声で案内します。（初期値：**する**）

➡ **ガイダンス画面** P. 114

安全運転支援の設定

一時停止案内、信号見落とし防止案内、追突防止案内、出会い頭防止案内

DSSS 対応機器装着時のみ表示されます。詳しくは Honda 販売店へお問い合わせください。以下の項目を選択できます。

- **する**：カメラ画面以外の画面で割り込み表示します。
- **現在地画面のみ**：現在地画面表示中のみ割り込み表示します。
- **しない**：表示しません。

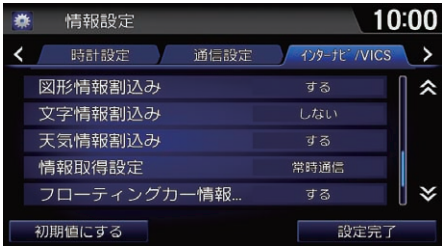
DSSS

Driving Safety Support Systems（安全運転支援システム）の略で、ドライバーの認知、判断の遅れや誤りによる交通事故を未然に防止することを目的としたシステムです。路側センサ、信号情報、道路線形情報から、車両や歩行者の位置、停止線までの距離などを検知して、光ビーコンなどによる無線通信を通して、必要時にドライバーに以下の注意を促します。

- **一時停止案内**
- **信号見落とし防止案内**
- **追突防止案内**
- **出会い頭防止案内**

ビーコンが設置されていない場所や情報発信されていない場所では作動しません。

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **情報設定** ▶ **インターナビ／ VICS**



1. いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。
2. **設定完了**を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **図形情報割込み**：地図上に図形情報を割り込み表示します。（初期値：**する**）
  ➡ **交通情報を確認する** P. 119
- **文字情報割込み**：地図上に文字情報を割り込み表示します。（初期値：**しない**）
  ➡ **交通情報を確認する** P. 119
- **天気情報割込み**：通信天気情報を表示します。（初期値：**する**）
- **情報取得設定**：通信設定した周期で、インターナビ情報センターに自動接続します。
  - **常時通信**（初期値）：常時接続します。リンクアップフリー向けのモードです。
  - **状況変化時**：ルート案内中 10 分ごとに自動接続し、ルート上に重要な規制、渋滞発生、渋滞解消などがあるときのみ、交通情報を取得します。
  - **5分ごと**、**15分ごと**、**30分ごと**、**60分ごと**：各時間ごとに自動接続します。
  - **取得しない**：自動接続しません。

インターナビ／ VICS の設定

初期値にする
インターナビ／VICS設定を初期値に戻します。

天気情報割込み、情報取得設定、フローティングカー情報提供、登録地点リスト画像同期
本システムには通信費無料の「リンクアップフリー」が付帯しています。通常は初期値から変更する必要はありません。
リンクアップフリー機器を取り外すなど通信できない状況では使用できません。

- **フローティングカー情報提供**：通信走行情報をインターナビ情報センターに送信します(個人情報は送信されません)。(初期値：**する**)
- **登録地点リスト画像同期**：通信パーソナル・ホームページと登録地点リストを同期するときに、画像も同期します。(初期値：**しない**)

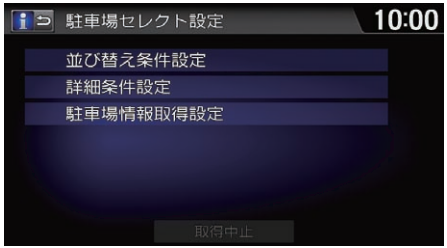
インターナビ／ VICS の設定

フローティングカー情報提供
しないを選択すると、インターナビ交通情報が取得できなくなります。

駐車場セレクトを設定する

HOME ボタン ▶ **情報** ▶ MENU ボタン ▶ **internavi 情報** ▶ **駐車場セレクト** ▶ **駐車場セレクト設定**

駐車場検索時に、インターナビ交通情報から取得する駐車場情報の表示順や表示件数の絞り込み条件を設定できます。



いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。

以下の項目を選択できます。

- **並び替え条件設定**：検索結果の表示順を設定できます。
  ➡ **交通情報を確認する** P. 119
- **詳細条件設定**：駐車場を検索する際の条件を、より詳細に設定できます。
- **駐車場情報取得設定**：インターナビ交通情報から駐車場情報を取得します。（初期値：**する**）

駐車場セレクトを設定する 通信

以下の手順でも**駐車場セレクト設定**画面を表示できます。

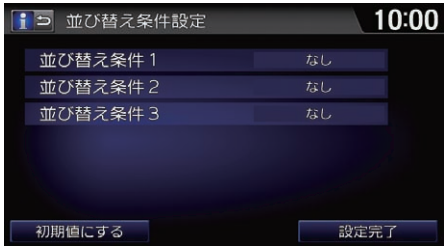
- 地図画面表示中に、**目的地**スイッチ→**検索して探す**→ **interanvi ドライブ情報**→**駐車場セレクト**→**駐車場セレクト設定**

リンクアップフリー機器を取り外すなど通信できない状況では使用できません。

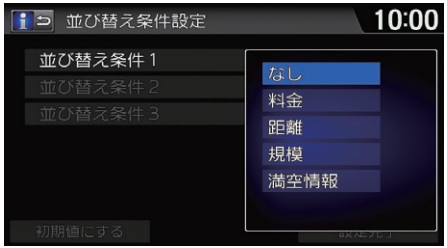
取得中止
インターナビ接続を終了します。

■ 並び替え条件を設定する

HOME ボタン ▶ **情報** ▶ MENU ボタン ▶ **internavi 情報** ▶ **駐車場セレクト** ▶ **駐車場セレクト設定** ▶ **並び替え条件設定**



1. **並び替え条件 1 ～ 3** のいずれかを選択する。



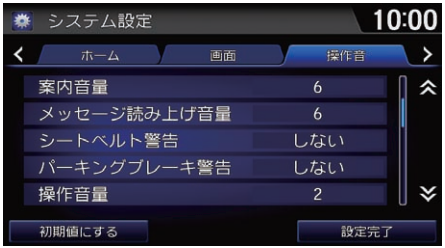
2. 優先条件を選択する。
   ▶さらに条件を設定したいときは、**手順 1** から **2** を繰り返します。
3. **設定完了**を選択する。

⟫並び替え条件を設定する

初期値にする

駐車場セレクト設定を初期値に戻します。

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **システム設定** ▶ **操作音**



1. いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。
2. **設定完了**を選択する。

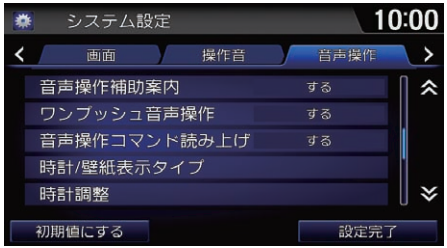
以下の項目を選択できます。

- **案内音量**：音声案内の音量を調整します。**0** ～ **11** の間で調整します。（初期値：**6**）
  音声案内の音量を調整する P. 30
- **メッセージ読み上げ音量**：メッセージを読み上げる音量を調整します。**0**～**11** の間で調整します。（初期値：**6**）
- **シートベルト警告**：運転席のシートベルトを着用せずに走行したとき、音声で警告します。（初期値：**する**）
- **パーキングブレーキ警告**：パーキングブレーキをかけたままで走行したとき、音声で警告します。（初期値：**する**）
- **操作音量**：**しない**、**1**、**2**、**3** から選択します。（初期値：**2**）

音声／警告の設定

初期値にする
システム設定を初期値に戻します。

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **システム設定** ▶ **音声操作**



1. いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。
2. **設定完了**を選択する。

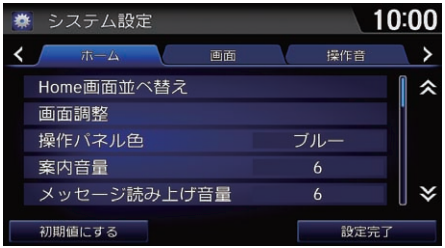
以下の項目を選択できます。

- **音声操作補助案内**：音声操作についてのアドバイスをします。（初期値：**する**）
- **ワンプッシュ音声操作**：住所や電話番号検索時など、毎回（発話）ボタンを押さなくてもコマンドを認識できるようにします。（初期値：**する**）
- **音声操作コマンド読み上げ**：画面に表示されているコマンドを自動で読み上げます。（初期値：**する**）

音声操作の設定

初期値にする
システム設定を初期値に戻します。

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **システム設定**



1. いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。
2. **設定完了**を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **ホーム**
  - **Home 画面並べ替え**：ホーム画面のアイコンの位置を並び替えます。アイコンの位置を移動するには、アイコンを選択したまま移動したい位置までスライドします。
- **画面**
  - **画面調整**：**明るさ**、**コントラスト**、**黒の濃さ**を調整します。
    明るさやコントラストを設定する P. 54
  - **操作パネル色**：**ブルー**、**アンバー**、**レッド**、**バイオレット**から選択します。（初期値：**ブルー**）
- **操作音**：操作音や車両警告を設定します。
  音声／警告の設定 P. 50
- **音声操作**：音声操作を設定します。
  音声操作の設定 P. 51

システム設定

初期値にする

システム設定を初期値に戻します。

- **時計設定**
  - **時計／壁紙表示タイプ**：時計の表示タイプや、時計表示画面の壁紙を設定します。
    ➡ **時計画面の壁紙を設定する** P. 55
  - **時計調整**：現在の表示時刻（時、分）を手動で調整します。▲または▼を選択して時刻を変更します。
  - **24時間表示**：時計を12時間表示から24時間表示に切り替えます。（初期値：**しない**）
  - **時計表示**：画面上に時計を表示します。（初期値：**する**）
    ➡ **時計画面を表示する** P. 31
  - **映像画面での時計表示**：映像画面での時計の表示位置を**右上**、**左上**、**右下**、**左下**、**なし**から選択します。（初期値：**右上**）
  - **時計リセット**：時計の設定を初期値に戻します。
- **その他**
  - **ラスト画面記憶設定**：本システムを起動した際に、前回表示していた機能の画面を表示します。（初期値：**する**）
  - **初期化設定**：工場出荷時の設定に戻します。

システム設定

時計設定

以下の手順でも時計設定を変更できます。

- 画面右上の現在時刻をタップする
- HOMEボタンを押し、**情報**→MENUボタン→**時計表示**の順に選択し、表示される時計をタップする
- HOMEボタンを押し、**設定**→**情報設定**→**時計設定**の順に選択する

明るさやコントラストを設定する

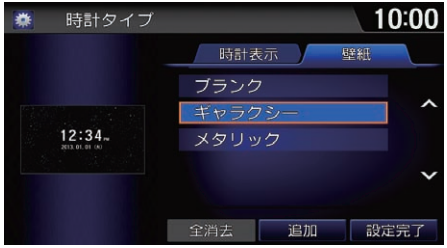
HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **システム設定** ▶ **画面** ▶ **画面調整**

画面の**明るさ**、**コントラスト**、**黒の濃さ**を調整します。

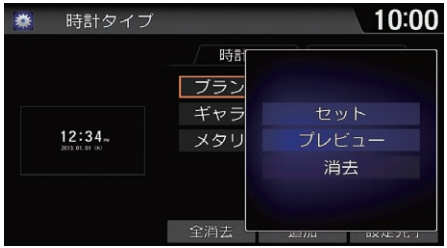
1. 各項目の−または+を選択して調整する。
   ▶画面の調節バーを左右にフリックまたはスライドしても設定値を変更できます。
2. **設定完了**を選択する。

時計画面の壁紙を設定する

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **システム設定** ▶ **時計設定** ▶ **時計／壁紙表示タイプ** ▶ **壁紙**



1. 壁紙を選択する。
▶リストには本システムに内蔵の画像、USB メモリーからインポートした画像の順に表示されます。



2. セットを選択する。
▶**プレビュー**を選択すると時計表示画面のプレビューが表示されます。

時計画面の壁紙を設定する

追加
USB メモリー内の画像をインポートして壁紙に設定できます。インポートする画像を選択し、**インポート開始**を選択します。
本システムに保存できる画像の最大画素数は1600万画素、最大データサイズは5 MBです。

全消去
すべての壁紙を消去します。

消去
選択中の壁紙を消去します。

「ブランク」、「ギャラクシー」、「メタリック」は消去できません。

壁紙が表示されるまで、時間がかかることがあります。

壁紙の設定やインポートをした直後は、車両のパワーモードを OFF モードにしたり、USB メモリーを抜かないでください。登録にエラーが発生したり、USB メモリーのデータが壊れることがあります。

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ (カスタマイズメニュー)

よく使う機能を 1ヶ所に集めて、すばやく呼び出すことができます。また、機能の追加・変更ができます。

➡ **カスタマイズメニューを編集する** P. 57

使用したい機能を選択する。

カスタマイズメニューを使う

カスタマイズメニューは、工場出荷時に以下の機能が登録されています。

- **登録地点セット**
  ➡ **地点を登録する** P. 86
- **現在地修正**
- **施設マーク表示**
- **ルート消去**
  ➡ **目的地を消去する** P. 136
- **よく行く地点**
- **前回の検索地点**
- **周辺検索**
- **internavi ダイレクト** 通信
  ➡ **internavi ダイレクトを使う** P. 58

カスタマイズメニュー編集

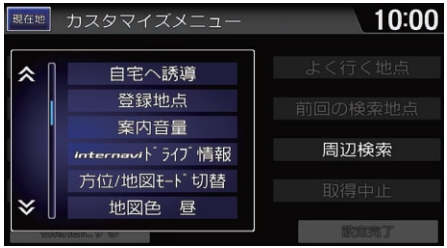
カスタマイズメニューの内容を追加、変更できます。

➡ **カスタマイズメニューを編集する** P. 57

カスタマイズメニューを編集する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ ▶ **カスタマイズメニュー編集**

1. 変更したい項目を選択する。



2. 新たにメニューに入れたい項目を選択する。

カスタマイズメニューを編集する

カスタマイズメニュー内の **internavi ダイレクト**を他の項目と置き換えることはできません。

初期値にする

カスタマイズメニューの設定を初期値に戻します。

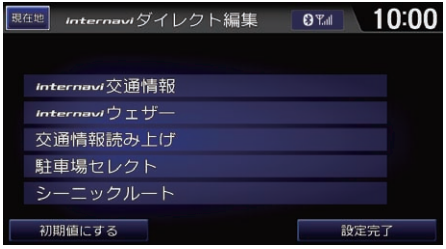
HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ [ ] ▶ **internavi ダイレクト**

よく使うinternaviの機能を1ヶ所に集めて、すばやく呼び出すことができます。

使用したい機能を選択する。

internavi ダイレクトを編集する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ [ ] ▶ **internavi ダイレクト** ▶ **編集**



1. 変更したい項目を選択する。
2. 新たにメニューに入れたい項目を選択する。
3. **設定完了**を選択する。

internavi ダイレクトを使う 通信

リンクアップフリー機器を取り外すなど通信できない状況では使用できません。

internavi ダイレクトは、工場出荷時に以下の機能が登録されています。

- **読み上げ再開**
- **internavi 交通情報**
- **internavi ウェザー**
- **交通情報読み上げ**
- **駐車場セレクト**
- **シーニックルート**

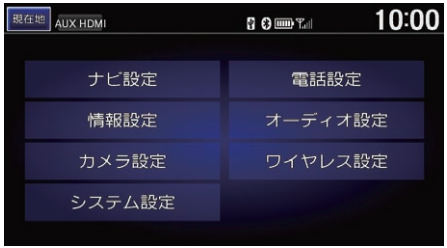
internavi ダイレクトを編集する

初期値にする

internavi ダイレクトの設定を初期値に戻します。

読み上げ再開を他の項目と置き換えることはできません。

HOME ボタン ▶ **設定**



いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。

以下の項目を選択できます。

- **ナビ設定**：地図の表示やルート案内方法の設定、安全運転をサポートする各種設定をします。
  ➔ **地図表示の設定** P. 32
  ➔ **ルート案内の設定** P. 37
  ➔ **安全運転支援の設定** P. 44
- **情報設定**：インターナビや VICS 情報の表示に関する設定をします。また、携帯電話や Bluetooth 対応機器の通信に関する設定をします。
  ➔ **internavi の接続先を設定する** P. 211
  ➔ **インターナビ／ VICS の設定** P. 46
- **カメラ設定**：リアカメラに関する設定をします。
- **システム設定**：画面の調整や音声、時計に関する設定などをします。
  ➔ **音声／警告の設定** P. 50
  ➔ **音声操作の設定** P. 51
  ➔ **システム設定** P. 52
- **電話設定**：電話に関する設定をします。
  ➔ **電話を設定する** P. 201

次ページに続く

- **オーディオ設定**：オーディオに関する設定をします。再生しているソースによって設定できる項目が異なります。
  ➔ **テレビの設定** P. 153
  ➔ **DVD ビデオの設定** P. 164
  ➔ **ビデオの設定** P. 170
  ➔ **Bluetooth オーディオの設定** P. 183
  ➔ **HDMI® モードの設定** P. 186
- **ワイヤレス設定**：Bluetooth 対応機器の接続や設定をします。
  ➔ **Bluetooth の設定をする** P. 195

■ 設定一覧

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
ナビ設定	**地図表示**	**一般道情報表示**	VICS 情報を一般道路に表示します。	**する** */ **しない**
		高速道情報表示	VICS 情報を高速道路に表示します。	**する** */ **しない**
		渋滞表示	渋滞を示す矢印を表示します。	**する** / **点滅表示** */ **しない**
		混雑表示	混雑を示す矢印を表示します。	**する** */ **点滅表示** / **しない**
		順調表示	順調を示す矢印を表示します。	**する** / **点滅表示** / **しない** *
		規制表示	交通規制に関する VICS 情報マークと規制区間を表示します。	**する** */ **しない**
		VICS駐車場マーク表示	VICS 駐車場マークを表示します。	**する** / **しない** *
		気象警戒エリア表示	気象予報アイコン、降雨・降雪・津波マークを表示します。また、ルート上に気象警戒エリアがある場合は、その案内をします。	**する** */ **しない**

*：初期値

次ページに続く

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
ナビ設定	**地図表示**	**有名施設リアル表示**	スケール 100m 以下で 3D マップを表示している場合に、目印になる施設を立体(3D ポリゴン)表示します。	**する** */ **しない**
		ビル立体表示	市街地図表示(10、25、50m スケール)でかつ3Dマップ表示のとき、付近のビルを立体表示します。	**する** */ **しない**
		施設文字	地図に表示する施設名称の表示方法を切り替えます。	**標準** */ **小文字**
		現在地情報の表示	現在地の表示方法を切り替えます。	**地名***/**路線名**/**しない**
		路線番号表示	走行中の道路の路線番号を表示します。	**する** */ **しない**
		都市高速マップ表示	都市高速道路の走行時に、「都市高速マップ」を表示します。	**する** */ **しない**
		走行軌跡表示	走行軌跡を表示します。	**する** / **しない** *
		走行軌跡消去	走行軌跡のデータを消去します。	—
		走行軌跡自動消去	自宅を目的地に設定した場合、自宅到着時に走行軌跡を自動的に消去します。	**自宅到着時** / **しない** *
		リアル拡大図表示	主要交差点で 3D のリアル拡大図を表示します	**する** */ **しない**

*：初期値

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
ナビ設定	**地図表示**	**直線誘導線表示**	ルート案内中に直線誘導線を表示します。	**する** / **しない** *
		方面看板表示	ルート上にある交差点について、方面看板を表示します。	**する** */ **しない**
		レーン情報表示	レーン情報を表示します。	**する** */ **しない**
		高速道ガイド自動表示	地図モードの設定にかかわらず、高速道路に入ったときに、自動的に高速ガイドを表示します。	**する** */ **しない**
		行程ガイド IC 省略	行程ガイド中で表示されるインターチェンジを入口／出口ICのみにします。	**する** / **しない** *
		地図色時刻連動	日の出／日の入り時刻に連動して、画面の地図色を切り替えます。	**する** / **しない** *
		地図色　昼	昼画面の地図色を選択します。	**ホワイト** */ **ブルー**/ **ブラウン** / **ベージュ**
		地図色　夜	夜画面の地図色を選択します。	**ホワイト** / **ブルー***/ **ブラウン** / **ベージュ**
		3D マップ角度調整	3Dマップ表示時の視野角度を調節します。	—

*：初期値

次ページに続く

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
ナビ設定	**地図表示**	**現在地修正**	GPS測位状態の影響で位置が自動的に修正されない場合など、手動で現在の位置を修正します。 **現在地を修正する** P. 36	—
	ルート案内	**到着予想時刻案内**	到着予想時刻を音声で案内します。	**目的地** / **経由地** */ **しない**
		県境案内	県境に近づいたとき、音声とテロップ表示で案内します。	**する** */ **しない**
		右左折専用レーン案内	直進レーンが右折または左折専用レーンに変わる場合、その地点を案内します。	**する** */ **しない**
		スマートIC案内	ルート計算時にスマートICを通るルートを探します。	**する** / **しない** *
		天気音声案内	ルート計算後に取得した到着予想時刻の天気予報および警報・注意報の内容を読み上げます。	**する** */ **しない**
		ETC案内	ETCが使用可能な場合に、料金所イラスト中にETCレーンの方向を示す矢印を表示します。	**する** */ **しない**

*：初期値

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
ナビ設定	ルート案内	internavi 情報音声案内	internavi サーバーに受信した交通情報にルート上の重要な規制や渋滞発生を示す音声情報が含まれる場合、音声で案内します。	する */ しない
		渋滞考慮オートリルート	ルート走行中に渋滞・規制情報を考慮したルートが見つかった場合、自動的にそちらのルートを利用して再計算します。	する */ しない
		ルート計算条件	ルート計算時に、最初に計算させる基準を設定します。	標準 / 一般道優先 / 距離優先 / 道幅優先 / internavi ルート *
		時間曜日規制考慮	曜日や時間帯によって規制の入る道路を避けてルート計算します。規制については、現在地周辺の情報を考慮します。	する */ しない
		フェリー使用	フェリー利用ルートを使って計算します。	する / しない *
		ルート学習	ルート計算時、学習したルートを考慮します。	する*/しない/リセット
		一般道路の車速	到着予想時刻の計算基準となる一般道路の走行速度を選択します。	5km/h ～ 25km/h* ～ 80km/h

*：初期値

次ページに続く

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
ナビ設定	ルート案内	高速道路の車速	到着予想時刻の計算基準となる高速道路の走行速度を選択します。	5km/h ～ 70km/h* ～ 120km/h
		有料道路の車速	到着予想時刻の計算基準となる有料道路の走行速度を選択します。	5km/h ～ 50km/h* ～ 100km/h
		横付けルート計算	目的地が現在の反対車線側に位置する場合、目的地が進行方向となるように考慮してルートを計算します。	する */ しない
		VICS ルート計算	ルート計算時に VICS 情報やインターナビ交通情報を考慮します。	する */ しない
		音声案内設定	案内音声に関する設定を行います。 ➡ 音声案内の設定 P. 40	—
		自宅登録／自宅編集	自宅を登録または変更します。 ➡ 自宅を登録する P. 10	—
		回避エリア	通りたくない場所を５箇所まで登録します。 ➡ 回避エリアを登録する P. 41	—
	安全運転支援	ふらつき検知警報	車両のふらつきを感知したとき、音声、マーク表示およびテロップ表示で警告します。	する */ しない

*：初期値

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
ナビ設定	**安全運転支援**	**カーブ警告**	スピードを落とさずにカーブを走行したとき、状況に応じて音声とテロップ表示で警告します。	**舗装路** */ **圧雪路** / **しない**
		事故多発地点案内	事故多発区間に近づくと、音声で案内します。	**する** */ **しない**
		合流案内	ルート走行中に合流地点に近づくと、マーク表示と音声で案内します。	**する** */ **しない**
		踏み切り案内	ルート走行中に踏み切りに近づくと、マーク表示と音声で案内します。	**する** */ **しない**
		一時停止案内	ビーコンから情報を受信すると、画像と音声で一時停止の注意喚起をします。	**する** */ **現在地画面のみ** / **しない**
		信号見落とし停止案内	ビーコンから情報を受信すると、画像と音声で信号見落とし防止の注意喚起をします。	**する** */ **現在地画面のみ** / **しない**
		追突防止案内	ビーコンから情報を受信すると、画像と音声で追突防止の注意喚起をします。	**する** */ **現在地画面のみ** / **しない**
		出会い頭防止案内	ビーコンから情報を受信すると、画像と音声で出会い頭の衝突防止の注意喚起をします。	**する** */ **現在地画面のみ** / **しない**

*：初期値

次ページに続く

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
ナビ設定	**安全運転支援**	**高速道路逆走案内**	自車位置情報や地図情報から高速道路上での逆走およびバック走行を検知したとき、画像と音声で案内します。	**する** */ **しない**
	初期値にする		**ナビ設定**を初期値に戻します。	—
情報設定	**時計設定**	**時計／壁紙表示タイプ**	時計の表示タイプや、時計表示画面の壁紙を設定します。 **時計画面の壁紙を設定する** P. 55	—
		時計調整	現在の表示時刻(時、分)を手動で調整します。	—
		24 時間表示	時計を 12 時間表示から 24 時間表示に切り替えます。	**する** / **しない** *
		時計表示	画面上に時計を表示します。	**する** */ **しない**
		映像画面での時計表示	映像画面での時計の表示位置を選択します。	**右上** */ **左上** / **右下** / **左下** / **なし**
		時計リセット	時計の設定を初期値に戻します。	—

*：初期値

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
情報設定	通信設定	internavi 通信設定	インターナビに接続する機器を設定します。 ➡ internavi の接続先を設定する P. 211	—
		Bluetooth 機器リスト	Bluetooth 機器のリストを表示します。 ➡ 電話機の名称を変更する P. 196 ➡ 登録した電話を消去する P. 197	—
	インターナビ /VICS	図形情報割込み	地図上に図形情報を割り込み表示します。	する */ しない
		文字情報割込み	地図上に文字情報を割り込み表示します。	する / しない *
		天気情報割込み	天気情報を表示します。	する */ しない
		情報取得設定	設定した周期で、インターナビ情報センターに自動接続します。	常時通信 */ 状況変化時 /5 分ごと /15 分ごと /30 分ごと /60 分ごと / 取得しない
		フローティングカー情報提供	走行情報をインターナビ情報センターに送信します(個人情報は送信されません)。	する */ しない

*：初期値

次ページに続く

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
情報設定	インターナビ /VICS	登録地点リスト画像同期	パーソナル・ホームページと登録地点リストを同期するときに、画像も同期します。	する / しない *
	ECO	前回のeco評価設定	本システムを起動したときに、前回の eco 評価を表示します。	する */ しない
	その他	情報画面設定	情報を選択したときに表示する画面を選択できます。	画面選択メニュー/ 情報メニュー/ なし *
	初期値にする		情報設定を初期値に戻します。	—
カメラ設定	リアワイドカメラ	目安ガイド線表示	リアワイドカメラの画面に目安ガイド線を表示します。	する */ しない
		予測ガイド線表示	リアワイドカメラの画面に予測ガイド線を表示します。	する */ しない
	初期値にする		リアカメラ設定を初期値に戻します。	—

*：初期値

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
オーディオ設定	Bluetooth	Bluetooth 機器リスト	Bluetooth対応機器のリストを表示します。 ➡ 電話機の名称を変更する P. 196 ➡ 登録した電話を消去する P. 197	—
	DVD	DVD 自動再生	ディスク挿入時に、DVDを自動再生します。	する */ しない
		音声言語	音声に使用される言語を選択します。	日本語 * ➡ 言語コード一覧 P. 287
		字幕言語	字幕に使用される言語を選択します。	日本語 * ➡ 言語コード一覧 P. 287
		メニュー言語	メニュー表示に使用される言語を選択します。	日本語 * ➡ 言語コード一覧 P. 287
		アングルマーク表示	マルチアングルの場面を再生しているときにアングルマークを表示します。	する */ しない
		音声圧縮	小さい音と大きい音の幅を一定に制御して、小さな音や大きな音でも聴きやすくします。	する */ しない

*：初期値

次ページに続く

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
オーディオ設定	DVD	**画面調整**	ビデオ再生中の画面や色を調整します。	—
		ワイド切替	画面の表示比率を選択します。	**ノーマル**/**フル***/**ズーム**
	DTV	**緊急警報放送自動切替**	緊急警報放送を受信した際の動作を設定します。	**する** */ **しない**
		再スキャン	初期スキャンをやり直します。新たな放送局や中継局が追加されていたときに、現在のプリセットスイッチに追加できます。	—
		初期設定	データ放送の対象地域およびプリセットチャンネルに優先的に表示する地域を設定します。	—
		B-CAS カード情報	B-CAS カードの情報を確認できます。	—
		画面調整	ビデオ再生中の画面や色を調整します。	—
		初期値にする	**オーディオ設定**を初期値に戻します。	—

*：初期値

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
オーディオ設定	Video	**画面調整**	ビデオ再生中の画面や色を調整します。	—
		ワイド切替	画面の表示比率を選択します。	**ノーマル** *1/ **フル** *2/ **ズーム** / **オリジナル**（USB のみ）
		ソース選択ポップアップ	ソースリストの表示／非表示を切り替えます。	**する** / **しない** *3
		カバーアート	操作画面に表示するアートワークの表示／非表示を切り替えます。	**する** *3/ **しない**
		音質調整	音質を調整します。また車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。 ➡ **音質を調整する** P. 187	—
	その他	**ソース選択ポップアップ**	ソースリストの表示／非表示を切り替えます。	**する** / **しない** *3
		カバーアート	操作画面に表示するアートワークの表示／非表示を切り替えます。	**する** *3/ **しない**
		音質調整	音質を調整します。また車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。 ➡ **音質を調整する** P. 187	—

*1：USB 初期値
*2：HDMI® 初期値
*3：初期値

次ページに続く

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
ワイヤレス設定	Bluetooth 電源	Bluetooth 電源を切り替えます。	—
	Bluetooth 機器リスト	Bluetooth 対応機器のリストを表示します。 ➔ 電話機の名称を変更する P. 196 ➔ 登録した電話を消去する P. 197	—
	パスキー設定	パスキーを変更します。	—
	初期値にする	**ワイヤレス設定**を初期値に戻します。	—
電話設定	Bluetooth 機器リスト	Bluetooth 対応機器のリストを表示します。 ➔ 電話機の名称を変更する P. 196 ➔ 登録した電話を消去する P. 197	—
	ワンタッチダイヤル編集	ワンタッチダイヤルの登録、編集、消去を行います。	—
	着信音	電話着信音の設定を行います。	**固定音** / **携帯電話音** *

*：初期値

設定メニュー	設定項目		概要	設定値
電話設定	**電話帳／履歴同期**		電話接続時、携帯電話の電話帳 ／発信着信履歴を自動で同期します。	—
	ヘルプネット(緊急通報)通報テスト		ヘルプネットと接続し、契約状況、および緊急通報に必要な動作の確認を行います。	—
	ヘルプネット通信設定		緊急通報データ通信用のプロバイダ設定を行います。 ➡ **ヘルプネットの接続先を設定する** P. 209	—
	初期値にする		**電話設定**を初期値に戻します。	—
システム設定	**ホーム**	**Home 画面並べ替え**	ホーム画面のアイコンの位置を並び替えます。アイコンの位置を移動するには、アイコンを選択したまま移動したい位置までスライドします。	—
	画面	**画面調整**	明るさ、コントラスト、黒の濃さを調整します。 ➡ **明るさやコントラストを設定する** P. 54	—
		操作パネル色	操作パネルの色を選択します。	**ブルー***/ **アンバー**/**レッド**/**バイオレット**

*：初期値

次ページに続く

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
システム設定	操作音	案内音量	音声案内の音量を調整します。	—
		メッセージ読み上げ音量	メッセージを読み上げる音量を調整します。	—
		シートベルト警告	運転席のシートベルトを着用せずに走行したとき、音声で警告するかどうかを設定します。	する */ しない
		パーキングブレーキ警告	パーキングブレーキをかけたままで走行したとき、音声で警告するかどうかを設定します。	する */ しない
		操作音量	操作音量を調整します。	しない /1/2*/3
	音声操作	音声操作補助案内	音声操作についてのアドバイスをします。	する */ しない
		ワンプッシュ音声操作	住所や電話番号検索時など、毎回(発話)ボタンを押さなくてもコマンドを認識できるようにします。	する */ しない
		音声操作コマンド読み上げ	画面に表示されているコマンドを自動で読み上げます。	する */ しない

*：初期値

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
システム設定	時計設定	**時計／壁紙表示タイプ**	時計の表示タイプや、時計表示画面の壁紙を設定します。 ➡ **時計画面の壁紙を設定する** P. 55	—
		時計調整	現在の表示時刻(時、分)を手動で調整します。	—
		24 時間表示	時計を 12 時間表示から 24 時間表示に切り替えます。	**する** / **しない** *
		時計表示	画面上に時計を表示します。	**する** */ **しない**
		映像画面での時計表示	映像画面での時計の表示位置を選択します。	**右上** */ **左上** / **右下** / **左下** / **なし**
		時計リセット	時計の設定を初期値に戻します。	—
	その他	**ラスト画面記憶設定**	本システムを起動した際に、前回表示していた機能の画面を表示します。	**する** */ **しない**
		初期化設定	工場出荷時の設定に戻します。	—
	初期値にする		**システム設定**を初期値に戻します。	—

*：初期値

ナビゲーション

この章では、目的地を設定する方法、ルートを選ぶ方法、そして目的地へ向かう方法などを記載しています。

目的地を探す前に 79
ナビメニューを表示する 79
地図モードを切り替える 81
右画面の縮尺を変更する 85
地点を登録する 86
施設マークの表示／非表示 90
目的地を探す 91
よく行く地点リストから探す 93
目的地履歴から探す 97
登録地点リストから探す 98
施設ジャンルから探す 99
施設名から探す 100
地名から探す 101
電話番号から探す 102
マップコードから探す 102
地図から探す 103
住所から探す 104
周辺検索から探す 106
internavi ドライブ情報から探す 107
駐車場を探す 108
目的地を設定する 109
ルートを計算する 110
新規道路データを取得する 111
目的地に向かう 112
ルート案内画面の見かた 113
音声案内を聞く 118
交通情報を確認する 119
交通情報を聞く 123
ルートを変更する 124
ルート条件を変更する 125
5 つのルートを表示する 127
ルートの全体を表示する 128
迂回する 129
経由地を追加する 130
インターチェンジを指定する 134
目的地を変更する 135
新しい目的地を設定する 135
目的地を消去する 136

ナビメニューを表示する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン

目的地の設定やルートの変更など、ナビゲーションに関するさまざまな機能はナビメニューから表示します。

いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **目的地設定**：いろいろな方法で目的地や経由地を探します。
  ➡ **目的地を探す** P. 91
- **ルート**：ルートの変更や経由地の追加など、ルートの編集を行います。
  ➡ **ルートを変更する** P. 124
- **地図変更**：地図の表示切り替えや、地図に表示する施設マークの設定を行います。
  ➡ **地図モードを切り替える** P. 81
  ➡ **地図の向きを変える** P. 84
  ➡ **右画面の縮尺を変更する** P. 85
  ➡ **施設マークの表示／非表示** P. 90
- **案内音量**：音声案内の音量を設定します。
  ➡ **音声案内の音量を調整する** P. 30

次ページに続く

- **自宅登録／自宅へ誘導：**自宅を登録します。また、登録した自宅を目的地に設定します。
  ➡ **自宅を登録する** P. 10
- **登録地点：**お気に入りの場所を登録できます。また、地図上に登録した地点を表示し、目的地に設定できます。
  ➡ **地点を登録する** P. 86
- **internavi ドライブ情報：**通信インターナビ・リンク プレミアムクラブのドライブ情報から目的地を選択できます。
  ➡ **internavi ドライブ情報から探す** P. 107

地図モードを切り替える

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **地図変更** ▶ **方位 / 地図モード切替**

1 2 3 4

1. モードを選択する。

2. **設定終了**を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **1(1 画面地図)**：地図を全画面で表示します。
- **2(2 画面地図)**：地図を 2 画面で表示します。
- **3(行程ガイド)**：案内地点をリスト表示します。ルート案内中のみ選択できます。
- **4(高速ガイド)**：高速道路の施設をリスト表示します。高速道路走行中のみ選択できます。

地図モードを切り替える

「*地図モード*」

次ページに続く

■ 1 画面／ 2 画面地図

■1 画面地図表示

通常の平面地図表示です。

■2 画面地図表示

- 各画面のスケールを調節することができます。
  ➔ **地図の見かた** P. 8
  ➔ **右画面の縮尺を変更する** P. 85
- 左画面のみスクロールできます。右画面は地図表示のみです。

1 画面／ 2 画面地図

「*1 画面地図*」、「*2 画面地図*」

地図のスケールが 10m ～ 50m のときは、都市部において各施設の名称や細街路、一方通行などが分かる詳細な市街地図を表示します。
細街路（道幅5m未満の道路）以外の道路を走行中は、細街路は表示されません。

3D マップでは、代表的なビルなどの建物を立体表示した市街地図を表示します。
➔ **地図の向きを変える** P. 84

■ 行程ガイド

VICS 情報表示
（赤：渋滞、橙：混雑、青：順調）

- ルート案内中のみ表示できます。
- 現在地より先の案内地点と、現在地からの距離を表示します。
- 各案内地点を選択すると、その地点周辺の地図を表示します。
- 一般道では、次の交差点のレーン情報やその先の交差点の誘導方向を表示します。
- 高速道路では、料金所に近づくと料金を表示します。

■ 高速ガイド

出口施設（ルート案内中のみ）

VICS 情報表示
（赤：渋滞、橙：混雑、青：順調）

- 高速道路走行中に、自動的に表示されます。
- 現在地より先の高速道路施設を表示します。
- 高速道路によっては、表示されないことがあります。
- 施設を選択すると、その施設周辺の地図や詳細情報、拡大図を確認できます。

➔ **マーク一覧** P. 284

次ページに続く

行程ガイド

「*行程ガイド*」

ナビ設定で「地図表示」の**行程ガイド IC 省略をする**にして、表示するインターチェンジを入口と出口のみにすることができます。

➔ **地図表示の設定** P. 32

高速ガイドと同様の操作で、高速道路のサービスエリア／パーキングエリアの情報を見ることもできます。

➔ **高速ガイド** P. 83

高速ガイド

「*高速ガイド*」

ルート案内中でない場合にジャンクションを選択すると、走行する路線を選択できます。

一般道に入ると、通常の地図表示に切り替わります。

ナビ設定で「地図表示」の**高速道ガイド自動表示をしない**にして、手動でのみ表示されるように設定できます。

➔ **地図表示の設定** P. 32

■ 地図の向きを変える

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **地図変更** ▶ **方位 / 地図モード切替**

1. 変更したい地図の向きを選択する。
2. **設定終了**を選択する。

以下の項目を選択できます。

- ：北を上に表示します。
- ：進行方向を上に表示します。
- ：3D マップで表示します。スクロールをすると 2D 表示になります。

地図の向きを変える

「*北を上に表示*」(地図画面で)、「*進行方向を上に表示*」(地図画面で)、「*3D(スリーディー)マップ*」(地図画面で)

地図画面の地図の向きアイコンを選択しても操作できます。

スケールが 300km のときは、常に平面表示で北を上に表示します。

右画面は 3D マップで表示できません。

3D マップ

インターナビ気象情報を取得している場合は、その情報に応じて空の色が変わります。

右画面の縮尺を変更する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **地図変更** ▶ **右画面縮尺**

2 画面表示時に、右画面の地図の縮尺を変更します。

地図の縮尺を変更する。

▶スケールバー上でフリックまたはスライドしても縮尺を変更できます。

右画面の縮尺を変更する

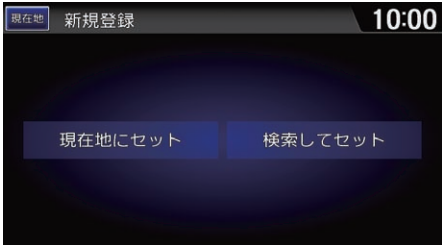
「*右画面変更*」▶「*右画面縮尺変更*」

右画面のスケールアイコンをタップする、または右画面上でピンチインやピンチアウト、ダブルタップなどの操作でも縮尺を変更できます。

地点を登録する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **登録地点** ▶ **新規登録**

お気に入りの場所やよく行く場所を登録できます。



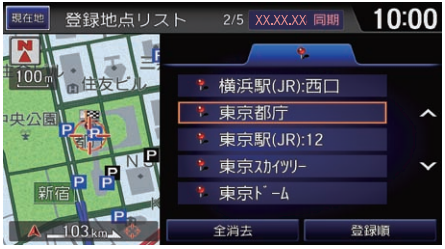
登録方法を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **現在地にセット**：現在地を登録します。
- **検索してセット**：登録したい場所を探し、**登録地点セット**を選択します。
  登録地点を編集する P. 86

■ 登録地点を編集する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **登録地点** ▶ **登録地点リスト**



1. 登録地点を選択する。

地点を登録する

地点は、400 件まで登録できます。

停車中は登録地点の情報を続けて編集できます。

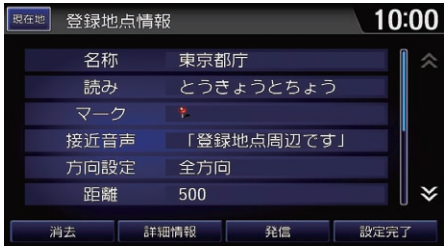
地図の向きを変える P. 84

登録地点を編集する

全消去
登録地点をすべて消去します。

登録順／マーク順
登録地点リストを並べ替えます。

2. 登録地点情報を選択する。



3. いずれかの項目を選択し、入力する。

4. 設定完了を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **名称**：地点の名称を登録します。
- **読み**：名称の読みを登録します。
- **マーク**：地図上に表示されるマークを選択します。
- **接近音声**：地点接近時の音声を変更します。項目を選択して音声を確認し、**セット**を選択します。**接近音声 OFF** を選択した場合、音声は鳴りません。
- **方向設定**：**接近音声**を鳴らす方向を設定します。
  ➡ **よく行く地点の音声案内** P. 97
- **距離**：**接近音声**を鳴らす距離を設定します。
  ➡ **よく行く地点の音声案内** P. 97
- **地図上に表示**：地図上のマークの表示／非表示を設定します。

次ページに続く

登録地点を編集する

読み

接近音声（マーク名称読み上げセット時）に使用されます。

マーク

以下のマークを設定できます。

消去

登録地点を消去します。

詳細情報

パーソナルホームページで登録した「My スポット」と同期して、詳細な情報を確認できます。

➡ **登録地点を活用する** P. 89

発信

携帯電話が本システムに接続されていると、地点の電話番号に電話をかけることができます。

➡ **Bluetooth で接続する** P. 192

- **位置修正**：地点周辺の地図を表示します。スクロールして地点の位置を修正します。
- **電話番号**：地点の電話番号を登録します。
- **メモ**：地点に関するメモを登録します。**メモ編集**を選択すると、登録したメモを編集できます。
- **画像**：リストから画像を選択して登録します。**消去**を選択すると、登録した画像を解除します。

■ 登録地点を活用する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **登録地点** ▶ **同期リスト**

いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **パーソナルHPと同期**：通信本システムの登録地点リストとパーソナル・ホームページの情報を同期させます。
- **USBメモリー**：登録地点の読み込み、保存、消去ができます。
  - **データ読み込み**：地点を本システムに読み込みます。**全読み込み**を選択すると、すべての地点を読み込みます。
  - **データ保存**：地点をUSBメモリーに保存します。**全保存**を選択すると、すべての地点を保存します。
  - **データ消去**：地点をUSBメモリーから消去します。**全消去**を選択すると、すべての地点を消去します。

登録地点を活用する

パーソナルHPと同期

- リンクアップフリー機器を取り外すなど通信できない状況では使用できません。
- 本システムで登録情報を編集したときは、必ずパーソナル・ホームページとの同期を行ってください。
- 「インターナビ／VICS設定」の**登録地点リスト画像同期**が**する**の場合は、画像も同期されます。

➡ **インターナビ／VICSの設定** P. 46

USBメモリー

あらかじめUSBジャックにUSBメモリーを接続しておく必要があります。

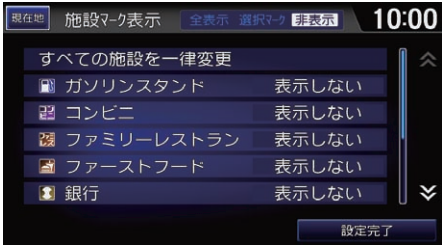
➡ **USBメモリーを接続する** P. 221

施設マークの表示／非表示

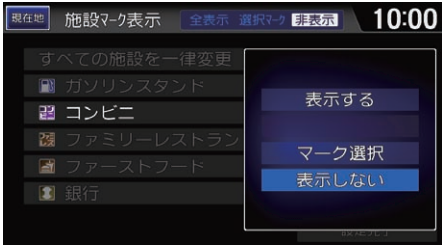
■ 施設マークを選んで表示する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **地図変更** ▶ **施設マーク表示**

必要なマークを表示させるように設定できます。
また、表示する施設マークのジャンル、およびジャンルの中で表示するブランドマークを設定できます。



1. 設定したい施設マークの分類を選択する。



2. いずれかの項目を選択する。
3. **設定完了**を選択する。

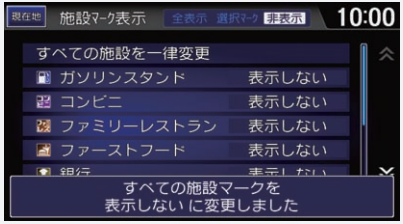
以下の項目を選択できます。

- **表示する**：選択したジャンルにある全マークを表示します。
- **（マーク表示）**：**マーク選択**で選択した施設マークのみを表示します。
- **マーク選択**：選択中のジャンルで表示したいブランドマークを3つまで選択します。
- **表示しない**：選択したジャンルにある全マークを表示しません。

施設マークを選んで表示する

すべての施設を一律変更

選択するごとに、すべての施設マークの表示状態を表示する、選択されている施設マークを表示する、表示しないの順に切り替えます。



マーク選択

選択中のブランドマークはハイライトされ、左側に同じマークが表示されます。再度選択すると選択が解除されます。

■登録／履歴タブ

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **目的地設定**

以下の項目を選択できます。

- **よく行く地点**：よく利用する場所を登録した地点のリストを表示します。リストから目的地として設定できます。
  ➡ **よく行く地点リストから探す** P. 93
- **目的地履歴**：履歴から、目的地を設定します。
  ➡ **目的地履歴から探す** P. 97
- **登録地点リスト**：お気に入りの場所など、登録した地点のリストを表示します。リストから目的地として設定できます。
  ➡ **登録地点リストから探す** P. 98
- **自宅登録／自宅へ誘導**：自宅を登録します。また、登録した自宅を目的地に設定します。
  ➡ **自宅を登録する** P. 10

目的地を探す

地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップして**目的地設定**画面を表示することもできます。

自宅登録／自宅へ誘導
目的地スイッチをタップして**目的地設定**画面を表示させたときのみ、選択できます。

ルート消去
設定した目的地とルートを消去します。
➡ **目的地を消去する** P. 136

出発前に、通りたくないエリアを設定することができます。
➡ **回避エリアを登録する** P. 41

次ページに続く

■検索して探すタブ

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **目的地設定** ▶ **検索して探す**

以下の項目を選択できます。

- **施設ジャンル**：コンビニやガソリンスタンドなどの分類で施設を探します。
  ➡ **施設ジャンルから探す** P. 99
- **名称／番号入力**：施設名や地名、電話番号、マップコードを入力して探します。
  ➡ **施設名から探す** P. 100
  ➡ **地名から探す** P. 101
  ➡ **電話番号から探す** P. 102
  ➡ **マップコードから探す** P. 102
- **地図から探す**：地図をスクロールして探します。
  ➡ **地図から探す** P. 103
- **住所**：住所を入力して探します。
  ➡ **住所から探す** P. 104
- **周辺検索**：現在地や目的地などの周辺にある施設を探します。
  ➡ **周辺検索から探す** P. 106

- **internavi ドライブ情報**：通信インターナビ・リンク プレミアムクラブのドライブ情報から目的地を選択できます。
  ➡ **internavi ドライブ情報から探す** P. 107

よく行く地点リストから探す

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **目的地設定** ▶ **登録／履歴** ▶ **よく行く地点**

登録したよく行く地点を目的地に設定できます。

➡ **よく行く地点を登録する** P. 94

1. 目的の地点を選択する。
2. **目的地セット**を選択して、目的地までのルートを設定する。
   ➡ **ルートを計算する** P. 110

目的地を探す

internavi ドライブ情報

目的地スイッチをタップして**目的地設定**画面を表示させたときのみ、選択できます。

よく行く地点リストから探す

「*よく行く地点で探す*」

地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップして**目的地設定**画面を表示することもできます。

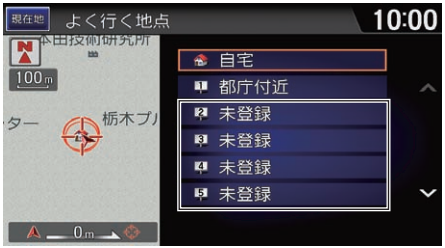
地点の編集や消去もできます。

➡ **よく行く地点を編集する** P. 95

次ページに続く

■ よく行く地点を登録する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **目的地設定** ▶ **登録／履歴** ▶ **よく行く地点**



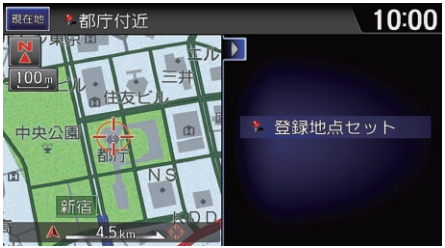
1. 未登録を選択する。

2. 登録方法を選択する。

▶**現在地にセット**または**検索してセット**から選択できます。

3. 登録する地点を探す。

目的地を探す P. 91



4. 登録地点セットを選択する。

▶登録番号のマークが地図上に表示されます。

よく行く地点を登録する

地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップして**目的地設定**画面を表示することもできます。

よく行く地点は、自宅を含めて6件まで登録できます。

■ よく行く地点を編集する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **目的地設定** ▶ **登録／履歴** ▶ **よく行く地点**

1. 地点を選択する。

2. **編集**を選択する。

次ページに続く

よく行く地点を編集する

地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップして**目的地設定**画面を表示することもできます。

自宅を選択すると、自宅の情報を編集できます。

消去
よく行く地点を消去します。

全画面地図
よく行く地点周辺の地図を表示します。

3. いずれかの項目を選択する。

4. **設定完了**を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **名称**：地点の名称を登録します。
- **読み**：名称の読みを登録します。
- **接近音声**：地点接近時の音声を変更します。項目を選択して音声を確認し、**セット**を選択します。**接近音声 OFF** を選択した場合、音声は鳴りません。
- **方向設定**：**接近音声**を鳴らす方向を設定します。
  ➡ **よく行く地点の音声案内** P. 97
- **距離**：**接近音声**を鳴らす距離を設定します。
  ➡ **よく行く地点の音声案内** P. 97
- **地図上に表示**：地図上のマークの表示／非表示を設定します。
- **位置修正**：地点周辺の地図を表示します。スクロールして地点の位置を修正します。
- **電話番号**：地点の電話番号を登録します。
- **メモ**：地点に関するメモを登録します。**メモ編集**を選択すると、登録したメモを編集できます。
- **画像**：リストから画像を選択して登録します。**消去**を選択すると、登録した画像を解除します。

よく行く地点を編集する

名称、読み
自宅を選択している場合は、変更できません。

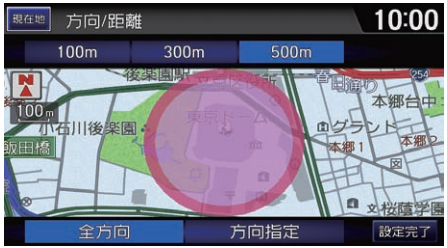
読み
接近音声(マーク名称読み上げセット時)に使用されます。

マーク
変更できません。

消去
よく行く地点を消去します。

発信
携帯電話が本システムに接続されていると、地点の電話番号に電話をかけることができます。
➡ **Bluetooth で接続する** P. 192

■よく行く地点の音声案内



1. **方向設定**または**距離**を選択する。
   ▶**全方向**を選択したときは、**手順 3** に進んでください。
2. ⬇ または ⬇ を選択して方向を指定する。
3. 変更したい距離(100m、300m、500m)を選択する。
4. **設定完了**を選択する。

目的地履歴から探す

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **目的地設定** ▶ **登録／履歴** ▶ **目的地履歴**

1. 履歴を選択する。
2. **目的地セット**を選択し、目的地までのルートを設定する。
   目的地を設定する P. 109

よく行く地点の音声案内

接近音声で**接近音声 OFF** を選択していると設定できません。

方向は、60° 刻みで回転できます。

目的地履歴から探す

「*目的地履歴から探す*」

地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップして**目的地設定**画面を表示することもできます。

全消去
すべての目的地履歴が消去されます。

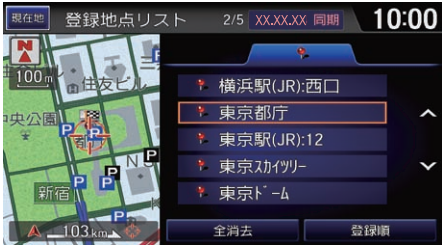
目的地履歴は、新しい順にリストで表示されます。100 件を超すと古いものから消去されます。

登録地点リストから探す

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **目的地設定** ▶ **登録／履歴** ▶ **登録地点リスト**

登録した地点を目的地に設定できます。

地点を登録する P. 86



1. 登録地点を選択する。
2. **目的地セット**を選択し、目的地までのルートを設定する。

ルートを計算する P. 110

登録地点リストから探す

「*登録地点から探す*」

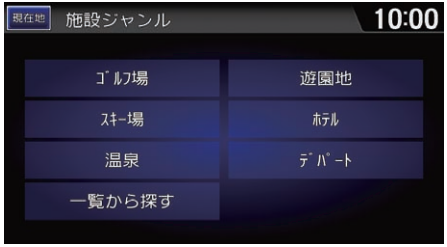
地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップして**目的地設定**画面を表示することもできます。

地点の編集や消去もできます。

登録地点を編集する P. 86

施設ジャンルから探す

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **目的地設定** ▶ **検索して探す** ▶ **施設ジャンル**



1. いずれかの項目を選択する。
▶項目によっては、さらに細かい条件設定が必要です。

2. 都道府県を選択する。

3. 目的の施設を選択する。

4. **目的地セット**を選択して、目的地までのルートを設定する。

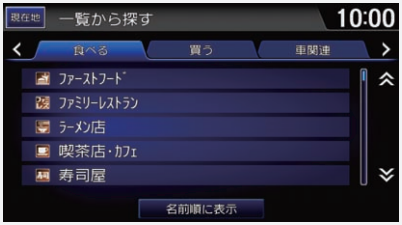
➔ **目的地を設定する** P. 109

施設ジャンルから探す

地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップして**目的地設定**画面を表示することもできます。

施設ジャンル画面の項目には、よく使用する施設ジャンルと前回使用した施設ジャンルが表示されます。

一覧から探すを選択して、施設ジャンルの一覧から選択することもできます。



- < または > を選択すると、リストのカテゴリを切り替えます。
- **名前順に表示**、**カテゴリ別に表示**を選択すると、リストが並び替えられます。

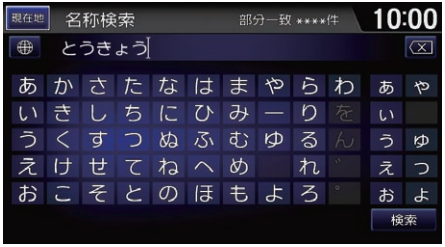
検索した駐車場が車体制限により利用できない場合は、 が表示されます。

地域で絞る

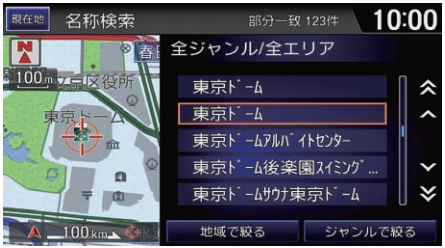
市区町村を選択して、さらに検索する地域を絞り込めます。

施設名から探す

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **目的地設定** ▶ **検索して探す** ▶ **名称／番号入力** ▶ **施設名**



1. 名称を入力し、**検索**を選択する。



2. 目的の施設を選択する。

3. **目的地セット**を選択して、目的地までのルートを設定する。

➡ **目的地を設定する** P. 109

施設名から探す

「*施設で探す*」

地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップして**目的地設定**画面を表示することもできます。

通常は、部分一致で検索されますが、検索結果が多い場合は、先頭一致や完全一致で検索されます。

地域で絞る、**ジャンルで絞る**を選択すると、検索結果の地域やジャンルでの絞り込みができます。

地名から探す

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **目的地設定** ▶ **検索して探す** ▶ **名称／番号入力** ▶ **地名**

1. 地名を入力し、**検索**を選択する。

2. 目的の場所を選択する。

3. **目的地セット**を選択して、目的地までのルートを設定する。

➔ **目的地を設定する** P. 109

地名から探す

地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップして**目的地設定**画面を表示することもできます。

通常は、部分一致で検索されますが、検索結果が多い場合は、先頭一致や完全一致で検索されます。

地域で絞る

市区町村を選択して、さらに検索する地域を絞り込めます。

電話番号から探す

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **目的地設定** ▶ **検索して探す** ▶ **名称／番号入力** ▶ **電話番号**

1. 電話番号を入力し、**完了**を選択する。
   ▶入力した電話番号に該当する地点の地図が表示されます。
2. **目的地セット**を選択して、目的地までのルートを設定する。
   ➡ **目的地を設定する** P. 109

マップコードから探す

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **目的地設定** ▶ **検索して探す** ▶ **名称／番号入力** ▶ **マップコード**

1. マップコードを入力し、**検索**を選択する。
   ▶入力したマップコードに該当する地点の地図が表示されます。
2. **目的地セット**を選択して、目的地までのルートを設定する。
   ➡ **目的地を設定する** P. 109

電話番号から探す

「*電話番号で探す*」

地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップして**目的地設定**画面を表示することもできます。

電話番号は必ずすべて入力してください。

入力した電話番号に該当する施設がない場合は、市外局番、市内局番に該当する市区町村の公共施設などが表示されます。

個人宅の電話番号は検索できません。ただし、登録地点やよく行く地点に電話番号を登録していると、個人宅などの場合でも検索に利用できます。

マップコードから探す

地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップして**目的地設定**画面を表示することもできます。

地図から探す

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **目的地設定** ▶ **検索して探す** ▶ **地図から探す**

地点メニュータブ

1. 目的の地点にカーソルを合わせる。
2. 画面右の地点メニュータブを左にスライドする。
   ▶地点メニューが表示されます。
3. **目的地セット**を選択して、目的地までのルートを設定する。
   ➡ **目的地を設定する** P. 109

地図から探す

地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップして**目的地設定**画面を表示することもできます。

地点メニューを表示せずに、地図画面右に表示されるアイコンを選択して目的地を設定することもできます。

住所から探す

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **目的地設定** ▶ **検索して探す** ▶ **住所**

1. 都道府県を選択する。

2. 市区町村を選択する。

3. 地名を選択する。

住所から探す

「*住所で探す*」

地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップして**目的地設定**画面を表示することもできます。

地図表示
入力した住所までに該当する公共施設などが表示されます。

数字入力
番地などを数字で入力できます。

4. 地名(丁目)、番地、号を選択する。

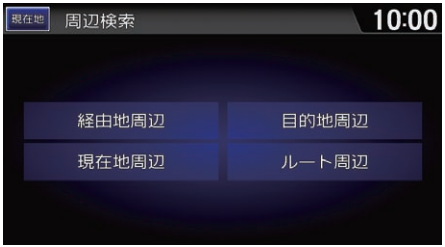
5. **目的地セット**を選択して、目的地までのルートを設定する。

➡ **目的地を設定する** P. 109

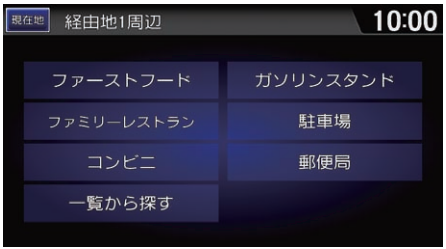
周辺検索から探す

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **目的地設定** ▶ **検索して探す** ▶ **周辺検索**

現在地やルート、目的地、経由地周辺の施設をジャンルから探すことができます。



1. いずれかの項目を選択する。
▶**経由地周辺**を選択した場合は、対象とする経由地を選択します。



2. 目的の施設のジャンルを選択する。
▶項目によっては、さらに細かい条件設定が必要です。

3. 目的の施設を選択する。

4. **目的地セット**を選択して、目的地までのルートを設定する。

➡ **目的地を設定する** P. 109

周辺検索から探す

「*現在地周辺で探す*」、「*ルート周辺で探す*」、「*目的地周辺で探す*」

地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップして**目的地設定**画面を表示することもできます。

目的地周辺、**ルート周辺**はルートが、**経由地周辺**は経由地が設定されている場合のみ選択できます。

地図画面で**周辺検索**を選択しても周辺検索ができます。

検索した駐車場が車体制限により利用できない場合は、 が表示されます。

地域で絞る
市区町村を選択して、さらに検索する地域を絞り込めます。

internavi ドライブ情報から探す

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **internavi ドライブ情報**

利用したいサービスを選択する。

internavi ドライブ情報から探す 通信

リンクアップフリー機器を取り外すなど通信できない状況では使用できません。

以下の手順でも **interanvi ドライブ情報**画面を表示できます。

- 地図画面表示中に、**目的地**スイッチ→**検索して探す**→ **interanvi ドライブ情報**

取得中止

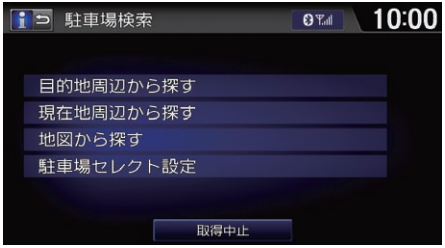
インターナビ接続を終了します。

インターナビ・リンク プレミアムクラブのサービスについては2015年9月時点の情報を基に作成しております。サービス内容ならびに仕様について予告なく変更・終了することがありますので、あらかじめご了承ください。

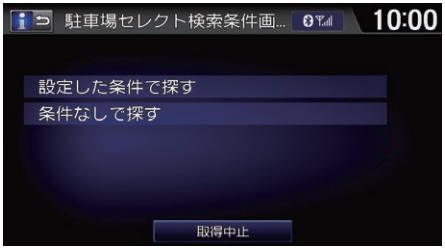
駐車場を探す

HOME ボタン ▶ **情報** ▶ MENU ボタン ▶ **internavi 情報** ▶ **駐車場セレクト**

現在地周辺や目的地周辺、または地図から駐車場を探すことができます。

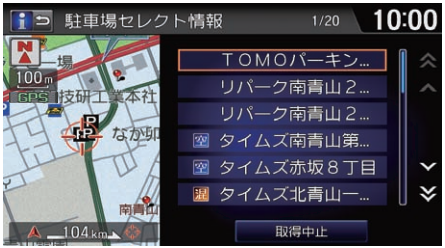


1. いずれかの項目を選択する。



2. 検索条件を選択する。

▶**手順 1** で**地図から探す**を選択した場合は、条件を選択したあと地図画面で目的の地点にカーソルを合わせ、**位置決定**を選択します。



3. 目的の駐車場を選択する。

4. **目的地セット**を選択して、目的地までのルートを設定する。

➡ **目的地を設定する** P. 109

駐車場を探す 通信

以下の手順でも**駐車場セレクト**画面を表示できます。

- 地図画面表示中に、**目的地**スイッチ→**検索して探す**→**interanvi ドライブ情報**→**駐車場セレクト**

リンクアップフリー機器を取り外すなど通信できない状況では使用できません。

取得中止

インターナビ接続を終了します。

設定した条件で探す

インターナビ交通情報から取得する駐車場情報の表示順や表示件数の絞り込み条件を設定できます。

➡ **駐車場セレクトを設定する** P. 48

詳細情報

駐車場の詳細情報を表示します。

目的地の検索結果画面に表示される地点メニューから目的地を設定します。

目的地セットを選択する。

▶表示中の地点を目的地としたルート計算条件の選択画面が表示されます。

▶探した地点が高速道路付近の場合、目的地を高速道路上に設定するかの確認画面が表示されます。

以下の項目を選択できます。

- **経由地セット**：表示中の地点を経由地に設定できます。
  ➡ **経由地を追加する** P. 130
- **登録地点セット**：表示中の地点を登録地点リストに登録します。
  ➡ **地点を登録する** P. 86
- **周辺検索**：表示中の地点の周辺にある施設を、ジャンルごとに検索できます。
  ➡ **周辺検索から探す** P. 106
- **詳細情報**：施設や施設マーク、VICS マークの情報を表示します。
- **internavi ダイレクト**：通信よく使う internavi 情報を登録しておくことができます。
  ➡ **internavi ダイレクトを使う** P. 58

目的地を設定する

詳細情報

- 表示内容は施設によって異なります。
- 自宅、よく行く地点、登録地点の情報は編集できます。
  ➡ **よく行く地点を編集する** P. 95
  ➡ **登録地点を編集する** P. 86

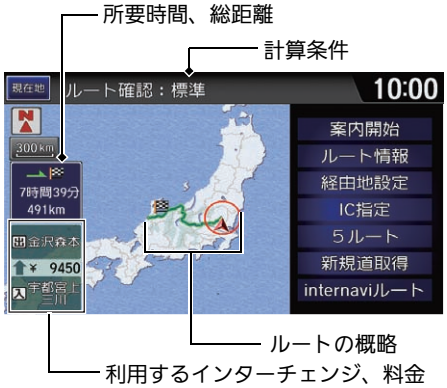
提携駐車場、出入口、テナント

選択した施設に提携駐車場や出入口がある場合は、リストと地図を表示します。
検索した施設(ビル)に複数のテナントがある場合は、リストを表示します。

internavi ダイレクト

地図から探すから目的地を検索した場合のみ、選択できます。
➡ **地図から探す** P. 103

ルート計算条件をinternavi **ルート**以外に設定した場合、**目的地セット**を選択した後、下の画面が表示されます。



案内開始を選択する。

▶ナビ設定で「ルート案内」の**スマートIC案内**が**する**の場合、スマートIC 通過ルートで案内を開始します。

➡ **ルート案内の設定** P. 37

以下の項目を選択できます。

- **ルート情報**：ルート内の道路名や各区間の距離、有料道路の料金などの情報をリスト形式で確認できます。
- **経由地設定**：経由地を追加します。
  ➡ **経由地を追加する** P. 130
- **IC 指定**：入口と出口のインターチェンジを指定できます。
  ➡ **インターチェンジを指定する** P. 134
- **5ルート**：計算条件の異なる5つのルートから、お好みのルートを選択できます。
  ➡ **5 つのルートを表示する** P. 127
- **新規道取得**：通信ルート周辺に新しい道路がある場合、その道路のデータを本システムに取り込むことができます。
  ➡ **新規道路データを取得する** P. 111

ルートを計算する

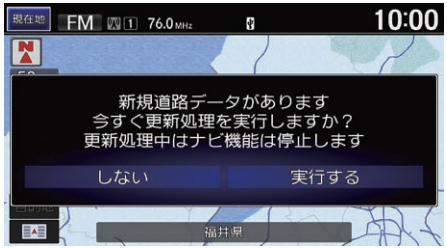
現在地、目的地、経由地付近では道幅5m未満の細街路を含めてルート計算します。

利用するインターチェンジ、料金

利用する高速道路の入口と出口のインターチェンジ、料金を表示します。

- **internavi ルート**：通信インターナビのサーバーで計算したルートを取得します。
  ➡ **internavi ルートの設定を変更する** P. 126

新規道路データを取得する



実行するを選択する。

▶データ更新のための認証が行われ、新しい道路データが本システムに読み込まれます。

▶更新が完了すると、自動的にルートを再計算し、案内を開始します。

新規道路データを取得する 通信

リンクアップフリー機器を取り外すなど通信できない状況では使用できません。

ルート周辺の新規道路は強調表示されます。ただし、縮尺によっては強調表示にならない場合があります。

目的地に向かう

ドライブ中には、目的地への誘導、合流地点への接近、シートベルトの未装着などいろいろな案内や警告を表示や音声で行います。

目的地に向かう

以下の地点に近づくと、マークやテロップで案内が出ます。
合流地点／踏み切り／県境

以下の状況では、音声やテロップなどで警告が出ます。
- 車のふらつきを検知した
- 速い速度でカーブに進入しようとした
- 事故多発区間に近づいた
- 運転席のシートベルトが未装着
- パーキングブレーキがかかった状態で走行した
- 高速道路での逆走またはバック走行を検知した

DSSS 対応機器を装着している場合は、ビーコンから以下の情報を受信すると、画像と音声で注意喚起します。
- 一時停止見落とし防止
- 信号見落とし防止
- 追突防止
- 出会い頭の衝突防止

ルート案内画面の見かた

■ 地図画面

ルート計算後は、黄緑色のルートが表示されます。
走行を始めると、案内地点への距離に応じてガイダンス画面が表示されます。

地図画面

地図スケールは、スケールアイコンの選択または地図画面上でのピンチ操作やダブルタップ操作などで変更できます。また、音声コマンドでも変更できます。（例：「*25 メートル*」）

➡ **地図表示コマンド** P. 276

音声コマンドで、ルートについての情報を確認することができます。（例：「*到着予想時刻*」、「*ルート全体表示*」）

ナビ設定で「地図表示」の**渋滞表示**、**混雑表示**が**する**または**点滅表示**のときに交通情報を受信すると、ルート沿いに混雑や渋滞を表す赤、橙などの線が表示されます。

➡ **地図表示の設定** P. 32

直線誘導線は、ナビ設定で「地図表示」の**直線誘導線表示**が**する**の場合に表示されます。

➡ **地図表示の設定** P. 32

レーン情報
複数のレーンが存在する場合に表示されます。（ナビ設定で「地図表示」の**レーン情報表示**が**する**の場合のみ）

➡ **地図表示の設定** P. 32

次ページに続く

■ ガイダンス画面

ガイダンス画面では、走行中のルートをいろいろな方法で確認できます。

現在地スイッチ

拡大図画面

案内地点まで、一般道は 300m、高速道路は 1km の地点で表示されます。進行方向、目印となる施設、交差点までの距離をお知らせします。**現在地**スイッチまたは地図をタップすると拡大図を非表示にします。再度**現在地**スイッチをタップすると再表示します。

一般道方面看板

主要交差点で、案内地点まで 500m の地点で表示されます。（ナビ設定で「地図表示」の**方面看板表示**が**する**の場合のみ）

➡ **地図表示の設定** P. 32

ガイダンス画面

ガイダンス画面については、クイックガイドにも説明があります。

➡ **ルート案内中の画面表示** P. 14

一般道方面看板

方面看板で、案内方面は違う色で示されます。

一部の交差点では、300m 手前でリアルな拡大図が表示されます。曲がる方向、目印となる施設、交差点までの距離を表示します。（ナビ設定で「地図表示」の**リアル拡大図表示**が**する**の場合のみ）

➡ **地図表示の設定** P. 32

ジャンクション
ジャンクションまで1kmの地点で表示され、進行方向の方面名称をお知らせします。一部のジャンクションでは、イラストも表示されます。

都市高速マップ
都市高速道路を走行中は、有料道路、主要幹線道路、インターチェンジのみ表示されます。

料金所案内
料金所まで1kmの地点で表示されます。ETC が使用できる場合は、ETC レーンの方向を矢印でお知らせします。（ナビ設定で「ルート案内」の**ETC 案内**が**する**の場合のみ）
ルート案内の設定 P. 37

次ページに続く

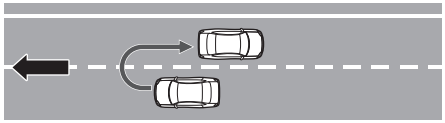
ガイダンス画面

都市高速道路マップ
- ナビ設定で「地図表示」の**都市高速マップ表示**が**する**の場合に表示されます。
  地図表示の設定 P. 32
- 市街地図を除く、100m ～ 5km スケールで表示します。
- 2 画面地図のときは、左画面のみに表示します。

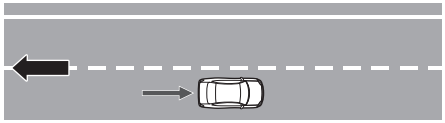
一部の都市高速道路入口では、手前 300m で拡大図が表示されます。

料金所案内
ETC カードが正常に読み込めない（カード未挿入）ときは ETC 、有効期限が切れているときは ETC NG が表示されます。詳しくは、別冊の「ETC 車載器取扱説明書」をご確認ください。

逆走検知時



バック走行検知時



高速道路逆走案内

高速道路施設の駐車場以外でのUターンやバック走行、合流地点や高速道路施設出入口での逆走を検知して、画面表示や音声により案内します。
万が一逆走してしまった場合は、ただちに安全な場所に停車し、高速道路上の非常電話などを使って管理機関に連絡を取ってください。
ナビ設定で「安全運転支援」の**高速道路逆走案内**が**する**の場合に表示されます。

➡ **安全運転支援の設定** P. 44

都市間高速道路および都市高速道路で表示されます。
HOMEボタン、MENUボタン、BACKボタンのいずれかを押すと、表示を解除します。

ガイダンス画面

状況によっては、案内されない場合や案内の内容が実際と異なる場合があります。進路を確認して安全に走行してください。

次のような場合は、逆走対策案内が行われないことがあります。

- 車両の実際の位置が、ナビゲーションの表示位置と異なる場合
- 対象道路以外を走行している場合
- 地図画面に表示されていない道路を走行している場合
- 通知対象以外の逆走（高速道路出口からの進入など）を行った場合
- GPS などの各種センサーが故障している場合

次のような場合は、誤って逆走対策案内が行われることがあります。

- 車両の実際の位置が、ナビゲーションの表示位置と異なる場合
- GPS などの各種センサーが故障している場合
- 料金所周辺などのUターンが禁止されている道路で、逆走とならないUターンを行った場合
- 警察や道路管理会社などの誘導により、Uターンを行う場合
- 順走に復帰するためにUターンを行う場合

DSSS 情報割り込み表示画面

車両や歩行者の位置、停止線までの距離などの情報をビーコンから受信して、必要時に一時停止、信号見落とし防止、追突防止、出会い頭防止の注意を促す画面を表示します。

■ ルートから外れたら

ルートを一時的に外れた場合、新しいルートが自動的に再計算されます。

ガイダンス画面

DSSS 対応機器装着時のみ表示されます。詳しくは Honda 販売店へお問い合わせください。

DSSS 情報割り込み表示画面で表示する情報は、ナビ設定で設定できます。

➡ **安全運転支援の設定** P. 44

ルートから外れたら

手動でも再計算できます。

➡ **ルートを変更する** P. 124

音声案内を聞く

案内地点に近づくと、ガイダンス画面の拡大図表示と共に、音声での道案内も行われます。
通常、音声案内は 1 つの案内地点について 4 回行われます。

- 案内地点の 700m 手前
- 案内地点の 300m 手前
- 案内地点の 100m 手前
- 案内地点の直前

目的地(経由地)の約 50m 手前で「まもなく目的地(経由地)周辺です。」と案内します。
音声案内をもう一度聞きたいときは、画面左上の**現在地**スイッチをタップします。
拡大図表示中は、画面左上の**現在地**スイッチを 2 回タップします。

音声案内を聞く

音声案内はオフにできます。
案内音量の調節 P. 30

音声案内が行われるタイミングは、走行中の道路の種類や次の案内地点への距離によって異なります。
音声案内の設定 P. 40

音声案内中にオーディオへ切り替えると、音声が途切れることがあります。

交通情報を確認する

HOME ボタン ▶ **情報** ▶ MENU ボタン ▶ **交通情報**

VICS を利用して、さまざまな方法で交通情報を確認することができます。

いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **図形情報**：簡易図形情報を表示します。
- **文字情報**：文字情報を表示します。
- **割込情報**：直近の受信済み情報を再表示します。
- **VICS 地域選択**：VICS 情報を受信する放送局を選択します。
  地域を選択する P. 121
- **この先の交通情報**：ルート上の渋滞や規制を表示します。
  ルート上の交通情報を確認する P. 120
- **駐車場情報**：一般駐車場、SA/PA のリストを表示します。目的の項目を選択すると目的地に設定できます。
  目的地を設定する P. 109
- **FM 文字多重**：FM 文字多重放送を受信する放送局を選択します。
  FM 文字多重放送を選択する P. 122

交通情報を確認する

受信後60分経ったVICS情報は、消去されます。

FM 文字多重放送からは緊急情報やことわり情報、ビーコンからは緊急情報、注意警戒情報、ことわり情報、メッセージ情報が受信できます。

図形情報／文字情報／割込情報

- ◀ または ▶ を選択して、ページを切り替えられます。
- 受信する情報によっては、走行中は表示されない場合があります。
- 情報設定で「インターナビ／ VICS」の**図形情報割込み**、**文字情報割込み**が**しない**の場合は、地図画面に「ビーコンを受信しました」とメッセージのみを表示します。

次ページに続く

■ ルート上の交通情報を確認する

HOME ボタン ▶ **情報** ▶ MENU ボタン ▶ **交通情報** ▶ **この先の交通情報**

情報を確認する。

ルート上の交通情報を確認する

情報が複数ある場合は、◀または▶を選択して表示を切り替えます。

音声案内

表示されている情報を読み上げます。

音量調整

−または＋を選択すると、音声案内の音量を調節できます。

■ 地域を選択する

HOME ボタン ▶ **情報** ▶ MENU ボタン ▶ **交通情報** ▶ **VICS 地域選択**

都道府県を選択する。

▶選択した都道府県に色が付き、「固定」と表示されます。

地域を選択する

マニュアル選局

周波数を指定して受信ができます。

1. −または+を選択して周波数を設定します。
2. **受信開始**を選択する。

自動選局

放送局のある都道府県を自動で選択します。自動選局されている都道府県には、色が付きます。

次ページに続く

■ FM 文字多重放送を選択する

HOME ボタン ▶ **情報** ▶ MENU ボタン ▶ **交通情報** ▶ **FM 文字多重**

1. 見たい放送局を選択する。

2. 見たい番組の番号を選択する。

FM 文字多重放送を選択する

停車中は◀または▶を選択して、ページを切り替えられます。

走行中は安全のため、緊急情報、交通情報、気象情報など一部の情報しか表示できません。

マニュアル選局

周波数を指定して受信ができます。

1. ー または ＋ を選択して周波数を設定します。

2. **受信開始**を選択する。

3. 見たい番組の番号を選択します。

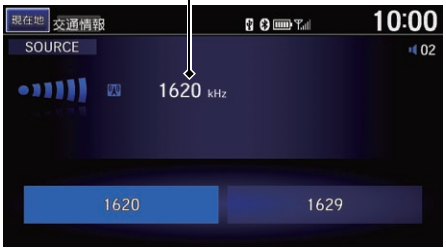
表示中に新着情報があった場合は、**図形**または**メッセージ**が表示されます。選択すると目次が表示されます。

交通情報を聞く

HOME ボタン ▶ **オーディオ** ▶ SOURCE ▶ 交通情報のソースアイコン

受信する周波数を選択する。

受信中の周波数



交通情報を聞く

「*交通情報*」

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **ルート**

いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **ルート条件変更**：ルート計算の条件を変更します。
  ルート条件を変更する P. 125
- **5 ルート表示**：計算条件の異なる 5 つのルートを表示します。
  5 つのルートを表示する P. 127
- **ルート全体表示**：設定したルートを画面上で確認します。
  ルートの全体を表示する P. 128
- **誘導一時中断**：目的地や経由地はそのままで、ルート案内を一時停止します。あとで案内を再開することができます。
  ルート案内を一時中断する P. 13
- **経由地リスト**：経由地を追加、変更、消去します。
  経由地を追加する P. 130
- **IC 指定**：入口・出口で使用するインターチェンジを指定します。
  インターチェンジを指定する P. 134
- **迂回距離指定**：指定した距離や方法で迂回するルートを再計算します。一般道走行時は迂回したい距離、高速道路走行時は迂回の方法を選択します。
  迂回する P. 129
- **ルート再計算**：設定済みのルートを、同じ条件で再計算します。

ルートを変更する

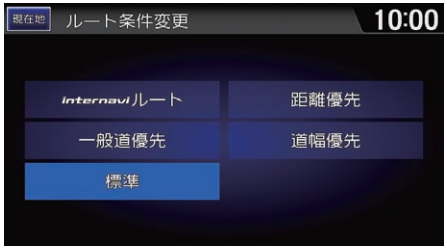
「*ルート再計算*」、「*誘導一時中断*」

経由地リスト
ルート走行中は、**経由地○スキップ**と表示されます。選択すると、最寄りの経由地を通らないルートを再計算し、案内を再開します。

5 ルート表示と **IC 指定**、**迂回距離指定**は**ルート計算条件**を**internavi ルート**以外に設定している時に表示されます。

ルート条件を変更する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **ルート** ▶ **ルート条件変更**



いずれかの項目を選択する。

▶選択した条件でルートを再計算します。

▶走行中も操作できます。

以下の項目を選択できます。

- **internavi ルート**：通信インターナビ情報センターから、条件を指定してルートを取得します。
  ➡ **internavi ルートの設定を変更する** P. 126
- **一般道優先**：一般道を優先して使うルートです。状況によっては、高速道路を利用することもあります。
- **標準**：高速道路や幹線道路を優先して使うルートです。
- **距離優先**：距離が最短のルートです。
- **道幅優先**：道幅の広い道路を優先したルートです。

ルート条件を変更する

「*ルート条件変更*」、「*標準*」、「*一般道優先*」、「*距離優先*」、「*道幅優先*」

選択する条件によって考慮する VICS 情報が異なります。

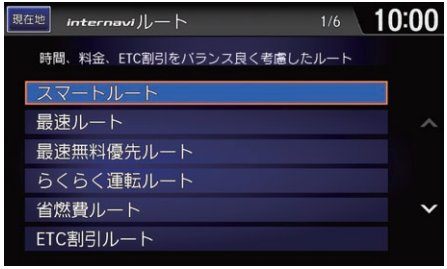
➡ **VICS を使ったルート計算** P. 255

通過した経由地はルート計算されません。

次ページに続く

■ internavi ルートの設定を変更する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **ルート** ▶ **ルート条件変更** ▶ **internavi ルート**



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **スマートルート**：時間、料金、ETC 割引をバランス良く考慮したルートです。
- **最速ルート**：最短時間で到着できるルートです。
- **最速無料優先ルート**：一般道、無料の道路を使って最短時間で到着できるルートです。
- **らくらく運転ルート**：道幅が広めで右左折が少なく走り易い初心者向けルートです。
- **省燃費ルート**：燃料消費量が最小で CO_2 排出量を削減できるルートです。
- **ETC 割引ルート**：ETC 割引を利用する割安ルートです。

internavi ルートの設定を変更する 通信

「*インターナビルート*」

リンクアップフリー機器を取り外すなど通信できない状況では使用できません。

5 つのルートを表示する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **ルート** ▶ **5 ルート表示**

この機能は**ルート計算条件**を **internavi ルート**以外に設定している時に使用できます。

ルートを確認する。

▶別のルートに変更したい場合は、いずれかの項目を選択して、**決定**を選択します。

以下の項目を選択できます。

- **標準**：高速道路や幹線道路を優先して使うルートです。
- **一般道優先**：一般道を優先して使うルートです。状況によっては、高速道路を利用することがあります。
- **距離優先**：距離が最短のルートです。
- **道幅優先**：道幅の広い道路を優先したルートです。
- **別ルート**：標準ルートとは別のルートです。

5 つのルートを表示する

「*5 ルート表示*」

以下の場合、この操作はできません。

- 経由地が設定されている場合
- 入口、出口のインターチェンジを指定した場合

選択する条件によって考慮する VICS 情報が異なります。

VICS を使ったルート計算 P. 255

ルートの全体を表示する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **ルート** ▶ **ルート全体表示**

ルートを確認する。

以下の項目を選択できます。

- **ルート情報**：ルート上の道路名や区間距離などを確認します。
- **ルートスクロール**：ルートを自動スクロールさせて確認します。
- **区間表示**：現在地～経由地、経由地～目的地など区間ごとの地図を表示します。

ルートの全体を表示する

「*ルート全体表示*」

ルートスクロール

- ▲、▼を選択すると、スクロールの方向が切り替わります。
- ⏶、⏷を選択すると、「現在地～経由地」、「経由地～経由地」、「経由地～目的地」と区間のスキップができます。
- ■を選択すると、スクロールが停止します。
- 地図をタップすると、全画面地図を表示します。

迂回する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **ルート** ▶ **迂回距離指定**

この機能は**ルート計算条件**を **internavi ルート**以外に設定している時に使用できます。

迂回したい距離を選択する。

▶ルートが再計算され、迂回したルートを表示します。

迂回する

「*迂回距離指定*」

高速道路走行時は、迂回の方法を選択します。

- **高速を一時回避**を選択すると、約10kmを迂回距離として再計算します。
- **高速を利用しない**を選択すると、一般道優先で再計算します。

経由地を追加する

目的地に着くまでに経由したい場所を、ルート上に 5 つまで追加できます。

経由地は、数字付きの赤いアイコンで示されます。リストでの並び順に経由するようにルート計算されます。

■ ルートメニューから経由地を追加する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **ルート** ▶ **経由地リスト**

1. **未設定**を選択する。
2. 場所を探す。
   ➡ **目的地を探す** P. 91

経由地を追加する

目的地メニューから経由地を追加することもできます。
➡ **目的地を探す** P. 11

経由地リストで、経由地の追加、消去、位置や順序の変更ができます。
➡ **経由地を編集する** P. 132

3. 経由地セットを選択する。
▶さらに経由地を追加したい場合は、**手順 1** から **3** を繰り返します。

4. 設定完了を選択する。

■ 地図画面から経由地を追加する

1. 目的の地点にカーソルを合わせる。
2. 画面右の地点メニュータブを左にスライドする。
▶地点メニューが表示されます。
3. **経由地セット**を選択する。

ルートメニューから経由地を追加する

ルート計算条件を**internavi ルート**以外に設定している場合は、**設定完了**を選択した後に**案内開始**を選択します。

次ページに続く

4. 未設定を選択する。

■ 経由地を編集する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **ルート** ▶ **経由地リスト**

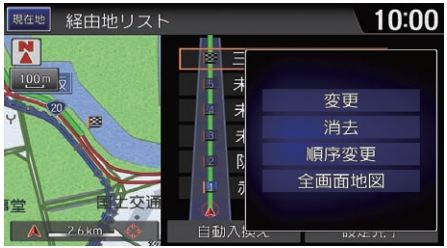
1. 変更したい経由地を選択する。

地図画面から経由地を追加する

ルート計算条件を**internavi ルート**以外に設定している場合は、**設定完了**を選択した後に**案内開始**を選択します。

経由地を編集する

自動入換え
複数の経由地がある場合に、現在地から近い順に経由地を並び替えます。



2. いずれかの項目を選択する。
3. リストの変更が終わったら、**設定完了**を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **変更**：経由地の場所を変更します。
- **消去**：経由地を消去します。
- **順序変更**：経由地の順番を変更できます。∧、∨で変更後の順番を指定し、**設定終了**を選択します。
- **全画面地図**：経由地周辺の地図を表示します。

≫経由地を編集する

ルート計算条件をinternaviルート以外に設定している場合は、**設定完了**を選択した後に**案内開始**を選択します。

インターチェンジを指定する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **ルート** ▶ **IC 指定**

この機能は**ルート計算条件**を **internavi ルート**以外に設定している時に使用できます。

1. 入口または出口インターチェンジを選択する。

2. 利用したいインターチェンジを選択する。
▶ジャンクションを選択すると、分岐先の高速道路の路線リストを表示します。

3. **設定完了**を選択する。

4. **案内開始**を選択する。

インターチェンジを指定する

ルート全体の最初と最後にある入口または出口のインターチェンジのみ指定できます。

インターチェンジは、現在指定のものを除く前後2つ(ジャンクションが含まれない場合)の中から指定できます。

ナビ設定の「ルート案内」で**スマート IC 案内**を**する**に設定している場合は、スマート IC を指定できます。

ルート案内の設定 P. 37

以下の場合はインターチェンジの指定が解除されます。

- internavi ルートを利用するとき
- 経由地を追加、変更したとき

指定済みのインターチェンジを選択して **IC 指定解除**を選択すると、インターチェンジの指定が解除されます。

新しい目的地を設定する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **目的地設定** ▶ **登録／履歴**または**検索して探す**

ルート走行中でも、目的地メニュー画面から新しい目的地を設定することができます。

1. 新しい目的地を探す。

目的地を探す P. 91

▶ルートが再計算され、地図上に表示されます。

2. 目的地までのルートを設定する。

目的地を設定する P. 109

新しい目的地を設定する

地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップして**目的地設定**画面を表示することもできます。

目的地を消去する

HOME ボタン ▶ **ナビ** ▶ MENU ボタン ▶ **目的地設定**

目的地と経由地を消去して、ルート案内を中止します。

ルート消去を選択する。

目的地を消去する

「*ルート消去*」

地図画面左下にある**目的地**スイッチをタップして**目的地設定**画面を表示することもできます。

オーディオ／ビジュアル

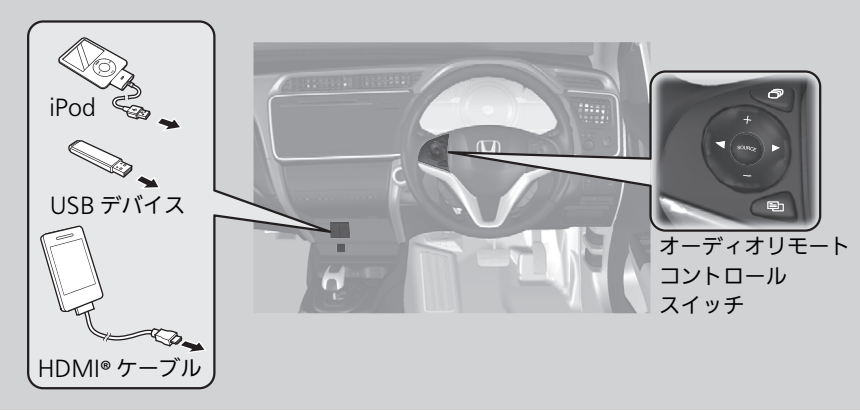
この章では、音楽や映像に関する操作を記載しています。
いろいろなメディアを、本システムのボタンやタッチスクリーン、
音声コマンドで操作することができます。

オーディオ／ビジュアルシステム 138
お使いのオーディオ／ビジュアルシステムについて 138
オーディオリモートコントロールスイッチ 139
ラジオを聴く 142
操作画面 143
オーディオメニュー画面 144
テレビを観る 146
操作画面 149
オーディオメニュー画面 150
機能メニュー画面 152
テレビの設定 153
音楽ディスクを聴く 154
操作画面 155
オーディオメニュー画面 156
DVD ビデオを観る 158
操作画面 159
オーディオメニュー画面 160
DVD ビデオの設定 164
ビデオファイルを観る 166
操作画面 167
オーディオメニュー画面 168
ビデオの設定 170
iPod を聴く 172
操作画面 174
オーディオメニュー画面 175
USB デバイスを聴く 176
操作画面 177
オーディオメニュー画面 178
Bluetooth オーディオを聴く 180
操作画面 181
オーディオメニュー画面 182
Bluetooth オーディオの設定 183
ミュージックアプリケーションを使う .. 184
ビデオ機器などの映像を観る 185
音質を調整する 187
オーディオ／ビジュアルについて 188
使用できるディスク 188

お使いのオーディオ／ビジュアルシステムについて

本システムでは、ラジオやテレビの視聴、CD・DVD・iPod・USB デバイス・Bluetooth 対応機器ビデオ機器などの再生、またスマートフォン内のミュージックアプリケーションを利用するなどして音楽と映像を楽しむことができます。
操作には、ボタンやタッチパネル、またはオーディオリモートコントロールスイッチを使います。

➔ **オーディオ／ビジュアルの操作** P. 15
➔ **オーディオリモートコントロールスイッチ** P. 139



お使いのオーディオ／ビジュアルシステムについて

CD シングル(8cmCD)、DTS CD(5.1ch Music Disc)は再生できません。

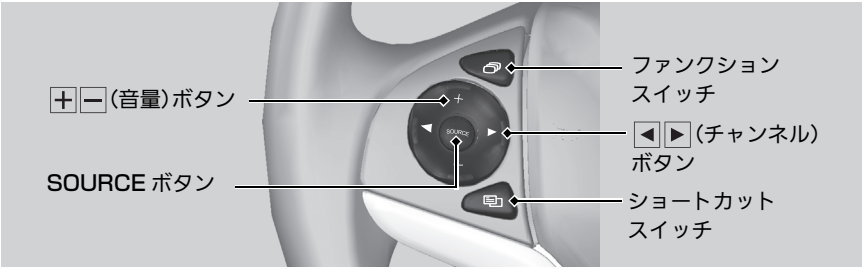
音声コマンドでオーディオ／ビジュアルを操作することもできます。
➔ **音声コマンド** P. 276

アーティスト名、アルバム名、曲名は、正しく表示されないことがあります。

安全上の配慮から、テレビ、DVD ビデオ、ビデオファイルは停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。走行中や停車していてもパーキングブレーキをかけていないときなどは、映像は映らず、音声だけがきこえます。

オーディオリモートコントロールスイッチ

ステアリングホイールに付いているスイッチで、オーディオ／ビジュアルの基本的な操作を行うことができます。



■ SOURCE ボタン

再生ソースを切り替えます。

■ ＋－（音量）ボタン

音量を調整します。

- ＋（音量）ボタンを押すと、音量が大きくなります。
- －（音量）ボタンを押すと、音量が小さくなります。

SOURCE ボタン

ボタンを押すごとに、再生可能なソースが順に切り替わります。
FM > AM > Disc > USBメモリ > iPod > Apps > Bluetooth Audio > TV > AUX-HDMI® > FM…

次ページに続く

■ ◀▶(チャンネル)ボタン

- FM/AM、テレビ視聴時
  ▶(チャンネル)ボタンを押すと、プリセットされている次の放送局、またはチャンネルを選局します。
  ◀(チャンネル)ボタンを押すと、プリセットされている前の放送局、またはチャンネルを選局します。
- CD、iPod、USB デバイス、Bluetooth オーディオ再生時
  ▶(チャンネル)ボタンを押すと、次の曲にスキップします。
  ◀(チャンネル)ボタンを押すと、曲を最初から再生します。もう一度◀(チャンネル)ボタンを押すと、前の曲に戻ります。
- DVD 再生時
  ▶(チャンネル)ボタンを押すと、次のチャプターにスキップします。
  ◀(チャンネル)ボタンを押すと、チャプターを最初から再生します。もう一度◀(チャンネル)ボタンを押すと、前のチャプターに戻ります。

■ ファンクションスイッチ

ファンクションスイッチを押すと、表示する画面のモードを切り替えます。ファンクションスイッチを押すごとに、地図 > 電話 > オーディオ > スマートフォン連携 > 情報画面の順に切り替わります。

■ ショートカットスイッチ

ショートカットスイッチを押すと、表示中の画面で選択可能なメニュー項目を表示します。それぞれの画面で以下の項目を選択できます。

- 地図画面表示時
  自宅へ誘導
  目的地履歴
  ルート条件変更
  登録地点リスト（新規登録／登録地点リスト）
  ルート消去
- 電話画面表示時
  ワンタッチダイヤル
  発信着信履歴
  リダイヤル
- オーディオ画面表示時
  SCAN
  プリセット登録（FM/AM、テレビ視聴時）
  SEEK（FM/AM、テレビ視聴時）
  REPEAT（ディスク、iPod、USB デバイス再生時）
  RANDOM（ディスク、USB デバイス再生時）
  SHUFFLE（iPod 再生時）
  再生／一時停止（DVD ビデオ、USB デバイス、Bluetooth オーディオ再生時）

ラジオを聴く

1. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。
2. **SOURCE** を選択する。
3. FM または AM のソースアイコンを選択する。
4. ◀**TUNE**▶、⏮**SEEK** ⏭、**SCAN**またはプリセットスイッチで選局する。
▶選択中のバンド、周波数、放送局名が表示されます。

ラジオを聴く

「エーエム」、「エフエム」

音声で操作することもできます。
音声コマンド P. 276

オーディオ設定の**ソース選択ポップアップ**が**する**の場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。

オーディオ／ビジュアルの操作については、クイックガイドもご覧ください。
各部のなまえ P. 4
オーディオ／ビジュアルの操作 P. 15

プリセットスイッチには、AM 局を 6、FM 局を 12 まで登録できます。

操作画面

HOME ボタン ▶ **オーディオ** ▶ SOURCE ▶ FM または AM のソースアイコン

バンド

操作パネル

プリセットスイッチ

1. 操作パネルの上部を上方向にスライドまたはフリックして、リスト画面を表示する。
2. **放送局リスト**タブを選択して、聴きたい放送局を選択する。
   ▶**プリセット**タブを選択して、プリセットスイッチを「ピッ」と鳴るまで選択し続けると、受信中の放送局をそのスイッチに登録することができます。

以下の項目を選択できます。

- ◀ TUNE ▶：周波数を切り替えます。
- ⏮SEEK ⏭：自動選局を開始します。選択している間は、周波数が変化し続けます。

次ページに続く

操作画面

プリセット登録済みの場合、操作パネル内のプリセットスイッチを選択しても選局できます。

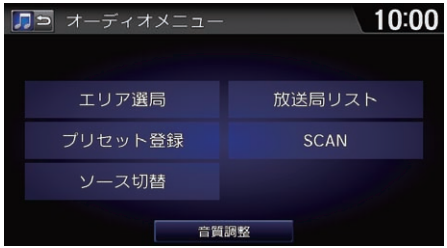
操作パネル内のプリセットスイッチを選択し続けて、受信中の放送局をプリセット登録することもできます。

現在地スイッチをタップすると地図画面を表示します。

- **SCAN**：受信可能な放送局の音声を順に10 秒間ずつ流します。聴きたい放送局のところで**中止**を選択すると、スキャンを停止して選局します。

オーディオメニュー画面

HOME ボタン ▶ **オーディオ**（ラジオ受信中に）▶ MENU ボタン



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **エリア選局**：移動にともない地域が変わったときに、自動でその地域で受信できる放送局をプリセットスイッチに表示します。もう一度**エリア選局**を選択すると表示が解除されます。
- **プリセット登録**：現在受信している放送局を選択したプリセットスイッチに登録します。
- **ソース切替**：ソースを変更します。
- **放送局リスト**：受信可能な放送局をリスト表示します。**リスト更新**を選択すると、リストの更新を開始します。

オーディオメニュー画面

エリア選局

- エリア選局中は、画面右上に「エリア」と表示されます。
- エリア選局中は、表示されているプリセットスイッチへの他の放送局の上書き登録はできません。
- 受信できる放送局がAM局で6、FM局で12に満たなかった場合、受信できなかったスイッチには「0」と表示されます。

放送局リスト

放送局リスト更新中は以下の操作は選択できません。

- **エリア選局**
- **プリセット登録**
- **SCAN**

- **SCAN**：受信可能な放送局の音声を順に10秒間ずつ流します。聴きたい放送局のところで**中止**を選択すると、スキャンを停止して選局します。
- **音質調整**：音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。

音質を調整する P. 187

オーディオメニュー画面

SCAN

スキャン中は、画面上部にスキャンインジケーター（）が表示されます。

テレビを観る

1. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。
2. **SOURCE** を選択する。
3. テレビのソースアイコンを選択する。
▶初回は、「初期設定」画面が表示されます。
➔ **はじめて観る場合** P. 147
4. 画面に触れる。
▶テレビの操作画面が表示されます。
➔ **操作画面** P. 149
5. ◀TUNE▶、⏮SEEK⏭またはプリセットスイッチで放送局を選択する。
▶選択中のチャンネル、プリセット番号、放送局名、番組名が表示されます。

テレビを観る

「*テレビ*」

音声で操作することもできます。
➔ **音声コマンド** P. 276

オーディオ設定の**ソース選択ポップアップ**が**する**の場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。
➔ **テレビの設定** P. 153

オーディオ／ビジュアルの操作については、クイックガイドもご覧ください。
➔ **各部のなまえ** P. 4
➔ **オーディオ／ビジュアルの操作** P. 15

安全上の配慮から、テレビは停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。走行中や、パーキングブレーキをかけずに停車しているときなどは、映像は映らずに音声だけがきこえます。

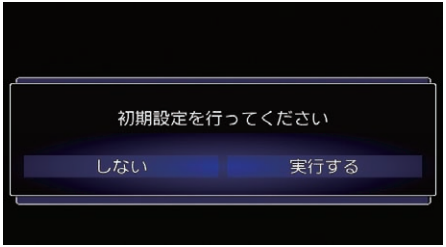
地上デジタルテレビ放送は放送方式の特性上、アナログ放送に比べチャンネルの切り替え時間が長くなります。

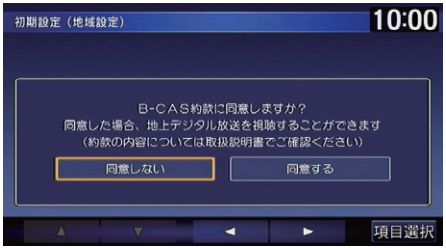
何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。
➔ **テレビ** P. 244

■ はじめて観る場合

HOME ボタン ▶ **オーディオ** ▶ SOURCE ▶ テレビのソースアイコン

はじめてテレビを見るときは、最初に「B-CAS カード使用許諾契約約款」に同意する必要があります。その後、「初期設定」と「初期スキャン」を行います。





1. **実行する**を選択する。
   ▶以下の手順からは画面下の十字キーおよび**実行**を選択して操作してください。
2. **同意画面に進む**を選択し、**項目選択**を選択する。
   ▶すでに「B-CAS カード使用許諾契約約款」に同意している場合は、**手順４**へ進んでください。
3. 「B-CASカード使用許諾契約約款」を確認し、**同意する**を選択し、**項目選択**を選択する。
   ➡ **B-CAS カード使用許諾契約約款** P. 273
   ▶**同意しない**を選択した場合は、テレビをご覧になることができません。

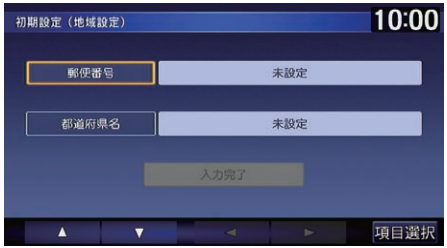
次ページに続く

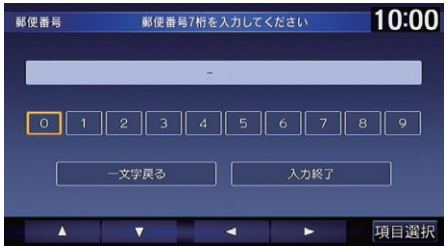
はじめて観る場合

郵便番号は、天気予報などのデータ放送の内容に利用されます。

複数の地域の放送局が受信できた場合は、選択した都道府県の放送局が優先されます。

各項目を選択する場合は、画面下の▲ ▼ ◀ ▶をタップして選択してください。





4. 郵便番号を選択し、**項目選択**を選択する。

5. 郵便番号(7 桁)を入力する。
- ▶1 文字ごとに**項目選択**を選択して入力してください。
- ▶都道府県名が自動で入力されます。

6. 入力終了を選択し、**項目選択**を選択する。

7. 実行するを選択し、**項目選択**を選択する。
- ▶初期スキャンが開始され、受信可能な放送局がプリセットスイッチに登録されます。

はじめて観る場合

都道府県名が自動で入力されなかった場合や郵便番号が分からなかった場合は、**都道府県名**を選択し、都道府県を手動で選択してください。

各項目を選択する場合は、画面下の▲ ▼ ◀ ▶をタップして選択してください。

操作画面

HOME ボタン ▶ **オーディオ** ▶ SOURCE ▶ テレビのソースアイコン

テレビモード

操作パネル

プリセットスイッチ

1. 画面に触れる。
   ▶テレビの操作画面が表示されます。
2. 操作パネルの上部を上方向にスライドまたはフリックして、プリセットチャンネルリストを表示する。
   ▶テレビの放送局名をタップしてもリストを表示できます。
3. プリセットされている放送局を選択する。
   ▶プリセットスイッチを「ピッ」と鳴るまで選択し続けると、受信中の放送局をそのスイッチに登録することができます。

以下の項目を選択できます。

- ◀TUNE▶：チャンネルを切り替えます。
- ⏮SEEK⏭：自動選局を開始します。選択している間は、チャンネルが変化し続けます。

操作画面

プリセットスイッチには、12 局まで登録できます。

現在地スイッチをタップすると地図画面を表示します。

オーディオメニュー画面

HOME ボタン ▶ **オーディオ**（テレビ受信中に）▶ MENU ボタン

いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **カラーボタン／数字入力**：カラーボタン／数字入力メニューを表示します。（12 セグのみ）
- **SCAN**：受信可能な放送局の映像を順に10 秒間ずつ流します。観たい放送局のところで**中止**を選択すると、スキャンを停止して選局します。
- **AUTO SELECT**：現在地周辺で受信できる放送局をプリセットスイッチに表示します。もう一度 **AUTO SELECT** を選択すると表示が解除されます。
- **ソース切替**：ソースを変更します。
- **番組表**：電子番組表（EPG）を表示します。十字キーで放送局と番組を選択してから**実行**を選択すると、その番組の詳細情報を表示します。

オーディオメニュー画面

SCAN

スキャン中は、画面上部にスキャンインジケーター（ ）が表示されます。

AUTO SELECT

- オートセレクト中は、画面右上に「A. SEL」と表示されます。
- オートセレクト中でも、表示されているプリセットスイッチへの他の放送局の上書き登録ができます。
- 受信できる放送局が 12 に満たなかった場合、受信できなかったスイッチには「0」と表示されます。

番組表

- 番組表で放送局を変更するのと連動してテレビの受信する放送局も切り替わります。
- 放送局の表示順は、プリセットスイッチの番号順です。

- **d(データ放送)**：データ放送に切り替えます。（12 セグのみ）
- **機能メニュー**：機能メニューを表示します。
  ➡ **機能メニュー画面** P. 152
- **プリセット登録**：現在受信している放送局を選択したプリセットスイッチに登録します。
- **音質調整**：音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。
  ➡ **音質を調整する** P. 187

オーディオメニュー画面

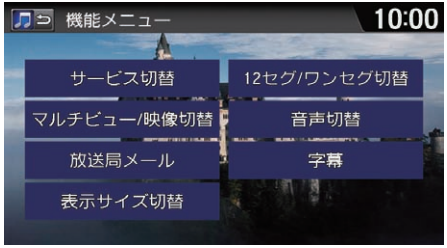
データ操作

データ操作メニュー画面は十字キーおよび**実行**を選択して操作します。

- 画面の映像に触れると、プリセットチャンネルリストを表示します。
- **位置**を選択すると、データ操作メニューの位置が左右の逆側に移動します。

機能メニュー画面

HOME ボタン ▶ **オーディオ**（テレビ受信中に）▶ MENU ボタン ▶ **機能メニュー**



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **サービス切替**：メインチャンネルとサブチャンネルを切り替えます。
- **マルチビュー／映像切替**：映像を切り替えます。
- **放送局メール**：放送局から受信したメールのリストを表示します。リストからメールを選択して、**実行**を選択します。
- **表示サイズ切替**：映像の表示サイズを「中」「拡大」の 2 段階で切り替えます。（ワンセグのみ）
- **12 セグ／ワンセグ切替**：受信モードを**自動**、**ワンセグ固定**、**12 セグ固定**の順に切り替えます。（初期値：**自動**）
- **音声切替**：音声を切り替えます。
- **字幕**：字幕を切り替えます。

機能メニュー画面

字幕
字幕のある番組（表示中）のみ選択できます。

音声切替
複数の音声がある番組（表示中）のみ選択できます。

受信モードの種類
- **自動**：12 セグ放送で受信状態が悪い場合に、ワンセグ放送へ自動で切り替わります。受信状態が良くなると、12 セグ放送に戻ります。
- **ワンセグ固定**：受信状態に関係なく常にワンセグ放送を受信します。
- **12セグ固定**：受信状態に関係なく常に12セグ放送を受信します。

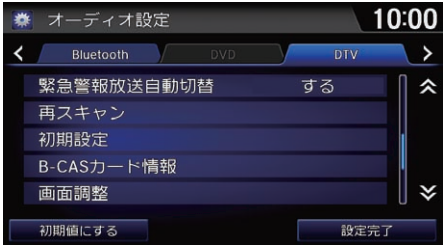
サービス切替
マルチ編成の番組（表示中）のみ選択できます。

マルチビュー／映像切替
複数の映像のある番組（表示中）のみ選択できます。

放送局メール
未読メールがある場合は、が表示されます。

テレビの設定

HOME ボタン ▶ **設定**（テレビ受信中に）▶ **オーディオ設定**



1. いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。
2. **設定完了**を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **緊急警報放送自動切替**：緊急警報放送を受信した際の動作を設定します。
  - **する**：受信すると自動で表示を切り替えます。
  - **しない**：受信すると緊を表示します。表示は切り替えません。
- **再スキャン**：初期スキャンをやり直します。新たな放送局や中継局が追加されていたときに、現在のプリセットスイッチに追加できます。
- **初期設定**：データ放送の対象地域およびプリセットチャンネルに優先的に表示する地域を設定します。
  はじめて観る場合 P. 147
- **B-CAS カード情報**：B-CAS カードの情報を確認できます。
- **画面調整**：テレビ受信中の画面や色を調整します。
  - **画面**タブ：**明るさ**、**コントラスト**、**黒の濃さ**を調整します。各項目の＋、－を選択し、設定値を変更します。
  - **色調整**タブ：**色の濃さ**、**色合い**を調整します。各項目の＋、－または**赤**、**緑**を選択し、設定値を変更します。

テレビの設定

初期値にする
テレビの設定を初期化します。

音楽ディスクを聴く

1. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。
2. SOURCE を選択する。
3. ディスクのソースアイコンを選択する。
4. ディスク挿入口にディスクを差し込む。
▶ディスクが自動的に再生されます。
5. ◀FOLDER▶、⏮TRACK⏭またはリストスイッチで選択する。
▶画面に、トラック番号と再生時間が表示されます。テキストデータが保存されている CD や、MP3/WMA/AAC ディスクでは、曲名など再生中のトラックの情報が表示されます。

音楽ディスクを聴く

「*CD（シーディー）*」

音声で操作することもできます。
➡ **音声コマンド** P. 276

オーディオ設定の**ソース選択ポップアップ**が**する**の場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。

オーディオ／ビジュアルの操作については、クイックガイドもご覧ください。
➡ **各部のなまえ** P. 4
➡ **オーディオ／ビジュアルの操作** P. 15

粘着性のレーベルが付いたディスクは使用しないでください。ディスクが詰まるおそれがあります。

著作権が保護された（DRM）WMA ファイルは再生できません。

何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。
➡ **DVD、CD、MP3、WMA、AAC** P. 245

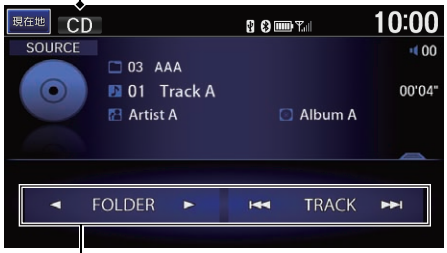
ディスクが排出されたままの状態で数秒経つと、自動的に内部に引き込まれます。

CD-RW ディスクはディスクを挿入してから再生がはじまるまで、通常の CD や CD-R ディスクより時間がかかります。

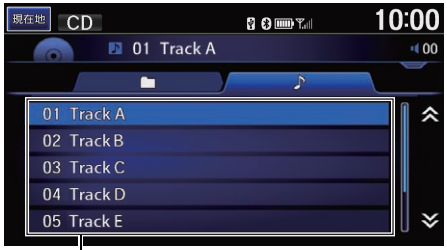
操作画面

HOME ボタン ▶ **オーディオ** ▶ SOURCE ▶ ディスクのソースアイコン

ディスクモード



操作パネル



リストスイッチ

1. 操作パネルの上部を上方向にスライドまたはフリックして、トラックリストを表示する。
   ▶トラック名をタップしてもリストを表示できます。
2. 聴きたい曲を選択する。
   ▶MP3/WMA/AAC ディスクを再生している場合は、タブを選択すると、リストの表示内容を切り替えることができます。

以下の項目を選択できます。

- ◀FOLDER▶：前後のフォルダの最初の曲を再生します。（MP3/WMA/AAC ディスクのみ）
- ⏮TRACK⏭：前後の曲を再生します。選択し続けると、再生中の曲を早送り／早戻しします。

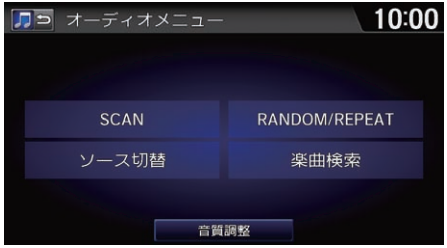
操作画面

タイトル情報を取得できなかった場合は、フォルダ名とファイル名を表示します。タイトルは「No Title」、アーティストは「No Name」と表示します。

現在地スイッチをタップすると地図画面を表示します。

オーディオメニュー画面

HOME ボタン ▶ **オーディオ**（ディスク再生中に）▶ MENU ボタン



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- SCAN：曲を 10 秒間ずつ再生します。聴きたい曲の再生中に**中止**を選択すると、スキャンを停止してその曲が通常再生されます。スキャンは、スキャン開始時の曲まで戻ると自動的に解除されます。
  - SCAN FOLDERS：全フォルダの最初の曲を、約 10 秒間ずつ再生します。（MP3/WMA/AAC ディスクのみ）
  - SCAN TRACKS：再生中のディスクまたはフォルダにあるすべての曲を、約 10 秒間ずつ再生します。
- **ソース切替**：ソースを変更します。
- RANDOM/REPEAT：曲を順不同、または繰り返して再生します。
  - REPEAT FOLDER：再生中のフォルダの曲を繰り返して再生します。（MP3/WMA/AAC ディスクのみ）
  - REPEAT TRACK：再生中の曲を繰り返して再生します。
  - RANDOM ALL TRACKS：ディスク内のすべての曲を順不同に再生します。
  - RANDOM IN FOLDER：再生中のフォルダにあるすべての曲を順不同に再生します。（MP3/WMA/AAC ディスクのみ）

オーディオメニュー画面

ランダム、リピート、スキャン中に再度同じ項目を選択すると、ランダム、リピート、スキャンは解除されます。

- **楽曲検索**：リストから曲を選択して再生します。MP3/WMA/AAC ディスクを再生している場合は、タブを選択してリストの表示内容を切り替えることができます。
- **音質調整**：音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。
  ➡ **音質を調整する** P. 187

DVD ビデオを観る

1. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。
2. **SOURCE** を選択する。
3. ディスクのソースアイコンを選択する。
4. ディスク挿入口にディスクを差し込む。
▶ディスクが自動的に再生されます。
▶画面に触れるとタイトル番号やチャプター番号が表示されます。

DVD ビデオを観る

「*DVD(ディーブイディー)*」

音声で操作することもできます。
➔ **音声コマンド** P. 276

オーディオ設定の**ソース選択ポップアップ**が**する**の場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。
➔ **DVD ビデオの設定** P. 164

オーディオ／ビジュアルの操作については、クイックガイドもご覧ください。
➔ **各部のなまえ** P. 4
➔ **オーディオ／ビジュアルの操作** P. 15

安全上の配慮から、DVD ビデオは停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。走行中や、パーキングブレーキをかけずに停車しているときなどは、映像は映らずに音声だけがきこえます。

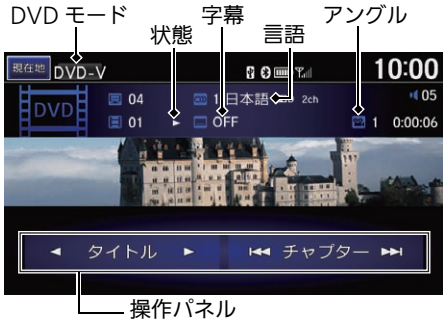
粘着性のレーベルが付いたディスクは使用しないでください。ディスクが詰まるおそれがあります。

何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。
➔ **DVD、CD、MP3、WMA、AAC** P. 245

ディスクが排出されたままの状態で数秒経つと、自動的に内部に引き込まれます。

操作画面

HOME ボタン ▶ **オーディオ** ▶ SOURCE ▶ ディスクのソースアイコン



1. 画面に触れる。
▶DVD の操作画面が表示されます。

2. いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- ◀TITLE▶：前後のタイトルを再生します。
- ⏮CHAPTER⏭：前後のチャプターを再生します。選択し続けると、再生中のチャプターを早送り／早戻しします。

操作画面

ディスクによっては、ディスクに記録されたメニュー画面を表示するものがあります。ディスクメニューが表示された場合は、オーディオメニューから**十字キー**を使って項目を選び、**実行**を選択してください。

dts 音声は再生されませんので、それ以外の音声を選択してください。

以下のようなときは⃠マークが表示されます。

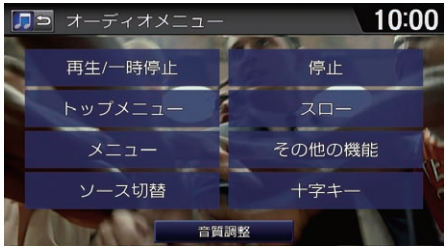
- ディスクメニューがない場合
- ディスクメニューが場面によって表示できない場合
- DVD ビデオ側の規制で早送りやチャプタースキップなどの操作ができない場合

現在地スイッチをタップすると地図画面を表示します。

オーディオメニュー画面

HOME ボタン ▶ **オーディオ**（ディスク再生中に）▶ MENU ボタン

■DVD ビデオモード



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **再生／一時停止**：ディスクを再生／一時停止します。
- **トップメニュー**：トップメニューを表示します。
- **メニュー**：メニューを表示します。
- **ソース切替**：ソースを変更します。
- **停止**：再生を停止します。停止後は黒画面に切り替わります。
- **スロー**：選択するごとに再生速度が 1/2→1/8→1/32→1/2… と切り替わります。
- **その他の機能**：その他の機能のメニューを表示します。
  - **音声／字幕**：主・副音声や字幕の設定を変更します。
    音声や字幕を変更する P. 162
  - **アングル**：アングルの切り替えメニューを表示します。－または＋を選択してアングルを指定し、OK を選択します。

オーディオメニュー画面

DVD ビデオと DVD-VR

ビデオモードで記録されたディスクを DVD ビデオ、VR モードで記録されたディスクを DVD-VR と記載しています。

DVD-VR モード P. 161

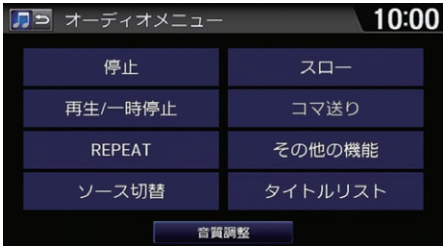
以下のマークで現在の状態を表します。

▶：再生中
⏸：一時停止中
▶▶：早送り中
◀◀：早戻し中
▶1/2：スロー再生中

– **戻る**：ディスク側で指定した特定のポイントに戻って再生します。
– **数字入力**：数字を入力して、入力した数字に該当するチャプターの再生やメニュー項目の選択を行います。（行われる動作はディスクによって異なります。）
➡ **数字を入力する** P. 163
– **サーチ**：タイトル・チャプターを直接指定して再生します。
➡ **サーチする** P. 163

- **十字キー**：ディスクメニューを操作します。十字キーで項目を選択し、**実行**で選択します。また、**位置**を選択するとキーの表示位置を変更できます。
- **音質調整**：音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。
➡ **音質を調整する** P. 187

■DVD-VR モード



いずれかの項目を選択する。

次ページに続く

以下の項目を選択できます。

- **REPEAT**：ビデオを繰り返して再生します。
  - **REPEAT TITLE**：再生中のタイトルを繰り返して再生します。
  - **REPEAT CHAPTER**：再生中のチャプターを繰り返して再生します。
- **コマ送り**：静止画像を再生中に、静止画像を切り替えます。
- **その他の機能**：その他の機能のメニューを表示します。
  - **主副切替**：主音声／副音声メニューを表示します。−または＋を選択してお好みの音声を指定し、**OK** を選択します。
  - **再生順切替**：再生順を切り替えます。（**Program** ／ **Playlist**）
- **タイトルリスト**：ディスク内のタイトルリストを表示します。

その他の項目は、DVD ビデオモードのオーディオメニュー画面と同様です。

■音声や字幕を変更する

1. 各項目の＋、−を選択して変更する。
2. **OK** を選択する。

DVD-VR モード

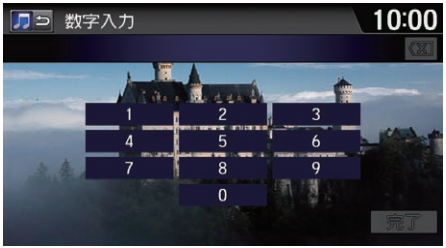
再生順切替

操作画面に再生順を表すアイコンが表示されます。

PG：プログラム順

PL：プレイリスト順

■数字を入力する



1. 入力したい数字を選択する。
2. **完了**を選択する。

■サーチする

1. 各項目の[+]、[−]を選択して変更する。
2. OK を選択する。

サーチする

DVD やディスクの再生停止中は、チャプターのサーチはできません。

DVD ビデオの設定

HOME ボタン ▶ **設定**（ディスク再生中に）▶ **オーディオ設定**

いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **DVD自動再生**：ディスク挿入時に、DVDを自動再生します。（初期値：**する**）
- **音声言語**：音声に使用される言語を選択します。（初期値：**日本語**）
- **字幕言語**：字幕に使用される言語を選択します。（初期値：**日本語**）
- **メニュー言語**：メニュー表示に使用される言語を選択します。（初期値：**日本語**）
- **アングルマーク表示**：マルチアングルの場面を再生しているときにアングルマークを表示します。（初期値：**する**）
- **音声圧縮**：小さい音と大きい音の幅を一定に制御して、小さな音や大きな音でも聴きやすくします。（初期値：**する**）
- **画面調整**：ビデオ再生中の画面や色を調整します。
  - **画面**タブ：**明るさ**、**コントラスト**、**黒の濃さ**を調整します。各項目の＋、－を選択し、設定値を変更します。
  - **色調整**タブ：**色の濃さ**、**色合い**を調整します。各項目の＋、－または**赤**、**緑**を選択し、設定値を変更します。

DVD ビデオの設定

初期値にする

DVD ビデオの設定を初期値に戻します。

メニュー言語、音声言語、字幕言語

- 選択した言語がディスクに記録されていない場合は、ディスクで指定されている言語が設定されます。
- **その他**を選択した場合は、4桁の言語コードを入力します。
  言語コード一覧 P. 287

音声圧縮

効果が得られるのは、ドルビーデジタル音声のみです。

- **ワイド切替**：画面の表示比率を、**ノーマル**、**フル**、**ズーム**から選択します。
  表示比率を選択し、**設定完了**を選択します。
  – **ノーマル**：画像が4：3の比率で表示されます。両端に黒い帯が付きます。
  – **フル**：画像が画面全体に表示されます。
  – **ズーム**：画像が上下左右方向に引き延ばされて表示されます。

ビデオファイルを観る

USB に保存したビデオファイルを観ることができます。

1. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。

2. **SOURCE** を選択する。

3. USB メモリのソースアイコンを選択する。

▶ビデオファイルが自動的に再生されます。

▶ファイルにオーディオファイルが含まれている場合は、オーディオファイルが再生されます。再生するビデオファイルを選択してください。

➔ **操作画面** P. 167

ビデオファイルを観る

「*USB ビデオ（ユーエスビービデオ）*」

音声で操作することもできます。

➔ **音声コマンド** P. 276

オーディオ設定の**ソース選択ポップアップ**が**する**の場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。

➔ **ビデオの設定** P. 170

オーディオ／ビジュアルの操作については、クイックガイドもご覧ください。

➔ **各部のなまえ** P. 4
➔ **オーディオ／ビジュアルの操作** P. 15

安全上の配慮から、ビデオファイルは停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。走行中や、パーキングブレーキをかけずに停車しているときなどは、映像は映らずに音声だけがきこえます。

何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。

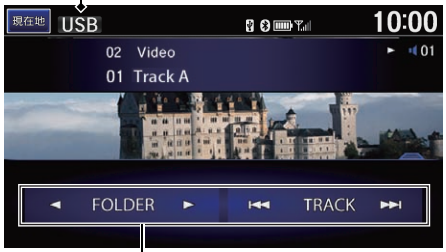
➔ **USB デバイス／ iPod** P. 246

本システムで再生できるフォーマットは、MP4 です。

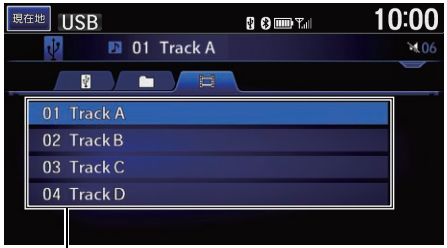
操作画面

HOME ボタン ▶ **オーディオ** ▶ **SOURCE** ▶ USB メモリのソースアイコン

USB モード



操作パネル



リストスイッチ

1. 操作パネルの上部をスライドまたはフリックして、ビデオファイルのリストを表示する。
   ▶ファイル名をタップしてもリストを表示できます。
2. 観たいビデオを選択する。
   ▶タブを選択すると、リストの表示内容を切り替えることができます。

以下の項目を選択できます。

- ◀FOLDER▶ ：前後のフォルダの最初のビデオファイルを再生します。
- ⏮TRACK⏭ ：前後のビデオファイルを再生します。選択し続けると、再生中のビデオファイルを早送り／早戻しします。

操作画面

現在地スイッチをタップすると地図画面を表示します。

オーディオメニュー画面

HOME ボタン ▶ **オーディオ**（USB デバイス再生中に）▶ MENU ボタン

いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- RANDOM/REPEAT：ビデオファイルを順不同、または繰り返して再生します。
  - REPEAT FOLDER：再生中のフォルダのビデオファイルを繰り返して再生します。
  - REPEAT TRACK：再生中のビデオファイルを繰り返して再生します。
  - RANDOM ALL TRACKS：すべてのビデオファイルを順不同に再生します。
  - RANDOM IN FOLDER：再生中のフォルダにあるすべてのビデオファイルを順不同に再生します。
- SCAN：曲を10 秒間ずつ再生します。聴きたい曲の再生中に**中止**を選択すると、スキャンを停止してその曲が通常再生されます。スキャンは、スキャン開始時の曲まで戻ると自動的に解除されます。
  - SCAN FOLDERS：全フォルダの最初のビデオファイルを、約10 秒間ずつ再生します。
  - SCAN TRACKS：再生中のフォルダにあるすべてのビデオファイルを、約 10 秒間ずつ再生します。

オーディオメニュー画面

ランダム、リピート中に再度同じ項目を選択すると、ランダム、リピートは解除されます。

- **楽曲検索**：リストからビデオを選択して再生します。
- **ソース切替**：ソースを変更します。
- **再生／一時停止**：ビデオを再生／一時停止します。
- **停止**：再生を停止します。停止後は黒画面に切り替わります。
- **スロー**：選択するごとに再生速度が1/2→1/8→1/32→1/2…と切り替わります。
- **USBデバイス切替**：USBジャックに複数のUSBを接続している場合に、再生するデバイスを切り替えます。
- **音質調整**：音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。

音質を調整する P. 187

ビデオの設定

HOME ボタン ▶ **設定**（USB デバイス再生中に）▶ **オーディオ設定**

いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **画面調整**：ビデオ再生中の画面や色を調整します。
  - **画面**タブ：**明るさ**、**コントラスト**、**黒の濃さ**を調整します。各項目の＋、－を選択し、設定値を変更します。
  - **色調整**タブ：**色の濃さ**、**色合い**を調整します。各項目の＋、－または**赤**、**緑**を選択し、設定値を変更します。
- **ワイド切替**：画面の表示比率を、**ノーマル**、**フル**、**ズーム**、**オリジナル**から選択します。表示比率を選択し、**設定完了**を選択します。
  - **ノーマル**：画像が4：3の比率で表示されます。両端に黒い帯が付きます。
  - **フル**：画像が画面全体に表示されます。
  - **ズーム**：画像が上下左右方向に引き延ばされて表示されます。
  - **オリジナル**：原画像を拡大縮小することなく画面中央に表示します。

ビデオの設定

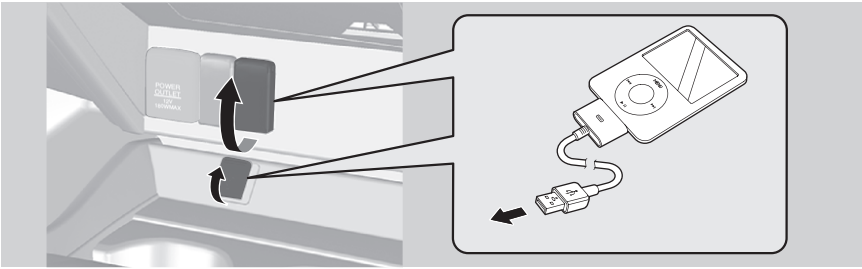
初期値にする

ビデオの設定を初期値に戻します。

- **ソース選択ポップアップ**：ソースリストの表示／非表示を切り替えます。
  - **する**：HOME画面で**オーディオ**を選択した後に再生可能なソースのリストを表示します。
  - **しない**：ソースリストを表示しません。ソースを切り替えるには、各ソースのオーディオメニューで**ソース切替**を選択します。
- **音質調整**：音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。

➡ **音質を調整する** P. 187

■ iPod を接続する



1. 車両のパワーモードが OFF モードのときに USB ジャックのカバーを開く。
2. iPod の USB コネクターを、USB ジャックに接続する。
3. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。
4. **SOURCE** を選択する。
5. iPod のソースアイコンを選択する。
　▶iPod が自動的に再生されます。

iPod を聴く

- USBハブを使用してiPodやiPhoneを接続しないでください。
- ハードディスクやカードリーダー、メモリーリーダーは機器およびデータが破損することがあるため、使用しないでください。
- データ破損の恐れがあるため、ファイルのバックアップをお勧めします。
- 操作できる機能や表示されるメッセージは、iPodやiPhoneのモデルやソフトウェアのバージョンによって異なることがあります。
- USB ケーブルを使用して接続することをおすすめします。

音声で操作することもできます。
➔ **音声コマンド** P. 276

オーディオ設定の**ソース選択ポップアップ**が**する**の場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。

オーディオ／ビジュアルの操作については、クイックガイドもご覧ください。
➔ **各部のなまえ** P. 4
➔ **オーディオ／ビジュアルの操作** P. 15

何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。
➔ **USB デバイス／ iPod** P. 246

■ 対応モデル

モデル名
iPod（第 5 世代）
iPod classic 80GB/160GB（2007 年発売）
iPod classic 120GB（2008 年発売）
iPod classic 160GB（2009 年発売）
iPod nano（第 1 ～ 7 世代）
iPod touch（第 1 ～ 5 世代）
iPhone（3G、3GS、4、4s、5、5s、5c）

iPod を聴く

iPod や iPhone を接続しても認識されない場合は、接続し直してください。

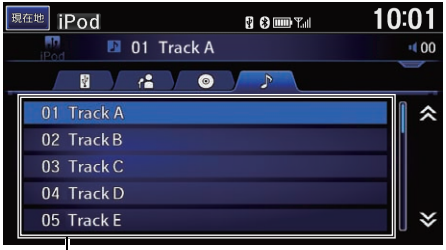
➡ **オーディオ／ビジュアル** P. 236

操作画面

HOME ボタン ▶ **オーディオ** ▶ SOURCE ▶ iPod のソースアイコン

iPod モード

操作パネル



リストスイッチ

1. 操作パネルの上部を上方向にスライドまたはフリックして、トラックリストを表示する。
   ▶トラック名をタップしてもリストを表示できます。
2. 聴きたい曲を選択する。
   ▶タブを選択して、リストの表示内容を切り替えることができます。

以下の項目を選択できます。

- ⏮SONG⏭：前後の曲を再生します。選択し続けると、再生中の曲を早送り／早戻しします。

操作画面

「*iPod(アイポッド)*」

現在地スイッチをタップすると地図画面を表示します。

オーディオメニュー画面

HOME ボタン ▶ **オーディオ**（iPod 再生中に）▶ MENU ボタン

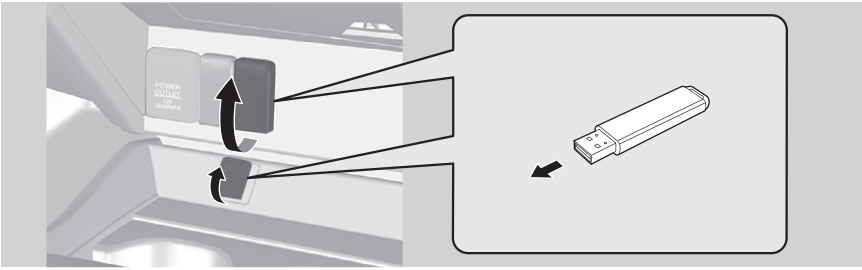
いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **楽曲検索**：リストから曲を選択して再生します。
- **ソース切替**：ソースを変更します。
- SHUFFLE/REPEAT：曲を順不同、または繰り返して再生します。
  - SHUFFLE ALBUMS：再生中の階層内にあるすべてのアルバムを順不同に再生します。アルバム内の曲順は変わりません。
  - REPEAT SONG：再生中の曲を繰り返して再生します。
  - SHUFFLE ALL SONGS：再生中の階層内にあるすべての曲を順不同で再生します。
- **音質調整**：音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。

音質を調整する P. 187

■ USB デバイスを接続する



1. 車両のパワーモードが OFF モードのときに USB ジャックのカバーを開く。
2. USB デバイスを USB ジャックに接続する。
3. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。
4. **SOURCE** を選択する。
5. USB メモリーのソースアイコンを選択する。
▶USB デバイスが自動的に再生されます。

■ 使用できる USB デバイス

- 256MB 以上の推奨される USB デバイスを使用してください。
- 一部のデジタルオーディオプレイヤーやUSBデバイス(例えば、セキュリティロック機能を持つもの)は、本システムでご利用になれない場合があります。
- 一部のソフトウェアのファイルは、オーディオの再生やテキストデータの表示ができない場合があります。
- MP3/WMA/AAC のバージョンによっては、再生できない場合があります。

USB デバイスを聴く

- USB ハブを使用して USB デバイスを接続しないでください。
- ハードディスクやカードリーダー、メモリーリーダーは機器およびデータが破損することがあるため、使用しないでください。
- データ破損の恐れがあるため、ファイルのバックアップをお勧めします。
- USB デバイスは 2 つまで接続できます。
- USB ケーブルを使用して接続することをおすすめします。

音声で操作することもできます。
➔ **音声コマンド** P. 276

オーディオ設定の**ソース選択ポップアップ**が**する**の場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。

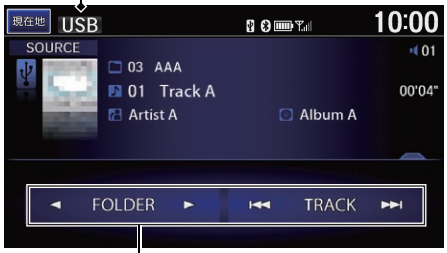
オーディオ／ビジュアルの操作については、クイックガイドもご覧ください。
➔ **各部のなまえ** P. 4
➔ **オーディオ／ビジュアルの操作** P. 15

何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。
➔ **USB デバイス／ iPod** P. 246

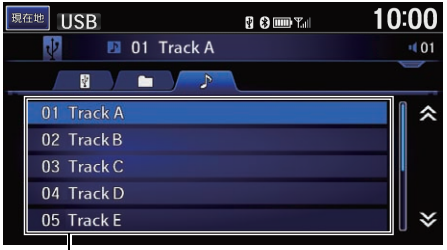
操作画面

HOME ボタン ▶ **オーディオ** ▶ **SOURCE** ▶ USB メモリーのソースアイコン

USB モード



操作パネル



リストスイッチ

1. 操作パネルの上部を上方向にスライドまたはフリックして、トラックリストを表示する。
   ▶トラック名をタップしてもリストを表示できます。
2. 聴きたい曲を選択する。
   ▶タブを選択すると、リストの表示内容を切り替えることができます。

以下の項目を選択できます。

- ◀FOLDER▶：前後のフォルダの最初の曲を再生します。
- ⏮TRACK⏭：前後の曲を再生します。選択し続けると、再生中の曲を早送り／早戻しします。

操作画面

「USB オーディオ(ユーエスビーオーディオ)」

タイトル情報を取得できなかった場合は、フォルダ名とファイル名を表示します。タイトルは「No Title」、アーティストは「No Name」と表示します。

USB デバイス内の曲は、記録された順番で再生されます。再生される順番はパソコン上や USB デバイス上で見える順番と異なる場合があります。

以下のファイルが再生されると「再生できませんでした」と表示して、次のファイルへスキップします。

- DRM で保護された音楽ファイル
- サポートされていないフォーマットのファイル

USB デバイス内が複数のパーティションに分けられている場合は、先頭のパーティションのみ再生できます。

現在地スイッチをタップすると地図画面を表示します。

オーディオメニュー画面

HOME ボタン ▶ **オーディオ**（USB デバイス再生中に）▶ MENU ボタン

いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- SCAN：曲を 10 秒間ずつ再生します。聴きたい曲の再生中に**中止**を選択すると、スキャンを停止してその曲が通常再生されます。
  - SCAN FOLDERS：全フォルダの最初の曲を、約 10 秒間ずつ再生します。スキャン開始時の曲まで戻ると自動的に解除されます。
  - SCAN TRACKS：再生中のフォルダにあるすべての曲を、約10秒間ずつ再生します。スキャン開始時の曲まで戻ると自動的に解除されます。
- **楽曲検索**：リストから曲を選択して再生します。
- **ソース切替**：ソースを変更します。
- RANDOM/REPEAT：曲を順不同、または繰り返して再生します。
  - REPEAT FOLDER：再生中のフォルダの曲を繰り返して再生します。
  - REPEAT TRACK：再生中の曲を繰り返して再生します。
  - RANDOM ALL TRACKS：全フォルダのすべての曲を順不同に再生します。
  - RANDOM IN FOLDER：再生中のフォルダにあるすべての曲を順不同に再生します。

オーディオメニュー画面

ランダム、リピート、スキャン中に再度同じ項目を選択すると、ランダム、リピート、スキャンは解除されます。

- **USBデバイス切替**：USBジャックに複数のUSBを接続している場合に、再生するデバイスを切り替えます。
- **音質調整**：音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。
  ➡ **音質を調整する** P. 187

Bluetooth オーディオを聴く

Bluetooth に対応しているオーディオ機器を本システムに登録して、音楽を再生することができます。
はじめて Bluetooth オーディオを利用するときは、Bluetooth 対応機器を本システムにペアリングする必要があります。

➡ **Bluetooth で接続する** P. 192

1. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。
2. SOURCE を選択する。
3. Bluetooth オーディオのソースアイコンを選択する。
4. ◀GROUP▶、⏮TRACK⏭またはトラックリストから選曲する。
▶再生中のトラック名、アーティスト名が表示されます。

Bluetooth オーディオを聴く

「*Bluetooth Audio(ブルートゥースオーディオ)*」

音声で操作することもできます。
➡ **音声コマンド** P. 276

オーディオ設定の**ソース選択ポップアップ**が**する**の場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。

オーディオ／ビジュアルの操作については、クイックガイドもご覧ください。
➡ **各部のなまえ** P. 4
➡ **オーディオ／ビジュアルの操作** P. 15

Bluetooth 対応機器の種類によっては、本システムでご利用になれない場合や、操作できる機能に制限がある場合があります。詳しくは、お使いの Bluetooth 対応機器の取扱説明書をご覧ください。

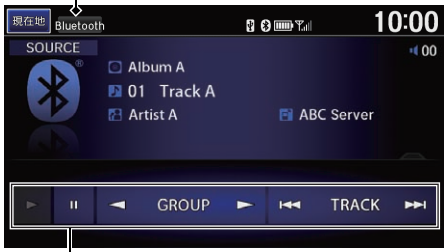
複数の Bluetooth 対応機器をペアリングしていると、音楽再生が遅れることがあります。

オーディオファイルの再生には、Bluetooth 対応機器の操作が必要な場合があります。Bluetooth 対応機器の操作画面の指示に従って操作してください。

操作画面

HOME ボタン ▶ **オーディオ** ▶ **SOURCE** ▶ Bluetooth オーディオのソースアイコン

Bluetooth オーディオモード



操作パネル

1. 操作パネルの上部を上方向にスライドまたはフリックして、トラックリストを表示する。
   ▶トラック名をタップしてもリストを表示できます。
2. 聴きたい曲を選択する。

以下の項目を選択できます。

- ◀GROUP▶：前後のグループの最初の曲を再生します。
- ⏮TRACK⏭：前後の曲を再生します。
- ▶：Bluetooth オーディオを再生します。
- ❚❚：再生を一時停止します。

操作画面

Bluetooth 対応機器に複数のミュージックアプリケーションがインストールされている場合、デバイス側でミュージックアプリケーションを切り替えることができます。

Bluetooth オーディオ再生中に着信があった場合は、(オフフック)ボタンを押して応答できます。応答中は再生が一時停止し、電話を切ると再び再生が始まります。

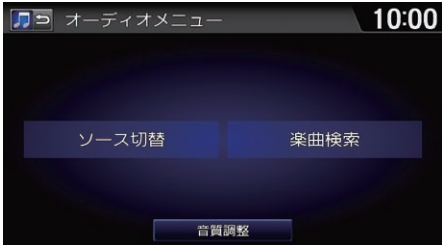
電話を受ける P. 208

接続する機器によっては、本システムの画面に表示されるリストから再生する曲の選択や検索ができます。

現在地スイッチをタップすると地図画面を表示します。

オーディオメニュー画面

HOME ボタン ▶ **オーディオ**（Bluetooth オーディオ再生中に）▶ MENU ボタン



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **ソース切替**：ソースを変更します。
- **音質調整**：音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。

音質を調整する P. 187

オーディオメニュー画面

他のソースに切り替えると、音楽の再生を停止します。

楽曲検索

接続する機器によっては選択できます。リストから曲を選択して再生します。

Bluetooth オーディオの設定

HOME ボタン ▶ **設定**（Bluetooth オーディオ再生中に）▶ **オーディオ設定**

いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **Bluetooth 機器リスト**：Bluetooth 対応機器のリストを表示します。
  電話機の名称を変更する P. 196
  登録した電話を消去する P. 197

Bluetooth オーディオの設定

初期値にする

Bluetooth オーディオの設定を初期値に戻します。

オーディオ接続

- **切断**を選択すると、現在接続している Bluetooth 対応機器の接続を解除します。
- 以下のアイコンが表示されます。
  ：ハンズフリーテレホンで接続可能な Bluetooth 対応機器
  ：Bluetooth オーディオで接続可能な Bluetooth 対応機器

ミュージックアプリケーションを使う

スマートフォンを本システムと連携している場合、スマートフォン内のミュージックアプリケーション(Apps)を本システムで使用することができます。

➔ **スマートフォン連携** P. 215

1. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。

2. SOURCE を選択する。

3. ミュージックアプリケーションのソースアイコン( )を選択する。

▶ミュージックアプリケーションの画面が表示されます。

▶以降の操作はミュージックアプリケーションの画面に従って操作してください。

ミュージックアプリケーションを使う

ソースリストからミュージックアプリケーションを選択するには、あらかじめスマートフォンでミュージックアプリケーションを起動しておく必要があります。

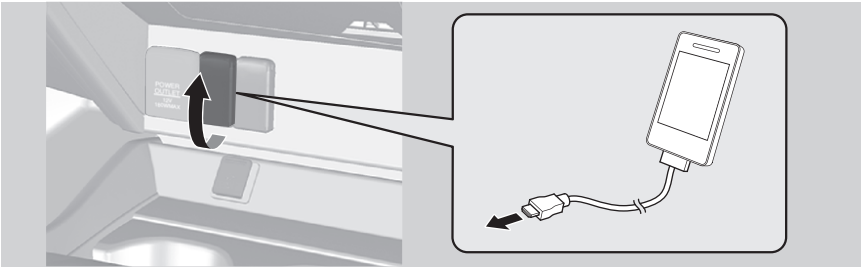
スマートフォン連携中の HOME 画面でミュージックアプリケーションのアイコンをタップしても、ミュージックアプリケーションを起動できます。

オーディオ設定の**ソース選択ポップアップがする**の場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。

ビデオ機器などの映像を観る

HDMI® ジャックにビデオ機器やスマートフォンなどを接続し、映像などを視聴することができます。

■ ビデオ機器などを接続する



1. 車両のパワーモードがOFF モードのときにHDMI®ジャックのカバーを開く。
2. HDMI® コネクタを HDMI® ジャックに接続する。
3. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。
4. **SOURCE** を選択する。
5. HDMI® のソースアイコンを選択する。
▶ビデオ機器などの映像が再生されます。

次ページに続く

ビデオ機器などの映像を観る

「*AUX(エーユーエックス)*」

音声で操作することもできます。
➔ **音声コマンド** P. 276

- HDMI® ハブを使用してビデオ機器を接続しないでください。
- ハードディスクやカードリーダー、メモリーリーダーは機器およびデータが破損することがあるため、使用しないでください。
- データ破損の恐れがあるため、ファイルのバックアップをお勧めします。

オーディオ設定の**ソース選択ポップアップがする**の場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。

オーディオ／ビジュアルの操作については、クイックガイドもご覧ください。
➔ **各部のなまえ** P. 4
➔ **オーディオ／ビジュアルの操作** P. 15

■ HDMI® モードの設定

HOME ボタン ▶ **設定**（ビデオ機器再生中に）▶ **オーディオ設定**

いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **画面調整**：ビデオ再生中の画面や色を調整します。
  - **画面**タブ：**明るさ**、**コントラスト**、**黒の濃さ**を調整します。各項目の＋、－を選択し、設定値を変更します。
  - **色調整**タブ：**色の濃さ**、**色合い**を調整します。各項目の＋、－または**赤**、**緑**を選択し、設定値を変更します。
- **ワイド切替**：画面の表示比率を、**ノーマル**、**フル**、**ズーム**から選択します。表示比率を選択し、**設定完了**を選択します。
  - **ノーマル**：画像が4：3の比率で表示されます。両端に黒い帯が付きます。
  - **フル**：画像が画面全体に表示されます。
  - **ズーム**：画像が上下左右方向に引き延ばされて表示されます。
- **ソース選択ポップアップ**：ソースリスト の表示／非表示を切り替えます。
  - **する**：HOME画面で**オーディオ**を選択した後に再生可能なソースのリストを表示します。
  - **しない**：ソースリストを表示しません。ソースを切り替えるには、各ソースのオーディオメニューで**ソース切替**を選択します。
- **音質調整**：音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。

➡ **音質を調整する** P. 187

ビデオ機器などの映像を観る

ビデオ機器などを接続する場合は市販のHDMI® コードが必要になります。ビデオ機器などのご使用については、各機器の取扱説明書をご覧ください。

HDMI® モードに切り換えて数秒が経過すると、画面上部の時計表示が自動的に消えます。

ビデオをご覧になるときは、停車禁止区域以外の安全な場所に停車してください。

映像は安全上の配慮から、停車してパーキングブレーキをかけているときだけ見ることができます。停車していてもパーキングブレーキをかけていないときなどは、映像は映らず、音声だけが聞こえます。

HDMI® モードの設定

初期値にする

HDMI® モードの設定を初期値に戻します。

画質の調整、表示方法の設定は安全上の配慮から、停車してパーキングブレーキをかけているときだけ行うことができます。

音質を調整する

BASS、TREBLE、FADER、BALANCE を調整します。また、車速連動音量の設定も行います。

1. いずれかのソース再生中にMENUボタンを押す。
2. **音質調整**を選択する。
3. 各項目のレベルを調節し、**設定完了**を選択する。

音質を調整する

オーディオ設定からも操作できます。HOMEボタンを押し、**設定→オーディオ設定→音質調整**の順に選択します。

車速連動音量

車の速度が上がると自動的に音量が上がるように設定します。以下の項目が選択できます。

- OFF：機能を解除します。
- LO：車速に応じた音量変化を小さくします。
- MID（初期値）：LO と HI の中間です。
- HI：車速に応じた音量変化を大きくします。

使用できるディスク

- 高品質の音楽用 CD-R/CD-RW ディスクを使用してください。
- ファイナライズされた CD-R/CD-RW ディスクを使用してください。
- 通常の円形のディスクのみ再生可能です。
- NTSC 方式で記録された DVD ディスクを使用してください。
- 適切なリージョンコードのDVDディスク（“2”または“ALL”）を使用してください。
- 規格に準拠した DVD-R/RW ディスクを使用してください。

本システムで使用できるディスクのレーベル面、パッケージ、またはジャケットには、以下のマークのどれかが付いています。

■MP3/WMA/AAC ディスク

- 一部のソフトウェアのファイルは、オーディオの再生やテキストデータの表示ができない場合があります。
- MP3/WMA/AAC のバージョンによっては、再生できない場合があります。再生できない曲が見つかった場合は、「再生できませんでした」と表示して、次の曲へスキップします。

使用できるディスク

DTS CD（5.1ch Music Disc）、デュアルディスクは、再生できません。ある条件下で書き込みされたCD-R/RWも再生できないことがあります。

本システムは、CPRM に対応しています。

音楽用 CD レコーダー以外で録音した CD-R/RW ディスクは、正常に再生できない場合があります。音楽用 CD レコーダーで録音した CD-R/RW ディスクでも、ディスクの特性やキズ・汚れなどにより再生できない場合があります。

DDCD（Double Density CD）形式で録音された CD-R/RW ディスクは再生できません。また、Mixed Mode CDやCD-Extraなどの音楽／データ混在ディスクの場合は、音楽 CD として再生できないことがあります。

ハンズフリーテレホン

この章では、お使いの携帯電話を本システムで操作する方法について記載しています。
本システムを使用すると、携帯電話を操作することなく電話の発着信ができます。

携帯電話を使う 190
Bluetooth で接続する 192
Bluetooth の設定をする..... 195
電話帳／発信着信履歴を読み込む 198
ワンタッチダイヤル 199
電話を設定する..... 201
電話をかける 202
困ったときの連絡先 205
電話を受ける 208
ヘルプネットの接続先を設定する 209
internavi の接続先を設定する 211

■電話トップ画面

HOME ボタン ▶ **電話**

携帯電話の状態アイコン

いずれかの項目を選択する。

▶リストの上部を上方向にフリックまたはスライドすると、リストが上に引き上げられます。

以下の項目を選択できます。

- **ワンタッチダイヤル**タブ：登録したワンタッチダイヤルのリストを表示します。
  ➡ **ワンタッチダイヤルからかける** P. 202
- **発信着信履歴**タブ：過去の発信着信履歴のリストを表示します。
  ➡ **履歴からかける** P. 203

電話トップ画面

「*電話をかける*」

ハンドルの(オフフック)ボタンを押しても、電話画面を表示することができます。

ハンズフリーについて

- ハンズフリー電話同士の通話、騒音の大きい環境下での通話など、使用条件によっては通話しづらい場合があります。また、話しかたによっては相手先に声が伝わりにくい場合や、相手の声がきこえにくい場合があります。
- 通話時は、大きめの声ではっきりとお話しください。
- 通話中はボイスコマンドが使用できません。
- 通話中は窓を閉めてください。

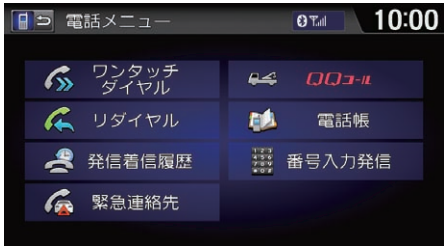
Bluetooth 接続が完了すると、画面の右上に携帯電話の状態を表す以下のアイコンが表示されます。

：Bluetooth 接続中
：携帯電話の電池残量
：電話回線の接続状況

現在地スイッチをタップすると地図画面を表示します。

■電話メニュー画面

HOME ボタン ▶ **電話** ▶ MENU ボタン



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **ワンタッチダイヤル**：ワンタッチダイヤルに電話をかけます。
  ➡ **ワンタッチダイヤルからかける** P. 202
- **リダイヤル**：最後に発信、着信、または不在着信を受けた相手に電話をかけます。
  ➡ **リダイヤルする** P. 202
- **発信着信履歴**：過去の発着信履歴から電話をかけます。
  ➡ **履歴からかける** P. 203
- **緊急連絡先**：ディーラーや保険会社、ロードサービスに電話をかけます。
  ➡ **緊急連絡先** P. 207
- **QQ コール**：QQ コールに電話をかけます。
  ➡ **QQ コール** P. 206
- **電話帳**：携帯電話から読み込んだ電話帳から電話をかけます。
  ➡ **電話帳からかける** P. 204
- **番号入力発信**：電話番号を直接入力して電話をかけます。
  ➡ **電話番号を入れてかける** P. 204

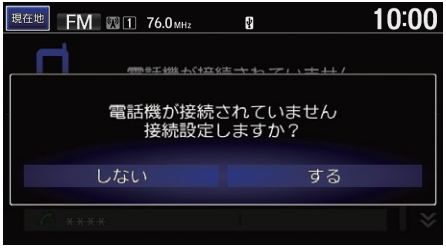
電話メニュー画面

QQ コールは有料サービスです。ご利用には、Honda 販売店での申し込みと本システムの設定が必要です。
詳しくは、Honda 販売店にお問い合わせいただくか、インターナビのホームページをご覧ください。
http://www.honda.co.jp/internavi/

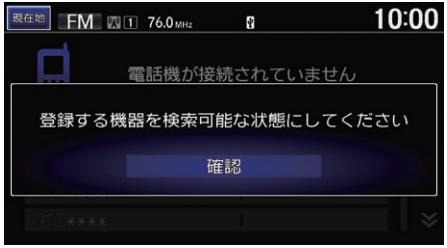
Bluetooth で接続する

■ 携帯電話をペアリングする

HOME ボタン ▶ **電話**



1. するを選択する。
▶すでに別の携帯電話が登録されている場合は、登録済の携帯電話のリストが表示されます。



2. 携帯電話をサーチ状態にして**確認**を押す。
▶詳しくは、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

3. 登録する携帯電話を選択する。
▶ペアリング可能な携帯電話が表示されないときは**再検索**を選択し、再度検索を行ってください。

Bluetooth で接続する

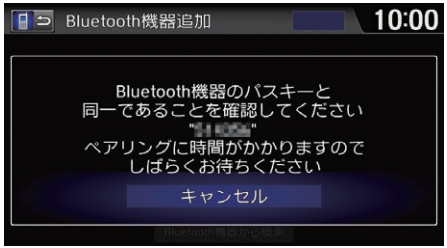
Bluetooth でハンズフリー機能を使用するためには、対応の携帯電話が必要です。

Bluetooth 接続でハンズフリーテレホンでの通話を行うためには、**Bluetooth 電源**を**ON** にし、携帯電話を本システムにペアリングする必要があります。
Bluetooth の設定をする P. 195

Bluetooth 接続で使用する携帯電話は、6台まで登録できます。

Bluetooth 機器から検索
携帯電話から本システムを検索します。お使いの携帯電話の画面に従って操作してください。

1 度ペアリングをした携帯電話は、これ以降自動的に Bluetooth 接続が行われます。
接続を一時的に解除したい場合は、本システムの **Blutooth 電源**の設定を **OFF** にします。



4. 画面とお手持ちの携帯電話に表示されたパスキーが同一であることを確認し、携帯電話からペアリングを開始する。

▶パスキーが正しく認証されると、登録および Bluetooth 接続が完了します。

▶Bluetooth接続が完了すると電話帳／履歴同期画面が表示されます。**する**を選択すると同期を開始します。

➡ **電話帳／発信着信履歴を読み込む** P. 198

次ページに続く

Bluetooth で接続する

ペアリングのポイント

- 携帯電話の収納場所、距離によっては、通信速度が低下する場合があります。できるだけ通信状態の良い場所（ナビゲーション本体の周辺など）に置くことをお勧めします。
- 走行中はペアリングの操作はできません。
- 接続中は、携帯電話の電池の消耗が早まることがあります。
- 携帯電話がサーチ状態になっていない場合、または本システムに認識されずに数分が経過した場合は、本システムは接続待機の状態に戻ります。

パスキーは変更できます。

➡ **パスキーを変更する** P. 195

一部の Bluetooth 対応機器ではパスキーの設定が必要な場合があります。

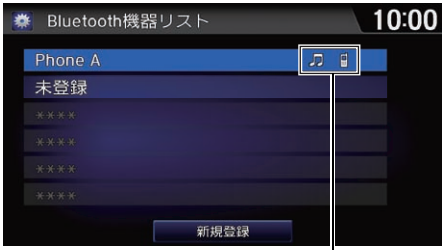
登録した電話は消去できます。

➡ **登録した電話を消去する** P. 197

■ 別の電話機を選択する

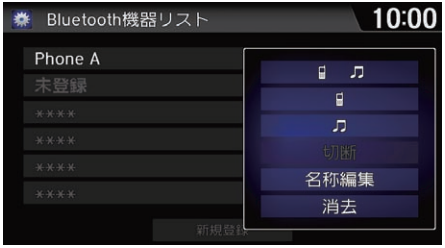
HOME ボタン ▶ 設定 ▶ 電話設定 ▶ Bluetooth 機器リスト

複数の携帯電話を登録している場合の操作です。



Bluetooth 対応機器の種類

1. 接続する携帯電話を選択する。



2. または を選択する。

▶ を選択すると携帯電話とオーディオ機器が接続されます。

▶接続する携帯電話の選択が完了します。接続が完了するまでに時間がかかることがあります。

別の電話機を選択する

以下の手順でも操作できます。

- HOME ボタンを押し、**設定→ワイヤレス設定→ Bluetooth 機器リスト**の順に選択する
- HOME ボタンを押し、**設定→情報設定→通信設定→ Bluetooth 機器リスト**の順に選択する

別の携帯電話を登録するには**未登録**を選択します。

接続された Bluetooth 対応機器に応じて、リストの右側に以下のアイコンが表示されます。

：オーディオ機器
：携帯電話
：データ通信機器

接続中の携帯電話を選択し、**切断**を選択すると、接続が切断されます。

Bluetooth の設定をする

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **ワイヤレス設定** ▶ **Bluetooth**

いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **Bluetooth 電源**：Bluetooth 電源を切り替えます。
- **Bluetooth 機器リスト**：Bluetooth 対応機器のリストを表示します。
  ➡ **電話機の名称を変更する** P. 196
  ➡ **登録した電話を消去する** P. 197
- **パスキー設定**：パスキーを変更します。

■ パスキーを変更する

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **ワイヤレス設定** ▶ **Bluetooth** ▶ **パスキー設定**

1. **固定**を選択する。
2. お好みの数字 4 桁を入力し、**完了**を選択する。

次ページに続く

Bluetooth の設定をする

以下の手順でも操作できます。

- HOME ボタンを押し、**設定→電話設定→Bluetooth 機器リスト**の順に選択する
- HOME ボタンを押し、**設定→情報設定→通信設定→ Bluetooth 機器リスト**の順に選択する

初期値にする

Bluetooth の設定を初期値に戻します。

パスキーを変更する

ランダム

携帯電話を登録するたびにパスキーを自動生成します。

■ 電話機の名称を変更する

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **ワイヤレス設定** ▶ Bluetooth ▶ Bluetooth **機器リスト**

1. 携帯電話を選択し、**名称編集**を選択する。

2. 携帯電話の名称を入力し、**完了**を選択する。

電話機の名称を変更する

以下の手順でも操作できます。

- HOME ボタンを押し、**設定**→**電話設定**→ Bluetooth **機器リスト**の順に選択する
- HOME ボタンを押し、**設定**→**情報設定**→ **通信設定**→ Bluetooth **機器リスト**の順に選択する

■ 登録した電話を消去する

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **ワイヤレス設定** ▶ Bluetooth ▶ Bluetooth **機器リスト**

1. 携帯電話を選択する。
2. **消去**を選択する。

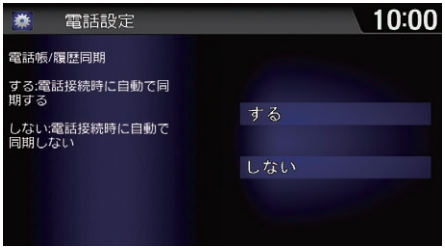
登録した電話を消去する

以下の手順でも操作できます。

- HOME ボタンを押し、**設定**→**電話設定**→ Bluetooth **機器リスト**の順に選択する
- HOME ボタンを押し、**設定**→**情報設定**→ **通信設定**→ Bluetooth **機器リスト**の順に選択する

電話帳／発信着信履歴を読み込む

本システムに携帯電話をペアリングすると、携帯電話の電話帳や発信着信履歴を読み込むことができます。



するを選択する。

電話帳／発信着信履歴を読み込む

電話設定からも操作できます。HOME ボタンを押し、**設定→電話設定→電話帳／履歴同期**の順に選択します。
一度同期したあとで設定を**しない**に変更すると、同期された電話帳や発信着信履歴はすべて消去されます。
電話を設定する P. 201

携帯電話の機種によっては、電話帳や発信着信履歴を読み込めない場合があります。

一度読み込みを完了した電話帳や発信着信履歴は、携帯電話を接続するたびに更新されます。

本システムは、最大 2 台の携帯電話の電話帳データを保持します。
3台目以降の携帯電話の電話帳を読み込むと、一番接続が古い携帯電話の電話帳データが消去されます。

名前が入力されていないデータや、シークレット設定などの携帯電話側の設定により、電話帳が読み込まれない場合があります。

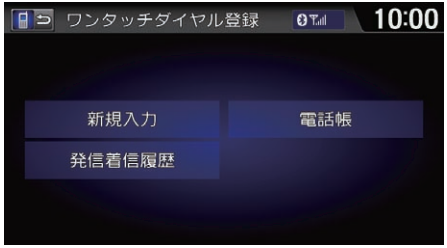
電話帳は最大2000件、発信着信履歴は発信、着信、不在着信履歴ごとに最大 20 件まで取得できます。

ワンタッチダイヤル

■ ワンタッチダイヤルを登録する

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **電話設定** ▶ **ワンタッチダイヤル編集**

1. 未登録を選択する。



2. 新規入力を選択する。

3. 名称および**電話番号**を入力したあと、**設定完了**を選択する。

次ページに続く

ワンタッチダイヤルを登録する

ワンタッチダイヤルは最大 20 件まで登録できます。

登録済みのワンタッチダイヤルを選択すると、選択したワンタッチダイヤルの編集、消去ができます。

➡ **ワンタッチダイヤルを編集する** P. 200

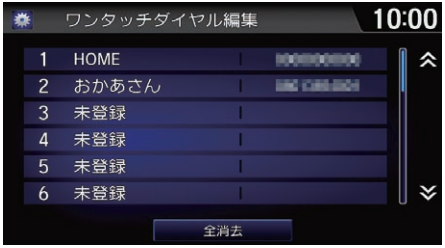
以下の項目からも、登録するワンタッチダイヤルを選択できます。

- **発信着信履歴**：発信着信履歴リストから 1 件選択して登録します。
- **電話帳**：電話帳リストから 1 件選択して登録します。

電話帳／**履歴同期**の設定を**しない**にしている場合は、発信着信履歴と電話帳からは選択できません。

■ ワンタッチダイヤルを編集する

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **電話設定** ▶ **ワンタッチダイヤル編集**



1. 編集するワンタッチダイヤルを選択する。
2. **詳細情報**を選択する。

3. 編集する項目を選択し、入力する。
4. **設定完了**を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **名称**：名称を編集します。
- **電話番号**：電話番号を編集します。

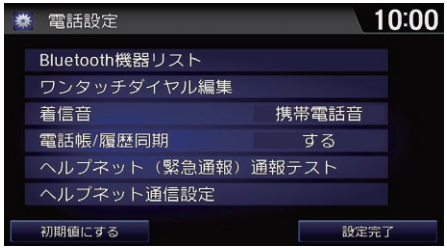
ワンタッチダイヤルを編集する

全消去
すべてのワンタッチダイヤルを消去します。

消去
選択したワンタッチダイヤルを消去します。

電話を設定する

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **電話設定**



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **Bluetooth 機器リスト**：Bluetooth 対応機器のリストを表示します。
  ➡ **電話機の名称を変更する** P. 196
  ➡ **登録した電話を消去する** P. 197
- **ワンタッチダイヤル編集**：ワンタッチダイヤルの登録、編集、消去を行います。
  ➡ **ワンタッチダイヤル** P. 199
- **着信音**：電話着信音の設定を行います。
  – **固定音**：本システム内蔵の着信音を鳴らします。
  – **携帯電話音**（初期値）：携帯電話で設定している着信音を鳴らします。
- **電話帳／履歴同期**：携帯電話との Bluetooth 接続時、携帯電話の電話帳／発信着信履歴を自動で同期します。
  ➡ **電話帳／発信着信履歴を読み込む** P. 198
- **ヘルプネット(緊急通報)通報テスト**：ヘルプネットと接続し、契約状況、および緊急通報に必要な動作の確認を行います。
- **ヘルプネット通信設定**：緊急通報データ通信用のプロバイダ設定を行います。
  ➡ **ヘルプネットの接続先を設定する** P. 209

電話を設定する

初期値にする
電話の設定を初期値に戻します。

着信音
携帯電話音を選択した場合でも、携帯電話の機種によって対応していない場合があります。その場合は本システム内蔵の着信音を鳴らします。

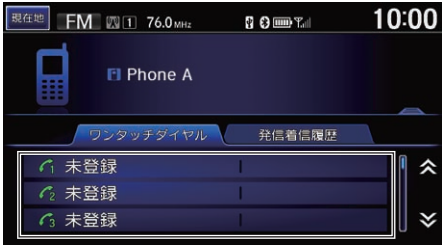
電話をかける

直接電話番号を入力する以外に、ワンタッチダイヤル、リダイヤル、履歴、電話帳を使って電話をかけることができます。

➔ **ワンタッチダイヤルからかける** P. 202
➔ **リダイヤルする** P. 202
➔ **履歴からかける** P. 203
➔ **電話帳からかける** P. 204
➔ **電話番号を入れてかける** P. 204

■ ワンタッチダイヤルからかける

HOME ボタン ▶ **電話** ▶ **ワンタッチダイヤル**



電話をかける相手を選択する。

■ リダイヤルする

HOME ボタン ▶ **電話** ▶ MENU ボタン ▶ **リダイヤル**

最後に発信、または着信、不在着信を受けた相手に電話をかけます。
▶ハンドルの（オフフック）ボタンを長押ししてもリダイヤルできます。

ワンタッチダイヤルからかける

ワンタッチダイヤルは走行中も発信できます。

電話メニューからも選択できます。HOME ボタンを押して、**電話**→ MENU ボタン→**ワンタッチダイヤル**の順に選択します。

■ 履歴からかける

HOME ボタン ▶ **電話** ▶ MENU ボタン ▶ **発信着信履歴**

1. ALL、**発信履歴**、**着信履歴**、**不在着信**タブのいずれかを選択する。
2. 電話をかける相手を選択する。

履歴からかける

発信着信履歴は走行中も発信できます。

発信着信履歴は、携帯電話の接続が完了すると、自動的に読み込みまれます。

➡ **電話帳／発信着信履歴を読み込む** P. 198

発信着信履歴は最新の発信履歴、着信履歴、不在着信をそれぞれ 20 件まで表示します。

電話番号の左側に以下のアイコンが表示されます。

：発信
：着信
：不在着信

電話トップ画面で**発信着信履歴**タブを選択しても操作できます。

次ページに続く

■ 電話帳からかける

HOME ボタン ▶ **電話** ▶ MENU ボタン ▶ **電話帳**

1. 電話をかける相手を選択する。

■ 電話番号を入れてかける

HOME ボタン ▶ **電話** ▶ MENU ボタン ▶ **番号入力発信**

1. 電話番号を入力する。
2. **発信**を選択するか、ハンドルの(オフフック)ボタンを押す。

電話帳からかける

「*(電話帳内の名称)*」

電話帳は、携帯電話の接続が完了すると、自動的に読み込まれます。

電話帳／発信着信履歴を読み込む P. 198

表示順変更

電話帳の並び順を**名前順**、**メモリー番号順**、**グループ番号順**から選択して変更できます。

検索

電話帳から**名前**、**読み**、**電話番号**を指定して検索できます。

電話帳には、その番号のカテゴリーアイコンが 3 つまで表示されます。

電話番号を入れてかける

「*電話番号*」

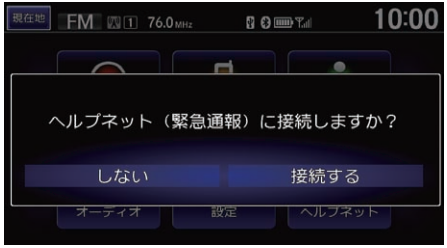
困ったときの連絡先

■ ヘルプネット

HOME ボタン ▶ **ヘルプネット**

お客様の緊急事態のとき（救急車の手配をお求めのとき）は、ヘルプネットに自車位置情報などを送信して、コールセンターに緊急通報ができます。

ヘルプネット（緊急通報）を利用する P. 17



接続するを選択する。

▶どの項目も選択しない状態が２０秒間続くと、自動的に通信を開始します。

▶自車位置情報などを送信したあと、オペレーターを呼び出します。オペレーターとお話しください。

次ページに続く

ヘルプネット

「*ヘルプネット*」

ヘルプネットをご利用の際は、別途携帯電話の通信料がかかります。
また、あらかじめ携帯電話をペアリングする必要があります。

Bluetooth で接続する P. 192

スマートフォン以外の携帯電話をご利用の場合は、プロバイダ設定が必要です。

ヘルプネットの接続先を設定する P. 209

携帯電話の電波状況により接続できない場合があります。手動でヘルプネットに接続した場合は、2 回まで自動的に再接続が行われます。

スマートフォンをお使いの場合は、専用のアプリケーションが必要です。アプリケーションについては、以下のホームページをご覧ください。
http://www.honda.co.jp/internavi/

電話機で通話
ハンズフリー通話から携帯電話での通話に切り替えます。

ヘルプネットに接続中は、着信の応答など一部の操作はできません。

ヘルプネットに接続中、および自動着信モード中は、本システムの操作はしないでください。

■ QQ コール

HOME ボタン ▶ **電話** ▶ **MENU** ボタン ▶ **QQ コール**

ドライブ中に不意のトラブルにあったときなど、QQ コールに電話をかけて必要な処置をきいたり手配を頼んだりできます。

QQ コールを選択する。

▶QQ コールに電話がかかります。オペレーターとお話しください。

QQ コール

「*QQ コール*」

QQ コールは有料サービスです。ご利用には、Honda 販売店での申し込みと本システムの設定が必要です。
詳しくは、Honda 販売店にお問い合わせいただくか、インターナビのホームページをご覧ください。
http://www.honda.co.jp/internavi/

通話中に**マップコード読上げ**を選択すると、現在のマップコードを読み上げて自車位置を QQ コールセンターに伝えます。

携帯電話が接続されていない場合には、画面に QQ コールの電話番号と現在地のマップコードを表示します。お近くの電話から QQ コールに電話をかけ、マップコードをお伝えください。

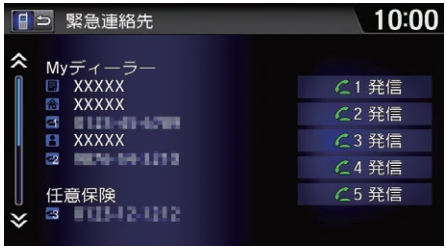
電話機で通話
ハンズフリー通話から携帯電話での通話に切り替えます。

マイクミュート
こちらからの音声を消して、相手に聞こえない状態にします。

■ 緊急連絡先

HOME ボタン ▶ **電話** ▶ **MENU** ボタン ▶ **緊急連絡先**

緊急連絡先として登録されている Honda 販売店「My ディーラー」や保険会社、ロードサービスに電話をかけることができます。



1 ～ 5 の発信 No. を選択する。

▶選択した緊急連絡先に電話がかかります。

緊急連絡先

発信 No. の連絡先は、以下の通りです。

1. My ディーラー
2. My ディーラーの担当者
3. 任意保険会社
4. 任意保険会社の担当者
5. ロードサービス

連絡先情報が無いボタンは、選択できません。

任意保険、ロードサービスは、あらかじめ本システムに登録しておく必要があります。パーソナル・ホームページ、またはinternaviLINCアプリから入力してください。

電話を受ける

1. 着信画面で**通話**を選択するか、ハンドルの(オフフック)ボタンを押し、電話に出る。

2. 通話が終了したら**終了**を選択するか、ハンドルの(オンフック／取り消し)ボタンを押して、電話を切る。

以下の項目を選択できます。

- **電話機で通話**：ハンズフリー通話から携帯電話での通話に切り替えます。
- **マイクミュート**：こちらからの音声を消して、相手に聞こえない状態にします。
- **番号入力**：自動音声案内などで 1 桁ずつ番号を送信するときに使用します。

電話を受ける

電話がかかってくると着信音が鳴り、着信中画面を表示します。
ただし Bluetooth 接続でデータ通信中は、電話は受けられません。

割込通話サービスをご利用の場合、通話中に着信があると、「第 2 着信がかかっています」というメッセージが画面に表示されます。通話を切り替えるには、**通話切替**を選択するか、ハンドルの(オフフック)ボタンを押します。もう一度**通話切替**を選択するか、ハンドルの(オフフック)ボタンを押すと、もとの通話に切り替わります。Bluetooth 対応の携帯電話の場合は、割込通話が使用できないことがあります。

VOL(音量)ボタンを押して受話音量を調整できます。

電話帳に登録されている電話からの着信には、登録されている名称が表示されます。

発信者番号通知サービスの利用状況によって、かけてきた相手の電話番号や名前は表示されない場合があります。

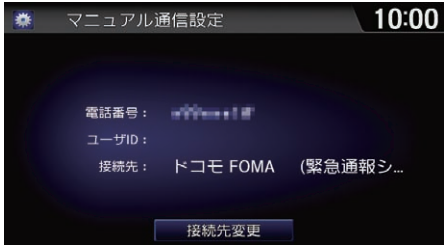
着信拒否

電話に応答しません。(オンフック／取り消し)ボタンを押しても着信を拒否できます。

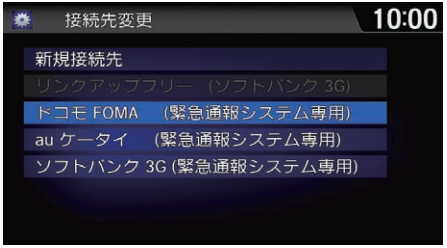
ヘルプネットの接続先を設定する

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **電話設定** ▶ **ヘルプネット通信設定**

スマートフォン以外の携帯電話をご利用の場合、ヘルプネットに接続する際の緊急通報データ通信用の接続先を設定します。



1. 接続先変更を選択する。



2. 接続先を選択する。

▶新しい接続先を追加できます。

➡ **新しい接続先を追加する** P. 210

次ページに続く

ヘルプネットの接続先を設定する

ヘルプネットをご利用の際は、別途携帯電話のパケット通信料と通話料金がかかります。

接続先は、携帯電話ごとに設定できます。

お車を譲渡される際などは、接続先の情報はすべて消去してください。

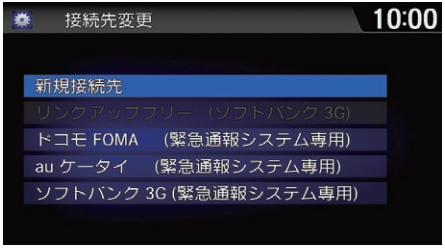
リンクアップフリーを接続先に設定しないでください。

確認

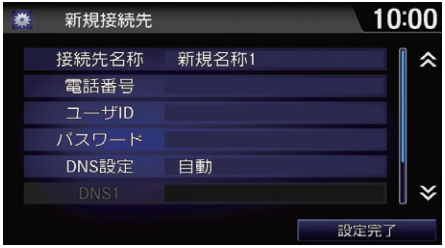
選択した接続先の情報を確認できます。

■ 新しい接続先を追加する

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **電話設定** ▶ **ヘルプネット通信設定** ▶ **接続先変更**



1. 新規接続先を選択する。
▶接続先を選択して**編集**または**消去**を選択すると、接続先情報を編集・消去できます。



2. 各項目を入力して、**設定完了**を選択する。

以下の項目の入力が必要です。

- **接続先名称**：プロバイダの名称
- **電話番号**：アクセスポイントの電話番号
- **ユーザーID**：プロバイダ入会時に発行されたユーザーID
- **パスワード**：プロバイダ入会時に発行されたパスワード
- **DNS 設定**：DNS 設定を選択します。
  自動：自動的に設定されます。
  手動：**DNS1** または **DNS2** から手動で設定します。
- **通信手段**：通信の方式を、**携帯(回線交換)**、**携帯(パケット)**から選択します。

新しい接続先を追加する

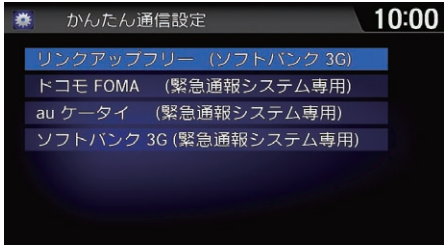
設定内容については、各プロバイダにお問い合わせください。

DNS1、2
DNS(IP アドレス)を入力します。
アドレスに「internavi@honda.com」を設定しないでください。

internavi の接続先を設定する

HOME ボタン ▶ **設定** ▶ **情報設定** ▶ **internavi 通信設定** ▶ **かんたん通信設定** ▶ **スタート**

インターナビに接続する機器を設定します。



接続するプロバイダを選択する。

▶新しい接続先を追加することもできます。

新しい接続先を追加する P. 212

internavi の接続先を設定する

設定済みの場合は、**かんたん通信設定**を選択するとすぐにかんたん通信設定画面が表示されます。

接続先によっては、別途利用料が請求されることがあります。

お客様の接続方法がリンクアップフリーの場合、接続先(かんたん通信設定)を「リンクアップフリー(ソフトバンク３G)」から、変更しないでください。
通信設定メニューでご自身の携帯電話に変更すると、インターナビ情報取得にともなうデータ通信料が、携帯電話会社から請求される場合があります。

ヘルプネット(緊急通報)の接続設定を変更することもできます。

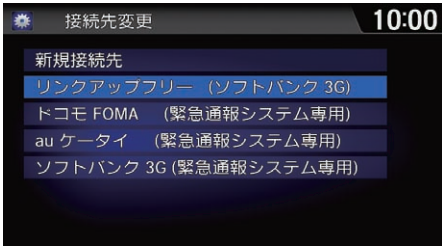
ヘルプネットの接続先を設定する P. 209

次ページに続く

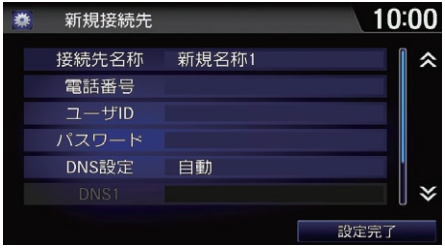
■ 新しい接続先を追加する

HOME ボタン ▶ 設定 ▶ 情報設定 ▶ internavi 通信設定 ▶ マニュアル通信設定 ▶ スタート

最大で 20 の接続先を追加することができます。



1. **新規接続先**を選択する。
   ▶登録済みの接続先を選択して**決定**を選択すると、その接続先に接続されます。
   ▶接続先を選択して**編集**または**消去**を選択すると、接続先情報を編集・消去できます。



2. 各項目を入力し、**設定完了**を選択する。

以下の項目の入力が必要です。

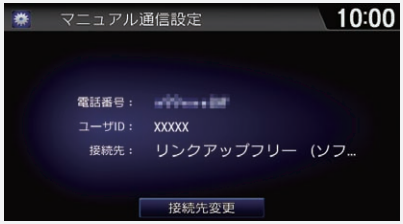
- **接続先名称**：プロバイダの名称
- **電話番号**：アクセスポイントの電話番号
- **ユーザーID**：プロバイダ入会時に発行されたユーザーID
- **パスワード**：プロバイダ入会時に発行されたパスワード

新しい接続先を追加する

お車を譲渡される際などは、接続先の情報はすべて消去してください。

設定内容については、各プロバイダにお問い合わせください。

設定済みの場合は、以下の画面が表示されます。



接続先変更を選択し、各項目を入力してください。

DNS1，2
DNS（IP アドレス）を入力します。

確認
選択した接続先の情報を確認できます。

- **DNS 設定**：DNS 設定を選択します。
  自動：自動的に設定されます。
  手動：**DNS1** または **DNS2** が入力可能状態になります。
- **通信手段**：通信の方法を、**携帯(回線交換)**、**携帯(パケット)**、**USB 通信機器(パケット)**から選択します。

その他の機能

この章では、ドライブをより楽しく便利にするための機能をご紹介します。

スマートフォン連携 215
eco 情報 217
お知らせメッセージ 220
データ管理 221
USB メモリーを接続する 221
本システム・USB メモリーのデータを管理する 222
ETC 情報 223
カーカルテ 224
メンテナンス記録を見る 225
交換情報を記録する 226
リアカメラシステム 227

HOME ボタン

本システムに接続したスマートフォンにインストールされているアプリケーションを、本システムの画面上で操作することができます。

1. をタップする。

▶あらかじめ本システムにスマートフォンを接続しておく必要があります。

スマートフォンを接続する P. 18

▶アプリケーション起動画面が表示されます。

スマートフォン連携

本システムと接続するためには、あらかじめスマートフォン連携用アプリケーションをインストールしておく必要があります。専用アプリケーションについては、インターナビのホームページ（URL:*http://www.honda.co.jp/internavi/service/apli_connection/*）をご確認下さい。

本システムに表示されるスマートフォンの画面の反応時間や更新速度は、接続するスマートフォンによって異なります。

周囲の電波状況によっては本システムとの連携機能や性能が低下することがあります。

一部のアプリケーションのみ本システム上で使用できます。
本システムに接続できるスマートフォンや機能、使用できるアプリケーションについては、インターナビのホームページ（URL:*http://www.honda.co.jp/internavi/service/apli_connection/*）をご確認下さい。

Honda 以外が提供する機能やアプリケーションについては、各提供者へお問い合わせください。

本文中の画面はご使用のスマートフォンによって、実際の画面と異なる場合があります。

次ページに続く

2. アプリケーションのアイコンをタップする。

▶以降の操作方法については、アプリケーションのヘルプをご覧ください。

▶アプリケーション使用中に**HOME** ボタンを押すと、アプリケーションの起動画面に戻ります。もう一度**HOME**ボタンを押すと、HOME 画面に戻ります。

HOME ボタン ▶ **情報** ▶ MENU ボタン ▶ **eco 情報**

いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **ワンドライブ**
  - **瞬間燃費**：現在の瞬間燃費が確認できます。
  - **今回**：車のエンジンをかけてから現在までの平均 eco 評価と燃費が確認できます。
  - **前回**：前回車のエンジンをかけてから止めたときまでの平均 eco 評価と燃費が確認できます。
  - **5 分前～ 25 分前**：5 分間ごとの eco 評価と燃費が確認できます。

eco 情報

「*エコ情報*」

以下の項目を選択できます。

- **前回の eco 詳細**
- **今回の eco 詳細**
  前回、今回それぞれの eco 評価やアドバイスを確認できます。
- **eco アドバイス**
  ➡ **eco 評価を確認する** P. 219

航続可能距離

残りの燃料で走行できる距離の目安が確認できます。

次ページに続く

- TRIP A
  - **今回**：現在の TRIP A の総走行距離と総平均燃費が確認できます。
  - **1回前**、**2回前**、**3回前**：TRIP Aをリセットする毎の履歴を過去3回まで確認できます。

■ eco 評価表示

eco評価は、葉っぱのイラスト（リーフ）で表示されます。燃費に良い運転をするほどリーフが育ちます。eco評価には3 段階のステージがあり、ステージが上がるとリーフの形が変わります。

表示	ステージ	説明
	1st	はじめの状態です。双葉が育っています。
	2nd	双葉から新しい葉が育ち、四葉になります。
	3rd	四葉の花が咲きます。

eco 情報

TRIP A をリセットするたびに、表示される履歴（**1回前**、**2回前**、**3回前**）が更新されます。リセット方法については車両の取扱説明書をご覧ください。

履歴全消去

過去の燃費履歴をすべて消去します。

お車を譲渡される際などは、燃費履歴はすべて消去してください。

■ eco 評価を確認する

HOME ボタン ▶ **情報** ▶ MENU ボタン ▶ **eco 情報**

1. 前回のeco詳細または**今回のeco詳細**を選択する。

2. 確認したい項目を選択する。

eco 評価を確認する

情報設定の**前回の eco 評価設定**が**する**に設定されている場合は、本システムを起動したときに、前回の eco 評価が表示されます。

➔ **設定メニュー** P. 59

eco アドバイス

燃費の良い運転方法を確認できます。ecoアドバイスには以下の項目があり、それぞれ目的にあったアドバイスを確認できます。

- ECON システム
- 道路交通情報
- アクセル操作
- スピード
- エアコン
- タイヤ
- 荷物
- 空気抵抗
- 走行距離

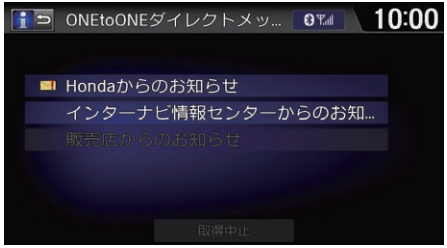
HOME ボタン ▶ 情報 ▶ MENU ボタン ▶ internavi 情報 ▶ ONEtoONE ダイレクトメッセージ

「Honda からのお知らせ」など、カーライフに役立つ情報をタイムリーに確認できます。

1. 確認したい情報のカテゴリを選択する。

2. 確認したいメッセージを選択する。

▶選択したメッセージの本文が表示されます。



本システム起動中に新しいお知らせメッセージを受信すると、メッセージが表示されます。

今すぐ確認を選択すると、メッセージの本文が表示されます。

後で確認を選択すると、画面にメッセージアイコンが表示されたままになります。

メッセージの本文を表示させるときは、

1. メッセージアイコンをタップする。

2. 確認したい情報のカテゴリを選択する。

3. 確認したいメッセージを選択する。

▶選択したメッセージの本文が表示されます。

お知らせメッセージ 通信

「*ワントゥワンダイレクトメッセージ*」

リンクアップフリー機器を取り外すなど通信できない状況では使用できません。

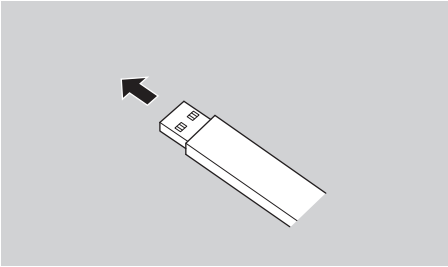
各メッセージには以下のアイコンが表示されます。

- ：未読で優先度の高いメッセージ
- ：未読のメッセージ
- ：既読で優先度の高いメッセージ
- アイコンなし：既読のメッセージ

メッセージのリスト画面では、以下の項目が選択できます。

- **取得中止**：インターナビ接続を終了します。
- **日付順／未読順**：メッセージを日付順または未読順に並べ替えます。

USB メモリーを接続する



USB ジャックに USB メモリーを差し込む。

USB メモリーを接続する

USB メモリーを USB ジャックに接続すると、以下のことが行えます。

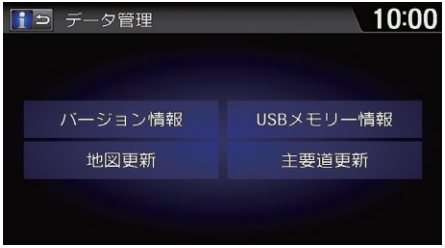
- 回避エリアの情報や時計画面の壁紙用画像、登録地点の読み込み、保存
  ➡ **回避エリアを登録する** P. 41
  ➡ **時計画面の壁紙を設定する** P. 55
  ➡ **登録地点を活用する** P. 89
- 新規道路の取得
  ➡ **本システム・USB メモリーのデータを管理する** P. 222
- 音楽、ビデオファイルの再生
  ➡ **操作画面** P. 167
  ➡ **操作画面** P. 177

地図更新を行う際は、販売店備え付けの地図更新専用 USB を接続します。

➡ **地図データを更新する** P. 266

本システム・USB メモリーのデータを管理する

HOME ボタン ▶ **情報** ▶ MENU ボタン ▶ **データ管理**



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

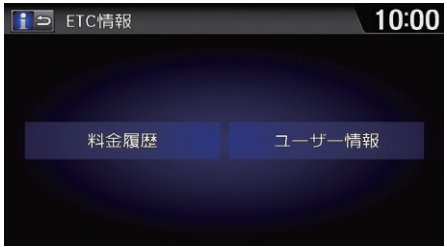
- **バージョン情報**：地図データのバージョンを確認できます。
- **地図更新**：USB メモリーを使用して本システムの地図データを更新します。
  地図データを更新する P. 266
- **USBメモリー情報**：USBメモリー接続時、USBメモリーの使用容量と空き容量がグラフで確認できます。
- **主要道更新**：新規道路データがある場合、USBメモリーを使用して最新の道路データを取得します。

本システム・USB メモリーのデータを管理する

お車を譲渡される際などは、保存情報はすべて消去してください。

ETC 情報

HOME ボタン ▶ **情報** ▶ **MENU** ボタン ▶ **ETC 情報**



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **料金履歴**：ETC の利用履歴の詳細を確認できます。
- **ユーザー情報**：ETC 車載器の管理番号を表示します。

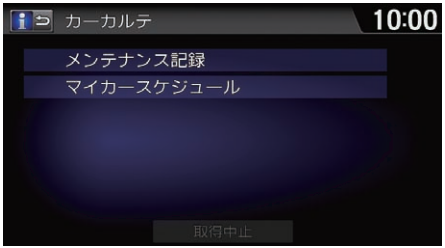
ETC 情報

「*ETC(イーティシー)情報*」

ETC の使いかたについては、別冊の「ETC 車載器取扱説明書」をご確認ください。

HOME ボタン ▶ **情報** ▶ MENU ボタン ▶ **internavi 情報** ▶ **カーカルテ**

パーツ交換時期や車検・保険の期限など、お車に関する重要な情報を登録する機能です。更新時期が近づくと画面にお知らせ表示が出るので、重要な更新を見逃しません。



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **メンテナンス記録**：お車のメンテナンス情報を登録します。
  メンテナンス記録を見る P. 225
- **マイカースケジュール**：車検や免許更新時期を確認できます。

カーカルテ 通信

リンクアップフリー機器を取り外すなど通信できない状況では使用できません。

取得中止を選択すると、インターナビ接続を終了します。

マイカースケジュール
情報の登録はパーソナル・ホームページで行ってください。

メンテナンス記録を見る

HOME ボタン ▶ **情報** ▶ MENU ボタン ▶ **internavi 情報** ▶ **カーカルテ** ▶ **メンテナンス記録**

確認したいパーツを選択する。

▶交換情報を記録できます。

➡ **交換情報を記録する** P. 226

メンテナンス記録を見る

パーツの種類は、以下の4種類のアイコンで分類されています。

- （青）：Honda 指定パーツ
- （橙）：メンテナンス期限切れのHonda指定パーツ
- （緑）：お客様が登録したパーツ
- （橙）：メンテナンス期限切れのお客様が登録したパーツ

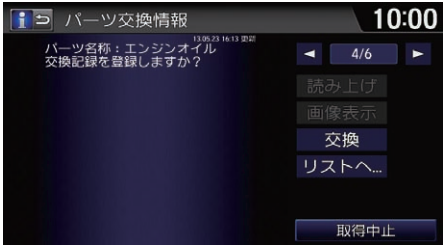
Honda 指定パーツ以外にも、お好みのパーツを追加できます。パーソナル・ホームページ、または internaviLINC アプリから追加してください。

交換情報を記録する

HOME ボタン ▶ **情報** ▶ MENU ボタン ▶ **internavi 情報** ▶ **カーカルテ** ▶ **メンテナンス記録**

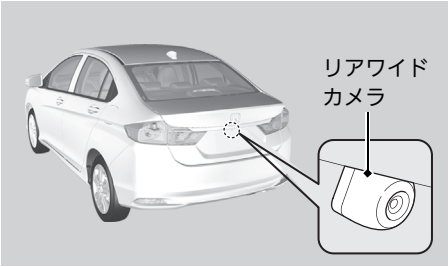
パーツを交換したら、その日付や走行距離を記録しましょう。

1. パーツを選択する。

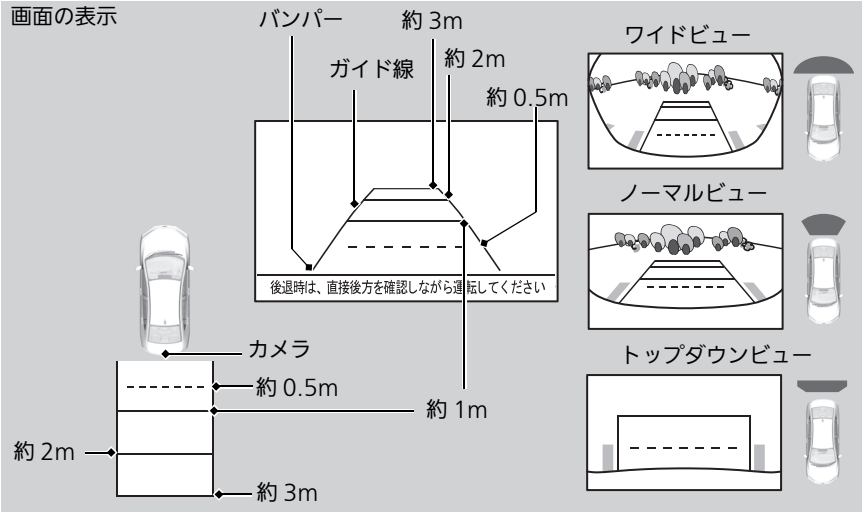


2. 交換を選択する。

セレクトレバーをRに入れるとナビゲーションの画面に後方の映像が表示されます。また、バンパーの終端とガイド線も表示されます。



リアワイドカメラ起動中に、、または を選択すると、モードをノーマルビュー、ワイドビュー、トップダウンビューに切り替えます。



次ページに続く

リアカメラシステム

カメラのレンズは常にきれいにし、ふさがれることがないようにしてください。リアカメラシステムのカメラは特殊なレンズを使用しているため、画面に表示される映像の距離感覚は実際の距離とは異なります。後退時は、必ず目視やミラーなどで後方および周囲の安全を直接確認してください。

セレクトレバーをRに入れているときは、ナビゲーションの操作はできません。

画面調整は、リアカメラの画像のみに適用されます。

ガイド表示を非表示にすると、再び表示に設定するまで非表示のままとなります。

最後にノーマルまたはワイドビューモードを使用していた場合は、次回車両のパワーモードをONモードまたはアクセサリーモードにしたときも同じビューモードで表示します。トップダウンビューを使用していた場合は、ワイドビューモードを表示します。

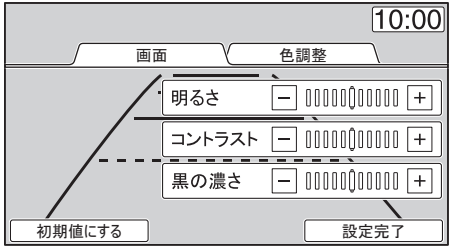
MENU ボタン（カメラ画像表示中に）

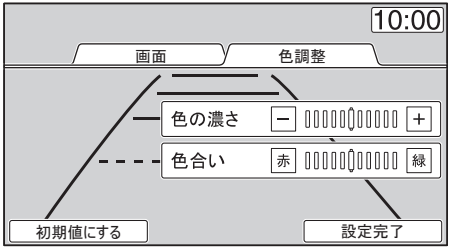
以下の項目を選択できます。

- **目安ガイド線表示**：目安ガイド線を表示します。（初期値：**する**）
- **予測ガイド線表示**：予測ガイド線を表示します。（初期値：**する**）
- **画面調整**：リアワイドカメラの画面や色を調整します。
  - **画面**タブ：**明るさ**、**コントラスト**、**黒の濃さ**を調整します。
  - **色調整**タブ：**色の濃さ**、**色合い**を調整します。

➡ **画面を調整する** P. 228

■画面を調整する





1. **画面**タブまたは**色調整**タブを選択する。
2. 各項目の−、＋または**赤**、**緑**を選択し、調整する。
   ▶各項目の調節バーを左右にフリックまたはスライドしても調整できます。
3. **設定完了**を選択する。

画面を調整する

初期値にする

画面調整を初期値に戻します。

画面調整はセレクトレバーをRに入れているときのみ、操作できます。

困ったときは

困ったときは.....230
ナビゲーション 230
交通情報 231
ルート案内.....232
携帯電話 233
スマートフォン連携 235
オーディオ／ビジュアル.....236
リアカメラシステム 241

エラーメッセージ..... 242
ナビゲーション..... 242
通信..... 243
テレビ 244
DVD、CD、MP3、WMA、AAC..... 245
USB デバイス／ iPod..... 246
携帯電話／スマートフォン／
Bluetooth 248

ナビゲーション

症状	対処法
バッテリーを交換後、現在地が東京になり、時刻もずれた。	GPS が現在位置を測位するまで、しばらくお待ちください。 バッテリーからの電源がしばらく供給されない場合、現在地や日時が工場出荷時の状態に戻ります。しかし、GPS 衛星からの電波を受信して測位が完了すると、正しい現在地、日時を示します。 しばらく待っても改善されない場合は、お近くの Honda 販売店にご相談ください。
現在地がよくずれる。	GPS アンテナ(インストルメントパネルの内部にあります)周辺に金属製の物が置かれている可能性があります。 金属製のトレー、小銭、携帯電話などが置かれていないか確認してください。 ➡ **現在地や軌跡の誤差について** P. 260
地図にマークがたくさん表示されているので、減らしたい。	不要な施設マークを表示しないように設定して、見たいマークだけ表示させることができます。 HOME 画面で**ナビ**を選択した後、**MENU** ボタンを押し、**地図変更** ▶ **施設マーク表示**の順に選択して表示しないマークの分類を選択し、**表示しない**を選択します。 ➡ **施設マークの表示／非表示** P. 90
画面が表示されない。	• 画面表示が消えています。**HOME**ボタン、**BACK**ボタン、☼(画面表示)ボタンのいずれかを押してください。 • 車内の温度が上がり、液晶画面が高温になっています。車内の温度が下がれば自動的に復帰します。
車の車幅灯をONにしても夜画面に切り替わらない。	車幅灯点灯時の減光が解除されています。イルミネーションコントロールの操作で車幅灯点灯時に減光するようにしてください。 イルミネーションコントロールの操作については車両本体の取扱説明書をご覧ください。
映像が暗い。	日没時刻が過ぎています。夜間でも見やすいように、日没時刻になると、映像が自動的に暗い配色になるよう設計されています。(**地図色時刻連動**で**する**を選択している場合) ➡ **地図表示の設定** P. 32
自車位置の誤差が大きくなった。	TV の 56ch を受信しています。TV のチャンネルを変えるか、TV を OFF にしてください。

交通情報

症状	対処法
地図上に VICS 情報が表示されない。	• VICSサービスのエリア外または対象外の道路を走行しています。VICSのサービスエリア外、および VICS 情報対象外の道路では、VICS 情報は受信・表示されません。 • 未提供の情報があります。受信状況により提供される情報がすべてそろわない場合や、設置されているすべてのビーコンが稼動していない場合があります。 • 地図データベースが古い可能性があります。新設道路の情報は、地図データが古いと表示されません。 • 携帯電話が接続状態ではありません。インターナビの VICS 情報は、携帯電話を接続して受信してください。 ➡ **携帯電話を使う** P. 190 • 「地図表示設定」の**渋滞表示**、**混雑表示**、**順調表示**などで**しない**が選択されています。HOME 画面で**設定**を選択し、**ナビ設定** ▶ **地図表示**の順に選択して、**渋滞表示**、**混雑表示**、**順調表示**などの設定を**する**にしてください。 ➡ **地図表示の設定** P. 32 • 地図表示が 1km スケール表示より広域になっています。VICS 情報は、1km スケール以下でないと表示されません。地図表示を 10m ～ 1km スケール表示にしてください。
FM 多重情報が表示されない。	電波が届かない場所にいるか、地下や建物脇など受信状態の悪い場所にいます。受信状態によっては情報を表示できない場合があります。
ビーコン情報が表示されない。	ビーコン送受信機の上部およびその周辺に物を置くなどして、電波をさえぎっています。電波をさえぎらないようにしてください。 また、ビーコン送受信機の取付角度がずれていると受信しにくくなります。
VICS 情報の受信時刻が表示されない。	FM 多重放送が受信できていません。Honda 販売店にご連絡ください。
VICS 情報の受信履歴が更新されない。	
急に VICS が受信できなくなった。	
ときどき VICS が受信できない。	一時的なアンテナなどの断線、あるいは一時的に FM 多重放送が受信しにくい地域に入った可能性があります。再現性を確認し、問題を特定する必要があります。 発生した詳細な場所、状況、発生頻度などできるだけ詳しい状況をHonda販売店にご連絡ください。

症状	対処法
渋滞情報が点滅になる。	「地図表示設定」の**渋滞表示**で**点滅表示**が選択されています。HOME 画面で**設定**を選択し、**ナビ設定 ▶ 地図表示**の順に選択して、**渋滞表示**の設定を確認してください。 ➔ **地図表示の設定** P. 32
VICS を受信すると、目的地までのルートが変更される。	システムの仕様によるものであり、問題はありません。 HOME 画面で**設定**を選択し、**ナビ設定 ▶ ルート案内**の順に選択して、**渋滞考慮オートリルート**で**しない**を選択してください。 ➔ **ルート案内の設定** P. 37

ルート案内

症状	対処法
地図の縮尺が、25m から 50m に自動で切り替わってしまった。	安全上の配慮から、市街地図表示時は地図の縮尺を広域にする仕様になっています。 走行速度が時速約 85km になると、地図は 50m スケールの市街地図になり、時速約 75km 以下になると元の縮尺に戻ります。
ルート案内中に音声案内が出ない。	案内音量が消音になっています。HOME 画面で**ナビ**を選択したあと、**MENU** ボタンを押して**音声音量**を選択し、音量を調節してください。 ➔ **案内音量の調節** P. 30
走行軌跡が表示されない。	走行軌跡を表示しない設定になっています。HOME 画面で**設定**を選択し、**ナビ設定 ▶ 地図表示**の順に選択して、**走行軌跡表示**で**する**を選択してください。 ➔ **地図表示の設定** P. 32

携帯電話

症状	対処法
対応している携帯電話が知りたい。	インターナビ・ホームページの「対応通信機器について」をご覧ください。 ホームページ URL：*http://www.honda.co.jp/internavi/*
Bluetooth で接続できない。	設定方法が間違っている可能性があります。以下の 2 つの手順をお試しください。 **＜再接続する＞** **1.** 携帯電話の電源を入れ直す。 **2.** 携帯電話の取扱説明書を参考に、Bluetooth で接続する操作を行う。 ➡ **Bluetooth で接続する** P. 192 **＜登録内容を消去する＞** **1.** 携帯電話側の登録内容、および本システムに登録されている携帯電話を消去する。 **2.** Bluetooth で接続する操作を行う。 ➡ **登録した電話を消去する** P. 197 ➡ **Bluetooth で接続する** P. 192
Bluetooth の設定方法がわからない。	インターナビ・ホームページの「対応通信機器について」で、機種ごとの設定手順をPDFデータで提供しております。 ホームページ URL：*http://www.honda.co.jp/internavi/*
インターナビ・プレミアムクラブのパーソナル・ホームページログイン用暗証番号を忘れてしまった。	インターナビ情報センター サポートデスクにご連絡の上、再発行の手続きをお取りください。 電話番号：0120-738147（会員専用） メールアドレス：*member@premium-club.jp* 営業時間：9:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00（ゴールデンウィーク / 夏期 / 年末年始休業を除く）
通信費はどのくらいかかる？	インターナビ交通情報の受信には、1 回あたり 150 ～ 200 パケット程度の通信費がかかります。 車両付属の通信機器（インターナビ・データ通信 USB）を利用した場合の通信費は無料となりますが、その他の通信機器を利用した場合の通信費はお客様のご負担となります。 お客様と携帯電話会社との契約プランにより異なります。

症状	対処法
回線接続できない。	• 携帯電話が接続状態になっていません。Bluetooth 接続対象に選択されている携帯電話を確認してください。 ➡ **別の電話機を選択する** P. 194 • 接続しようとしている携帯電話と、Bluetooth 接続対象に選択されている携帯電話が異なっています。正しい携帯電話を選択してください。 ➡ **別の電話機を選択する** P. 194 • インターネットプロバイダのユーザーID またはパスワードが正しいことを確認してください。 • 携帯電話に対応した接続先が正しく設定されていることを確認してください。 ➡ **携帯電話を使う** P. 190 • 携帯電話の電波状態が良くない場所、または圏外にいます。再度操作しても接続できない場合は、電波状態が良い場所に移動してください。 • 回線が混み合っています。しばらくしてから、再度操作してください。 • キャッシュにデータが残っていると、回線接続不要と判断して接続されません。キャッシュに残っているデータを削除してください。
通信中に回線が切れてしまった。	• 携帯電話の電波状態が良くない場所、または圏外にいます。再度操作しても接続できない場合は、電波状態が良い場所に移動してください。 • インターネット上の回線やサーバーの負荷が高くなっているため、データを受信できません。しばらくしてから、再度操作してください。 • 何も操作をしていない場合には、回線交換方式では 3 分、パケット方式では 10 分で自動切断する仕組みになっています。

スマートフォン連携

症状	対処法
対応しているスマートフォンを知りたい。	インターナビ・ホームページをご覧ください。 ホームページ URL：*http://www.honda.co.jp/internavi/*
スマートフォンと接続できない。	• あらかじめスマートフォンと本システムを Bluetooth で接続する必要があります。お使いのスマートフォンが Bluetooth で接続されていることを確認してください。 **➡ Bluetooth で接続する** P. 192 • 一部のスマートフォンでは、あらかじめスマートフォン連携用アプリケーションをインストールしておく必要があります。接続に必要なアプリケーションがインストールされていることを確認してください。Honda 販売店にお問い合わせください。 • スマートフォンが接続できる状態になっているか確認してください。 お使いのスマートフォンで以下の操作をお試しください。 – ロックを解除する – ホーム画面で本システムに接続する – すべてのアプリケーションを終了する – 再起動する
スマートフォンにインストールしたアプリケーションがアプリケーション起動画面に表示されない。	• アプリケーションが本システムに対応しているか確認してください。 • アプリケーション起動画面でアプリケーションの編集アイコンが表示されている場合は、アプリケーションを追加できることがあります。

オーディオ／ビジュアル

症状	対処法
地上デジタル放送を見たい。	地上デジタル放送の 12 セグ放送およびワンセグ放送に対応しています。 アナログ放送には対応しておりません。
地上デジタル放送が受信できない。	• 電波が届かない、あるいは電波が弱い場所にいます。受信状況のよい場所へ移動してください。また、**12 セグ／ワンセグ切替**を **12 セグ固定**にしている場合は、設定を変えることで受信できる場合もあります。 ➡ **機能メニュー画面** P. 152 • 放送局が休止しています。放送局が開始されるまで待つか、他のチャンネルを選局してください。
ワンセグ放送で映像表示サイズが小さい。	表示サイズが**中**になっています。表示サイズを**拡大**にしてください。 ➡ **機能メニュー画面** P. 152
受信中のチャンネルの番組表を表示しない。	• 番組表の受信中です。番組表が受信されるまで、しばらくお待ちください。 • 電波が届かない、あるいは電波が弱い場所にいます。受信状況のよい場所へ移動してください。
番組表で受信中以外のチャンネルが選局できない。	• 放送局がプリセットされていません。番組表では受信中のチャンネルおよびプリセットされているチャンネルの番組を表示します。見たい放送局を受信するか、プリセットしてから番組表を表示してください。 • 番組表の受信が完了していません。見たいチャンネルに切り替えて、しばらくお待ちください。
d(データ放送)を選択しても、データ放送を表示しない。	• データ放送の受信が完了していません。しばらく待ってから再度 **d(データ放送)**を選択してください。 • ワンセグ放送を受信しています。ワンセグ放送受信中は、データ放送は表示できません。12 セグ放送を受信中に **d(データ放送)**を選択してください。
字幕や文字スーパーを表示しない。	• **字幕**で**表示なし**に設定しています。**言語 1** または**言語 2** に設定してください。 ➡ **機能メニュー画面** P. 152 • 字幕や文字スーパーの無い番組です。字幕や文字スーパーのある番組に変えてください。字幕のある番組では、画面に「字幕有」を示すアイコンが表示されます。 • ワンセグ放送を受信しています。ワンセグ放送受信中は、字幕および文字スーパーの表示はできません。

症状	対処法
番組内容が変更される。	ワンセグと 12 セグで番組内容が異なる放送を受信しています。**12 セグ／ワンセグ切替**を**ワンセグ固定**または **12 セグ固定**に設定してください。 ➡ **機能メニュー画面** P. 152
音や映像がとびとびになる。	走行中は振動でディスクのデータを正確に読み取れないことがあり、また画面の表示切り替えが遅くなることがあります。
ディスクを再生できない。	• ディスクが汚れています。汚れを拭き取ってください。 • 本システムで再生できない種類のディスクが入っています。ディスクを確認してください。 ➡ **使用できるディスク** P. 188 • PAL 方式のディスクを挿入しています。NTSC 方式のディスクに交換してください。 • 本システムのリージョン番号と異なるディスクを挿入しています。リージョン番号が 2 または ALL のディスクに交換してください。 • ディスクの裏表が逆です。ディスクのレーベル面を上にして挿入してください。 • 低温時、ヒーターを入れた直後にディスク再生を始めると、本システム内部のレンズやディスクが結露して正常な再生ができないことがあります。1 時間ほど放置して、自然に露が取れるまでお待ちください。ディスクに付いた露は柔らかい布で拭いてください。 • 高温になると保護機能が働き、ディスク再生が停止します。温度が下がるまでお待ちください。
CD 再生中に、大きな雑音が出る。	• ディスクにキズやそりがあります。他のディスクと交換してください。 • ディスクが汚れています。ディスクの汚れを拭き取ってください。 • ディスクに曇りや水滴が付いています。ディスクの曇りや水滴を拭き取ってください。
CD の再生が途中で止まる。	
CD-R や CD-RW を再生できない。	ディスクがファイナライズされていません。ディスクをファイナライズしてください。 ➡ **使用できるディスク** P. 188
MP3 ファイル／ WMA ／ AAC ファイルを再生できない。	• 拡張子が付いていません。正しい拡張子を付けたデータの入ったCD-R/RWに交換してください。 • 320kbpsを超えるビットレートで記録されています。ビットレートが320kbps以下で記録されたファイルを再生してください。
聴きたい MP3 ファイル／ WMA ／ AAC ファイルが見つからない。	

次ページに続く

症状	対処法
MP3 ファイル／ WMA ／ AAC ファイル再生中に大きな雑音が出る。	拡張子が間違っています。正しい拡張子を付けたデータの入った CD-R/RW に交換してください。
MP3 ファイル／ WMA ／ AAC ファイル再生中に音が出なくなる。	
フォルダ名やファイル名が正しく表示されない。	ISO9660 のレベル 1、レベル 2、Joliet、Romeo に準拠して記録されていません。ISO9660 のレベル 1、レベル 2、Joliet、Romeo に準拠して記録したディスクに交換してください。
MP3 ファイル／ WMA ファイルの再生順が、記録した順と異なる。	MP3 ファイル／ WMA ファイルは、記録したときの順番で再生されない場合があります。 ライティングソフトによっては、フォルダ名、ファイル名のはじめに数字（01、02 など）を付けることにより、再生順を指定できる場合があります。
映像が見えない。	• 走行中は、映像を見ることはできません。音声のみでお楽しみください。 • ナビゲーションの画面になっています。HOME 画面で**オーディオ**を選択して、画面を切り替えてください。
DVD ビデオの音声が出ない。	• 静止画再生中です。静止画再生中は、音声を聴くことはできません。 • ディスク側の音声モードが dts 5.1ch になっています。本システムでは、dts 5.1ch の音声は再生できません。dts 5.1ch 以外の音声に切り替えてください。
音声言語、字幕言語が切り替えられない。	• 複数の言語が記録されていない DVD ビデオでは、言語を切り替えられません。 • ディスク側のメニューでしか切り替えできないように制限されています。ディスク側のメニューで切り替えてください。
初期設定で選択した音声言語、字幕言語にならない。	再生中の DVD ビデオには、初期設定で選択した言語が記録されていないため、その言語には切り替わりません。
アングルを切り替えられない。	• 再生中の DVD ビデオには、複数のアングルが記録されていないため、切り替えられません。 • 再生中の場面には、複数のアングルが記録されていません。複数のアングルが記録されている場面で、再度操作してください。

症状	対処法
ディスク再生中に映像が乱れる、または暗くなる。	再生中のディスクには、コピー禁止信号がかかっています。 本システムはアナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しているため、コピー禁止信号が入っているディスクを再生した場合、一部のモニターでは横縞が入るなどの現象が出る場合があります。故障ではありません。
⃠が画面に出て操作できない。	• ディスクが禁止している操作です。この操作はできません。 • ディスクの構造上、対応できない操作をしています。この操作はできません。
画面が止まり、操作を受け付けない。	• ディスク再生中にデータを読み取れなくなりました。**停止**を選択して、もう一度再生してください。 • ディスクが汚れています。他のディスクと交換してください。
iPod や iPhone が再生できない。	• 古い世代の iPod や iPhone を接続しています。iPod や iPhone の世代を確認してください。 ➡ **対応モデル** P. 173 • iPod や iPhone に曲が収録されていません。iPod や iPhone に曲を収録してください。 • iPodやiPhoneのソフトウェアバージョンが正しくありません。最新のファームウェアをお使いください。 • iPod や iPhone 本体が操作できない状態になっています。iPod や iPhone の取扱説明書を確認して、iPod や iPhone 本体をリセットしてください。
USB デバイスが再生できない。	• 認識できない未対応フォーマットの USB デバイスが接続されています。USB デバイスの対応フォーマットを確認してください。 • USB デバイスに再生可能な音楽ファイルが記録されていません。USB デバイスに再生可能な音楽ファイルを記録してください。
MP3 ファイル／WMA ファイルが再生できない。	• 拡張子が付いていません。MP3ファイルには拡張子「.mp3」、WMAファイルには拡張子「.wma」を付けてください。 • 未対応のビットレートで記録されています。対応ビットレートを確認してください。

次ページに続く

症状	対処法
AAC ファイルが再生できない。	• 拡張子が付いていません。AAC ファイルに拡張子「.m4a」を付けてください。 • 未対応のビットレートで記録されています。対応ビットレートを確認してください。 • iTunes でエンコードされたファイルではありません。iTunes でエンコードされたファイルをご使用ください。 • iTunes 以外でタイトル情報が編集されています。タイトル情報の編集は iTunes で行ってください。
MP3 ファイル／ WMA ファイル／ AAC ファイル再生中に大きな雑音が出る。 MP3 ファイル／ WMA ファイル／ AAC ファイル再生中に音が出なくなる。	拡張子が間違っています。正しい拡張子を付けてください。
聴きたい MP3 ファイル／ WMA ファイルが見つからない。	拡張子が付いていません。MP3ファイルに拡張子「.mp3」、WMAファイルに拡張子「.wma」を付けてください。
聴きたい AAC ファイルが見つからない。	• 拡張子が付いていません。AAC ファイルに拡張子「.m4a」を付けてください。 • iTunesMusicStoreで購入した音楽ファイルがあります。iTunesMusicStoreで購入した音楽ファイルは、USB デバイスに記録しても表示・再生できませんので使用しないでください。
フォルダ名やファイル名が正しく表示されない。	ファイル名・フォルダ名に第 1 水準、第 2 水準範囲内の文字が使用されていることを確認してください。
iPod や iPhone 接続時、iPod や iPhone の操作ができない。	iPod や iPhone 本体を USB ジャックに接続すると、iPod や iPhone 側からの操作はできなくなります。Honda インターナビシステムの操作パネルで操作してください。
ランダム／アルバムランダム再生中に Podcast が表示されなくなる。	iTunes 側で、Podcast に「シャッフル時にスキップ」が設定されています。（通常 Podcast は、自動的に iTunes 側で「シャッフル時にスキップ」に設定されています。） Podcast 再生時は、ランダム／アルバムランダムを解除してください。または、iTunes で「シャッフル時にスキップ」のチェックを外してください。
iPod や iPhone 本体を USB ジャックから外すと、iPod や iPhone の「設定」→「リピート」が「すべて」になってしまう。	iPod や iPhone 本体を USB ジャックに接続すると、iPod や iPhone の設定が変更されます。iPod や iPhone 本体を USB ジャックから取り外した後、必要に応じて設定を元に戻してください。

症状	対処法
「Playlists」内に何も表示されない。	iPodやiPhone本体のプレイリストに何も収録されていないか、空のプレイリストがあります。必要に応じて、iPod や iPhone 本体にプレイリストを収録してください。
iPod や iPhone を接続してもソースリスト画面で「USB」が「iPod」に変わらない。	再度、接続を行ってください。何度か接続しなおしても認識しないときは、iPodやiPhoneがフリーズしている可能性があります。その場合は、iPod や iPhone を取り外し、iPod や iPhone の取扱説明書にしたがってリセットしてください。

リアカメラシステム

症状	対処法
カメラの画像が見えにくい。	• 夜間や雨の日、暗い場所やカメラが高温になっている場合、太陽光などの強い光がカメラに直接差し込んでいる場合などはカメラの画像が見えにくくなることがあります。目視やミラーで直接確認してください。 • カメラのレンズが汚れている、またはレンズに水滴や虫などが付いています。水や中性洗剤、ガラスクリーナーなどで汚れを拭き取ってください(レンズ損傷の原因となるので、ベンジンやシンナー、クレンザーなどの磨き粉類は絶対に使わないでください)。

エラーメッセージ

ナビゲーション

メッセージ	原因	処置
フラッシュメモリの高温異常を検出しました 温度異常が解消されるまではフラッシュメモリへのアクセスはできません	フラッシュメモリが高温になったため、保護機能が働いた。	フラッシュメモリの温度が下がるまでお待ちください。 それでも復帰しない場合はHonda販売店にご相談ください。
液晶パネルの熱保護の為ディスプレイの電源を OFF します 車内の温度が下がれば画面は自動的に復帰します	ディスプレイが高温になったため、保護機能が働いた。	温度が下がるまでお待ちください。
ルート計算できませんでした	自車の近くに計算対象道路がない。	道路の近くに移動してから再度計算してください。
	目的地または経由地の近くに計算対象道路がない。	目的地または経由地の位置を変えてください。
	目的地が遠すぎる。	目的地を変更する、または途中に経由地を追加してください。
	到達可能なルートがない。（フェリー航路のない島への探索など）	目的地の位置を変えてください。

通信

メッセージ	原因	処置
1分以上通信が行われなかったので回線を切断します	サーバーとの接続認証が1分以内に終わらなかった。	しばらく経ってから再接続してください。
携帯電話を確認してください	携帯電話が接続されていない。	携帯電話の接続を確認してください。
回線が混雑していますのでしばらく待ってから接続してください	接続先が話中などで接続できない。	しばらく経ってから再接続してください。
接続できません 通信設定をご確認ください	通信設定の接続先に誤りがある。	接続先の設定を確認してください。 ➡ **internavi の接続先を設定する** P. 211 ➡ **新しい接続先を追加する** P. 212
3分以上通信が行われなかったので回線を切断します	一定時間通信が行われなかった。	必要に応じて再接続してください。
情報を取得できません	サーバーからデータを受信できなかった。	しばらく経ってから再接続してください。

テレビ

メッセージ	原因	処置
受信できません	電波が届かない。	受信状況のよい場所へ移動してください。
	周波数再配置(リパッキング)が実施された可能性がある。	再スキャンしてください。 ➡ **テレビの設定** P. 153
受信中です	電波が弱い、または届かない場合は長期間表示される。	受信状況のよい場所へ移動してください。
系列局サーチ中	選局したチャンネルが長期間受信できない。	そのままお待ちいただくか、元のチャンネルをもう一度選局してください。
B-CAS カード温度異常のため動作できません	地上デジタルテレビチューナー本体の内部温度が高い。	内部温度が正常に戻るまでお待ちください。
B-CAS カード温度異常のため、TV を OFF しました		

DVD、CD、MP3、WMA、AAC

メッセージ	原因	処置
ディスクが読み込めません オーナーズマニュアルをご確認ください EJECT ボタンを押してください	ほこりなどでディスクの表面が汚れている。	ディスクの汚れを拭き取ってください。
	ディスクの表面が結露している。	しばらくしてから再生してください。
	ディスクにキズやそりがある。	キズやそりのあるディスクは使用しないでください。
	ディスクの表裏を逆にしてセットしている。	ディスクのレーベル面を上にしてセットしてください。
	本システムで再生できないディスクを使用している。	本システムで再生できるディスクに交換してください。 ➔ **使用できるディスク** P. 188

USB デバイス／ iPod

メッセージ	原因	処置
エラーが発生しました 取扱説明書をご覧ください	USB ジャックに問題が発生した。	• iPod 本体または USB デバイスを USB ジャックから取り外し、再度接続する。 • ⏻(オーディオ)ボタンを押してオーディオの電源を OFF にしてから ON にする。 • 車両のパワーモードを OFF モードにした後に、アクセサリーモードまたは ON モードにする。 いずれの操作でも復帰しない場合は、Honda 販売店にご相談ください。
	iPod の認証に失敗した。	
	認識できない未対応フォーマットの USB デバイスが接続されている。	USB デバイスの対応フォーマットを確認してください。
	iPod のソフトウェアバージョンが正しくない。	最新のファームウェアをお使いください。
	USB ジャックに対応していない機器が接続されている。	USB ジャックに対応している機器を接続してください。 **➡ 使用できる USB デバイス** P. 176
再生できませんでした	対応していない音楽ファイルを再生しようとした。	再生できる音楽ファイルを確認してください。
	音楽ファイルの形式にあった拡張子が付けられていない。	正しい拡張子を付けてください。
	著作権保護のエラーが発生した。	著作権保護付きの WMA ファイルは再生できません。WMA ファイルを記録するときは、著作権保護が付いていないものにしてください。

メッセージ	原因	処置
USB に異常がありました オーナーズマニュアルをご確認ください	USB ジャックに問題が発生した。	• USB デバイスを USB ジャックから取り外し、再度接続する。 • ⏻（オーディオ）ボタンを押してオーディオの電源を OFF にしてから ON にする。 • 車両のパワーモードを OFF モードにした後に、アクセサリーモードまたは ON モードにする。 いずれの操作でも復帰しない場合は、Honda 販売店にご相談ください。
	USB ジャックに対応していない機器が接続されている。	USB ジャックに対応している機器を接続してください。 **使用できる USB デバイス** P. 176

携帯電話／スマートフォン／ Bluetooth

メッセージ	原因	処置
この Bluetooth 機器の登録に失敗しました	Bluetooth 機器との通信ができない。	• お使いの Bluetooth 対応機器の Bluetooth 設定が ON になっていることを確認してください。詳しくはお使いの Bluetooth 対応機器の取扱説明書を確認してください。 • 再度 Bluetooth 対応機器を登録してください。 ➡ **Bluetooth で接続する** P. 192 それでも登録できない場合は Honda 販売店にご相談ください。
スマートフォンと接続できませんでした スマートフォンの設定を確認してください	スマートフォンが対応していない。	お使いのスマートフォンが本システムに対応していることを確認してください。対応スマートフォンについてはインターナビ・ホームページをご確認ください。 ホームページ URL: *http://www.honda.co.jp/internavi/*
発信できません 携帯電話を確認してください	携帯電話が圏外の場所にある。	電波が届く場所へ移動してください。
	携帯電話が接続されていない。	携帯電話が接続されていません。お使いの携帯電話の Bluetooth 設定が ON になっていることを確認し、再度接続操作を行ってください。 ➡ **Bluetooth で接続する** P. 192
電話帳を取得できませんでした	携帯電話が対応していない。	お使いの携帯電話が本システムとの電話帳の同期機能に対応していることを確認してください。インターナビ・ホームページの「対応通信機器について」をご覧ください。 ホームページ URL：*http://www.honda.co.jp/internavi*
この電話機は対応していません	携帯電話が対応していない。	お使いの携帯電話は本システムに対応していません。インターナビ・ホームページの「対応通信機器について」をご覧ください。 ホームページ URL：*http://www.honda.co.jp/internavi*

メッセージ	原因	処置
スマートフォンが接続されていません	ケーブルが接続されていない。	お使いのスマートフォンの接続方法を確認し、再度接続操作を行ってください。 **➔ スマートフォンを接続する** P. 18
	接続方法に誤りがある。	
	スマートフォンが対応していない。	お使いのスマートフォンが本システムに対応していません。対応スマートフォンについてはインターナビ・ホームページをご確認ください。 ホームページ URL: *http://www.honda.co.jp/internavi/*
	スマートフォン連携用アプリケーションがインストールされていない。	スマートフォン連携用アプリケーションをインストールしてください。インストールの方法については、インターナビのホームページ（URL:*http://www.honda.co.jp/internavi/service/apli_connection/*）をご確認下さい。
このスマートフォンは対応していません	スマートフォンが対応していない。	お使いのスマートフォンは本システムに対応していません。対応スマートフォンについてはインターナビ・ホームページをご確認ください。 ホームページ URL: *http://www.honda.co.jp/internavi/*

次ページに続く

メッセージ	原因	処置
スマートフォンと通信ができません	ケーブルが接続されていない。	お使いのスマートフォンの接続方法を確認し、再度接続操作を行ってください。 ➡ **スマートフォンを接続する** P. 18
	接続方法に誤りがある。	
	スマートフォンが対応していない。	お使いのスマートフォンが本システムに対応していることを確認してください。対応スマートフォンについてはインターナビ・ホームページをご確認ください。 ホームページ URL: *http://www.honda.co.jp/internavi/*
	スマートフォン連携用アプリケーションがインストールされていない。	一部のスマートフォンでは、通信にスマートフォン連携用アプリケーションのインストールが必要です。インストールの方法については、インターナビのホームページ（URL:*http://www.honda.co.jp/internavi/service/apli_connection/*）をご確認下さい。
Bluetooth 接続されていません	ペアリングされていない。	お使いの携帯電話の Bluetooth 設定が ON になっていることを確認し、再度接続操作を行ってください。 ➡ **Bluetooth で接続する** P. 192
HDMI® ケーブルが接続されていません	HDMI® ケーブルが接続されていない。	お使いのスマートフォンの接続方法を確認し、再度接続操作を行ってください。 ➡ **スマートフォンを接続する** P. 18
	接続方法に誤りがある。	

情報

ナビについてもっと知る.....252
ナビゲーションシステムのしくみ.....252
ルートについて 252
VICS について.....253
GPS について.....259
現在地や軌跡の誤差について.....260
ヘルプネットご利用にあたっての注意.....261
放送局リストのデータについて 261
用語集.....262
ナビゲーションに関する注意点.....265
地図データを更新する 266
通信で認証する場合 266
通信ができない場合 266
地図データ更新について 266
商標、使用許諾について 267
商標..... 267
地図データ 267
VICS 情報有料放送サービス契約約款..... 271
地上デジタルテレビチューナーについて 273

ナビゲーションシステムのしくみ

ナビゲーションシステムとは、自車のセンサーや人工衛星から集めた情報を基に、自車位置や方向を地図上に表示するシステムです。
ナビゲーションシステムは、以下の2つで成り立っています。

- 3D ハイブリッドセンサー
  車の方向を調べ、走行距離や高度差を測定します。現在地を見つけるセンサーです。
- GPS(グローバル・ポジショニング・システム)
  人工衛星を使って、現在地を見つけます。

システムが走行軌跡と地図を照合して、現在地のずれを補正します。

ルートについて

■ ルート計算の仕様

交通規制情報は、ルート計算時のものを反映します。

ルート計算(学習ルートを含む)は、100m スケールの地図に表示されている道路が対象です。一部を除き市街地図にだけ表示される道路は対象外です。なお市街地図に表示されない道路でも、100m スケールの地図に表示されていれば市街地図ルートを表示します。

すべてのフェリー航路が収録されているわけではありません。フェリー航路を優先しても必ずフェリー航路が使われるわけではありません。

■ ルート計算のしかた

最初の案内地点は、道路前方にあって自車から最も近い交差点です。

最終案内地点は、目的地から最も近い道路にある直近の2つの交差点のうち、どちらか一方です。目的地付近に道路が見つからないときは、目的地から最も近い道路との交差点が最終案内地点です。

VICS 情報を考慮したルート、フェリーを使用するルートなどでは、他に適切なルートがないと回避エリアが適用されないことがあります。

通常のルート計算では条件の違う5本のルートを計算しますが、推奨できるルートが5本に満たない場合、何本かが同じルートになることがあります。

経由地の設定、入口／出口 IC の指定、自宅ルート計算のいずれかを行った場合、ルートは1本のみ計算されます。

出発地～ルート表示開始点、ルート表示終了点～目的地までの距離が遠い場合があります。また、場所によってはルート計算ができないことがあります。

■ ルート表示

出発地、目的地、経由地の前後ではルートが途切れて表示される場合があります。この場合でも、音声案内は継続します。

■ 音声案内

オートリルートされると、元のルートに復帰する地点は案内されません。

高速道路の IC 出口を目的地に設定すると、「高速出口」と「料金」は音声案内されないことがあります。

■ 交差点拡大図

最初の案内地点では、交差点拡大図が表示されないことがあります。

交差点によっては、施設マークは音声案内されない場合があります。

■ 5 ルート表示画面での高速料金

特殊な料金体系の高速道路では、正しい料金が表示されない場合があります。

一般有料道路は、一部路線のみ料金表示に対応しています。

高速道路上およびランプ上からルートを計算したとき、および高速道路上に目的地を設定したときは、高速道路を使う区間を判断できないため、料金が正しく表示されない場合があります。

■ オートリルート

目的地や経由地付近に時間規制がある場合、ルート設定時は通行できても、走行中に通行不可となることがあります。このような場合、オートリルートは失敗し誘導は中止されますので、目的地や経由地の場所を変更してください。

VICS について

■ VICS サービスエリアについて

本システムに収録されている VICS エリアは下記の都道府県が対象です。
北海道(北見方面)(旭川方面)(札幌方面)(釧路方面)(函館方面)、青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県、栃木県、群馬県、茨城県、千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、山梨県、新潟県、長野県、静岡県、愛知県、三重県、岐阜県、石川県、福井県、富山県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
VICS サービスエリアが拡大されても、本システムでは新しく拡大されたサービスエリアでのレベル 3(地図表示型)表示はできません。

次ページに続く

■ VICS 情報の集めかた

道路・交通に関するさまざまな情報(渋滞、駐車場、規制情報など)はVICSセンターに集められ、以下の方法で最新の道路交通情報(VICS情報)として提供されます。

- 電波ビーコン
  主に高速道路をカバーしており、電波を使ったビーコンで情報を提供します。
- 光ビーコン
  主に一般道路をカバーしており、赤外線を使ったビーコンで情報を提供します。
- FM-VICS
  広域をカバーしており、VICS 情報を受信するFM局のある都道府県内とその周辺の交通情報を提供します。ただし、渋滞回避ルート誘導用のデータは含みません。
- インターナビ交通情報
  全国をカバーしています。VICS センターからの情報をインターナビ情報センターに集積し、そこでさまざまなHonda独自の情報(フローティングカー、気象、駐車場、渋滞予測情報)を加え、携帯電話経由で提供します。出発地にいながら、目的地までの情報を取得できます。

■ VICS 情報の表示

VICS 情報のご利用には、月々の情報料は不要です。情報料はお買い上げいただいたシステムの価格に含まれており、その一部がFM多重放送の有料放送視聴料となっています。ただし、インターナビ情報センターから情報を受信する場合は、通信料が発生します。

➡ **VICS情報有料放送サービス契約約款** P. 271

■ VICS 情報の画面表示

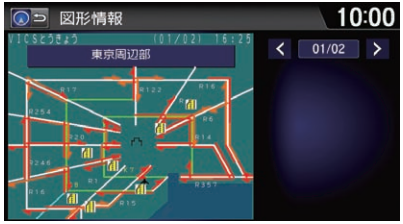
運転者は、VICS センターから提供される次のような道路交通情報を、レベル 1 ～ 3 の 3 種類の表示形態で活用できます。

渋滞情報(順調情報も含む)／旅行時間情報／交通障害情報／交通規制情報／駐車場情報

- レベル 1　文字情報

文字で交通情報を案内します。

- レベル 2　図形情報



簡易地図イラストなどで交通情報を案内します。

- レベル 3　地図、高速／行程ガイド

走行中画面に交通情報を表示して案内します。

■ ビーコン情報の自動表示

別売のビーコンアンテナキット装着時は、ビーコンから図形または文字の情報を受信すると、自動的にその内容を表示します。
表示された情報は、しばらくすると自動的に消えます。

- 交差点案内表示中は、ビーコン情報は表示されません。
- ビーコン情報を自動表示させないようにすることもできます。
  ➡ **インターナビ／ VICS の設定** P. 46

■ 緊急情報の自動表示

緊急情報を受信すると、自動的にその内容を表示します。
確認を選択すると、地図画面に戻ります。

■ VICSセンターからのおことわり

VICS センターは、何らかの理由により情報が送信できなくなった場合、メッセージを送信します。

- 「インターナビ／ VICS」の**文字情報割込み**が**する**に設定されている必要があります。
  ➡ **インターナビ／ VICS の設定** P. 46
- 自動割り込みされたメッセージは、**割込情報**から再度表示することができます。
  ➡ **交通情報を確認する** P. 119

■ VICS を使ったルート計算

VICS 情報を考慮したルート計算や再計算では、受信済みの情報が考慮されます。

一般道路で渋滞情報を考慮して VICS ルート計算を行うには、光ビーコンまたはインターナビ交通情報からの VICS 情報が必要です。高速道路では、電波ビーコン、FM 多重、インターナビ交通情報からの VICS 情報が必要です。

VICS ルート計算は、リンク旅行時間情報、規制情報（通行止め、ランプ閉鎖など）を使用して行います。リンク旅行時間情報は、高速道路では電波ビーコン、FM 多重、インターナビ交通情報から、一般道路では光ビーコン、インターナ

次ページに続く

ビ交通情報から提供されます。また規制情報は、電波ビーコン、光ビーコン、FM 多重、インターナビ交通情報から提供されます。

■5 ルート表示

標準または**一般道優先**では、VICS 情報のリンク旅行時間情報と規制情報を考慮したルートを案内します。**距離優先**、**道幅優先**、**別ルート**では、VICS 情報の規制情報を考慮したルートを案内します。

■渋滞考慮オートリルート

渋滞考慮オートリルートは、渋滞や規制が著しく進行を妨げると判断された場合や、他に適切なルートがあると判断された場合に行われます。また、再計算されたルートにも渋滞が発生している場合があります。

- 「ルート案内」の**渋滞考慮オートリルート**が**する**に設定されている必要があります。
  ➡ **ルート案内の設定** P. 37

■VICS 音声案内

ルート案内中は、通常の音声案内に加え、VICS による交通規制、災害、事故、渋滞の発生や故障車の存在などの情報も音声案内されます。

VICS音声案内では、VICS情報の更新ごとに、ルート上の VICS 情報を案内します。

■ インターナビ交通情報による ルート計算

通常のルート計算後に、インターナビ交通情報を自動的に受信してルートを再計算します。また、ルート案内中にインターナビ情報センターに接続して VICS 情報を取得したときは、渋滞情報などを考慮してルートを再計算します。新しいルートが見つかると、自動的にルートが更新されます。

- 「ルート案内」の**VICSルート計算**が**する**に設定されている必要があります。
  ➡ **ルート案内の設定** P. 37

■5 ルートのとき

標準または**一般道優先**では、VICS 情報のリンク旅行時間情報と規制情報を考慮したルートを案内します。**距離優先**、**道幅優先**、**別ルート**では、VICS 情報の規制情報を考慮したルートを案内します。

■インターナビ情報センターへの接続

受信中でも、**取得中止**を選択すると接続は中止されます。

■渋滞予測情報

インターナビ交通情報では、過去の VICS 情報に統計・予測処理を行って作成した渋滞予測情報(予測リンク旅行時間情報)を提供します。この情報は、VICS ルート計算や到着予想時刻に反映されます。

予測リンク旅行時間情報が提供されている箇所でも、地図上に表示される渋滞、混雑、順調を示す矢印は予測情報ではありません。よって、地図で順調と示されていても、予測リンク旅行時間情報が長いとその箇所を避けるルートを案内する場合や、渋滞でも予測リンク旅行時間情報が短いとその箇所を通るルートを案内する場合があります。

■ インターナビ･フローティングカーシステム

インターナビ・リンク プレミアムクラブ会員様の走行路線および走行時間の情報です。この情報を統計処理して共有することで、通常の VICS 情報よりも正確なルート計算が可能です。この仕組みを応用して、都市高速のジャンクションの手前などでは、方面車線別の走行所要時間を考慮したルートを提供します。

- この情報から、個人は特定されません。
- 提供いただいたフローティングカー情報は、交通情報作成のための処理を行う以外の目的では一切使用しません。
- フローティングカー情報のインターナビ情報センターへの提供は、「インターナビ / VICS 」の**フローティングカー情報提供**が**する**に設定されている場合に行われます。

➡ **インターナビ／ VICS の設定** P. 46

■ VICS 使用時のメッセージ

VICS 情報を利用して、渋滞や規制などの交通情報を音声で案内します。場合によっては、規制の原因や具体的な事象が案内されます。

規制

状況	音声案内
通行止めの規制がある	この先通行止めです
速度規制がある（例：時速 50km 規制）	この先 50 キロ規制です この先徐行区間です
車線規制がある	この先車線規制があります
片側規制がある	この先対面通行です この先片側交互通行です
チェーン規制がある	この先チェーン規制があります
オンランプ・オフランプ規制がある	この先ランプ閉鎖です

事象

状況	音声案内
事故発生	この先事故発生地点です
火災発生	この先火災発生地点です
故障車がある	この先故障車があります
路上障害物がある	この先障害物があります
工事箇所がある	この先工事中です
作業箇所がある	この先作業中です
行事の案内	この先催し物があります。
気象の案内	この先雨です この先凍結があります
災害発生	この先災害があります この先土砂崩れがあります

渋滞

状況	音声案内
渋滞	この先渋滞です
混雑	この先混雑しています

次ページに続く

■ VICS 情報が受信しにくい状況

以下のような状況では、VICS 情報が良好に受信できないことがあります。受信が完了するまでの所要時間は、電波状況により変化します。

■電波ビーコン／光ビーコン

- 大型車の近くを走行中
- 太陽光やネオンサインの影響がある
- 高架下を走行中
- 受信機の周辺に物を置く
- 積雪などのしゃへい物がある
- VICS センターのメンテナンス中

■FM 多重放送

- 近くに高圧線／信号機／ネオンサインがある
- トンネル内を走行中
- 高架下を走行中
- 障害物となる建物や山がある
- 放送局から遠く離れている
- VICS センターのメンテナンス中

■インターナビ交通情報

- 携帯電話の電波状況が悪い
- トンネル内を走行中
- インターナビ情報センターのメンテナンス中

■ 注意事項

- エンジン始動直後や放送局が切り替わった直後は、受信済み情報から表示されるため、受信完了していないページがとばされることがあります。
- 電波ビーコン、光ビーコン、FM文字多重の各形態から提供される情報の密度や対象道路は、それぞれ異なっている場合があります。また情報はおよそ5分間隔で更新されるため、地図上のVICS情報表示が増減する場合があります。
- 約 30 分間新しい VICS 情報が受信されない場合、データが自動的に消去され、表示が消えることがあります。
- 渋滞情報はVICSセンターでの収集、編集、送信に5～10分程度の時間がかかるため、実際の状況が変化している場合があります。
- VICS リンクの番号が更新されると、今まで VICS 情報が表示されていた道路で表示されなくなる場合があります。
  地図データを更新して本システムのVICSリンク番号が更新されれば、再度正しく表示するようになります。
- VICS リンクの更新は年 1 回行われます。新しくできた道路、なくなった道路、新たに VICS リンクとして定義された道路がある場合は、それらに接続する道路のVICSリンク番号が変更されることがあります。VICS リンク番号の変更については、VICS センターにお問い合わせください。
- VICS センターで情報収集している駐車場のみ、VICS 情報を表示します。
- 遠くの通行止め、ランプ閉鎖は迂回しない場合があります。
  走行中に通行止めやランプ閉鎖のある場所に近づくと、渋滞考慮オートリルート機能によってルート計算します。
- 高速道路の VICS 電波ビーコン（2.4GHz）による情報提供は、今後ITSスポットによる情報提供に移行します。詳しくは、国土交通省道路局 ITS 推進室ホームページをご覧ください。

■ VICS センターの運用時間

FM 多重放送

24 時間（ただし月曜日の午前 1 ～ 5 時は運用休止）

ビーコン、インターナビ

24 時間

■ お問い合わせ先

巻末の本田技研工業株式会社「お客様相談センター」までご連絡ください。

- VICS 車載器の調子や使用方法
- VICS 車載器の受信可否
- 地図表示（レベル 3）の内容
- VICS 情報の受信エリア
- VICS 情報の内容の概略

下記の VICS 関連については VICS 情報問い合わせ先までご連絡ください。

- 文字表示（レベル 1）の内容
- 簡易図形表示（レベル 2）の内容
- VICS の概念
- サービス提供エリア

VICS 情報問い合わせ先

電話番号：0570-00-8831

- 全国から市内通話料金でご利用になれます。
- PHS、IP 電話などからはご利用できません。

電話受付時間：9:30～17:45（土曜、日曜、祝日、年末年始休暇を除く）
受付 FAX 番号：03-3562-1719（全国）
FAX 受付時間：24 時間
ホームページアドレス：
http://www.vics.or.jp/

VICS の最新情報や FM 多重放送局の周波数の情報などをご覧いただけます。
なお、お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まずお買い求めの Honda 販売店または、巻末の本田技研工業株式会社「お客様相談センター」までご連絡いただくことをお勧めします。

GPS について

Honda インターナビシステムでは、GPS と自立航法の 2 つの方法で位置を決めます。

■GPS による測位

GPS（Global Positioning System: グローバル・ポジショニング・システム）とは、GPS 衛星から位置測定用の電波を受信して現在地を測位するシステムです。
GPS 衛星は、地球の周り高度 21,000km に打ち上げられており、3 つ以上の衛星から電波を受信すると、測位が可能になります。GPS による測位には、3 次元測位と 2 次元測位の 2 種類があります。

3 次元測位

緯度／経度／高度で測位します。4 個以上の GPS 衛星の電波を良い状態で受信できたときの測位方法です。

2 次元測位

GPS 衛星電波の受信状態があまり良くないときは、緯度／経度の 2 次元で測位します。高度は測位できないため、3 次元測位よりも測位の誤差がやや大きくなります。

■自立航法による測位

走行距離を車速パルスから、また曲がった方向を振動ジャイロセンサーから検出して現在地を割り出す方法です。

■ GPS と自立航法を組み合わせた測位の特徴

- GPS 衛星の電波が受信できなくても、自立航法で測位できます。
- 自立航法による測位だけでは、現在地の表示が徐々にずれてくることがあります。GPS と自立航法を組み合わせると、GPS 測位で自立航法のずれが修正されるため、測位精度が高くなります。

次ページに続く

■ 測位の精度を高めるためのしくみ

■3D ハイブリッドセンサー

3D ハイブリッドセンサーを内蔵しています。車速パルスとジャイロセンサーによる自立航法に加え、傾斜センサーで検出した高度差を考慮する高精度 3D ハイブリッドシステムで高精度な測位が可能です。

誤差の学習や補正

3D ハイブリッドセンサーは、自身で計算した現在地と GPS 測位による現在地を常に比較し、発生した誤差を学習しています。
その学習内容に応じて、さまざまな要因によって生じる誤差を補正しています。
走行を重ねるにつれて学習が蓄積されるため、徐々に測位の精度が高くなっていきます。

■マップマッチング

GPSや自立航法による測位には誤差が生じることがあるため、現在地が河川など道路以外になることがあります。このようなとき、「車は道路上を走るもの」と考え、現在地を近くの道路上に修正する機能がマップマッチングです。
本システムでは、GPS と自立航法で精度の高い測位をした上でマップマッチングが働くため、さらに正確な現在地表示が可能です。

現在地や軌跡の誤差について

■ GPS 測位不可による誤差

- 2 つ以下の GPS 衛星の電波しか受信できないときは、測位できないことがあります。
- 次のような場所では、GPS 衛星の電波がさえぎられて受信できないため、測位できないことがあります。
  - トンネルの中やビルの駐車場
  - 高層ビルの群集地帯
  - 2 層構造の高速道路の下
  - 密集した樹木の間
- 次のような場合は、電波障害の影響で、一時的に GPS 衛星の電波を受信できなくなることがあります。
  - 車載テレビで 56 チャンネル(UHF)を受信している。
  - GPSアンテナの近くで自動車電話や携帯電話を使っている。
  - GPSアンテナの上部やまわりに金属製の物を置いている。
  - ウインドーに金属を含有するウインドーフィルムなどを貼り付けている。このようなフィルムは、感度が低下したり、電波を受信できなくなったりすることがあります。

■ GPS 衛星自体による誤差

- GPS衛星の配置が悪いとき(衛星が同じような方向や同じような高さにあるとき)は、十分な精度が得られないことがあります。
- GPS測位の高さ方向に関する精度は、水平方向よりもやや低くなります。これは、自車よりも上にある衛星の電波は受信できても、下(地球の裏側)に位置している衛星の電波は物理的に受信できないので、高さに関して十分な比較ができないためです。

■ その他の誤差

以下のような場合は、現在地がずれやすくなります。

- 角度の小さなＹ字路を走行
- 高低差のある道を走行
- 高速道路と側道が近接している
- 緩やかなカーブを走行した後
- チェーンを装着／タイヤを交換した
- 旋回や切り返しが続いた
- タイヤがスリップしやすい状況
- ターンテーブルでの旋回
- GPS が受信できなくなっていた
- 蛇行運転をした
- ヘアピンカーブが続いた

- ループ橋などを通った
- 地図にない道を通った
- 渋滞などで、低速で発進、停止を繰り返した
- 車輌運搬車などで移動した
- 碁盤の目状の道路を走った
- 工場などの施設内の道路を走行中、施設に隣接する道路に近づいた
- エンジンをかけてすぐに走行し始めた

■ その他

- 本システムが作動したあとすぐに走行すると、測位までの時間が長くなります。
- 一度電源が切れた場合(バッテリーを外したとき、ヒューズが切れたとき)は、測位までの時間が長くなります。

ヘルプネットご利用にあたっての注意

- 緊急事態が発生したときは、人命救助とけが人の対処および安全の確保を最優先にしてください。
- 緊急事態の発生により、車内で燃料の匂いや異臭を感じるときは、車内にとどまらずにただちに車外の安全な場所に避難してください。
- 本システムは衝撃などによって、作動しなくなる場合があります。このような場合には、携帯電話などから 119 番通報してください。
- バッテリーの電圧低下または接続が切断されたとき、ヘルプネットに通報できない場合があります。
- 次の場合は、ヘルプネットに通報できません。
  - 携帯電話サービス圏外でご使用の場合
  - 本システムや携帯電話接続機器、アンテナ、およびこれらの電気配線に異常または損傷があり、故障している場合
- 自動接続時は繰り返し、手動接続時は 2 回まで、ヘルプネットへの回線接続を行います。
- 緊急通報後に救急車両を待つ間は、後続車の追突などの二次災害を防ぐ手段をとり、乗員は安全な場所に避難してください。
  なお、車外に避難するときは、パーキングブレーキを確実に作動させ、車両のパワーモードを OFF モードにしてください。
- スピーカーやマイクに故障などがあると、ヘルプネットのオペレーターと通話ができません。これらの機器が故障したときは、必ず Honda 販売店へお問い合わせください。
- 実際の通報地点とヘルプネットに送信される車両位置には誤差が発生することがあります。通報地点や近くの目標物については、ヘルプネットのオペレーターと相互に確認してください。
- いたずらなどの理由で救急車両などの出動が起きた場合、該当費用に関する請求や罰則が適用されることがあります。

放送局リストのデータについて

VICS 放送局リスト、AM・FM 放送局リスト、FM 文字放送局リストのデータは 2012 年 12 月調査現在のものです。放送局の周波数(チャンネル)変更が行われた場合には、受信できない場合や受信した放送局が表示と異なる場合があります。

用語集

インターナビ・リンク プレミアムクラブ
本システムオーナーの方にご加入いただく会員制度です。Honda 独自のテレマティクスサービス、無償・有償の地図更新サービス(スマート地図更新サービス)、パソコンおよび携帯電話のパーソナル・ホームページなど、さまざまなドライブサポートをご提供します。

オートリルート
ルート案内中に推奨ルートを外れてしまったとき、自動的に他のルートを探して元のルートに戻す機能です。
➡ **ルートから外れたら** P. 117

カスタマイズメニュー
よく使う機能をすぐに呼び出せるメニューです。標準操作モードのみの機能です。
➡ **カスタマイズメニューを使う** P. 56

傾斜センサー
自車の上り下りを調べる部品です。
➡ **測位の精度を高めるためのしくみ** P. 260

施設マーク
お店や施設を地図上で見やすくするために、イラストで表現したマークです。
➡ **施設マークの表示／非表示** P. 90

車速センサー
車の走行速度を測定する部品です。
➡ **測位の精度を高めるためのしくみ** P. 260

振動ジャイロセンサー
車の方向を調べる部品です。
➡ **測位の精度を高めるためのしくみ** P. 260

スマート IC
ETC 専用のインターチェンジのことです。
➡ **ルート案内の設定** P. 37

走行軌跡
自車が走ってきた軌跡を点線で表示します。
➡ **ルート案内中の画面表示** P. 14

ダイナミックレンジコントロール
DVD ビデオ再生時に小さい音と大きい音の幅を一定に制御し、小さな音や大きな音でもききやすくする機能です。
➡ **DVD ビデオの設定** P. 164

駐車場セレクト
インターナビ交通情報の駐車場情報を、あらかじめ設定した条件で表示させる機能です。表示順位を決めたり、表示する駐車場を絞り込んだりすることができます。
➡ **駐車場セレクトを設定する** P. 48

パーソナル・ホームページ
インターナビ・リンク プレミアムクラブが提供するパソコン・携帯電話向けのサービスで、自宅のパソコンからルート計算したり、車のメンテナンス状況を管理したりすることができます。
➡ **登録地点を活用する** P. 89

ビーコン
VICS 情報を送信する装置で、道路脇に設置されています。設置場所周辺の交通情報は、ここから送信されます。
電波ビーコンおよび光ビーコンの情報は、ビーコンアンテナキット(別売)を装着して受信できます。ビーコンアンテナキットについては、Honda 販売店にご相談ください。
➡ **VICS 情報の集めかた** P. 254

マップコード
任意の地点の位置をコード化し、1 ～ 12 桁の番号と「＊」(アスタリスク)で表したもので

す。住所では表わせないところも特定することができます。
マップコードについては、デンソーコミュニケーションズのホームページをご覧ください。
➡ **マップコードから探す** P. 102

マップマッチング
走行している道路から外れた位置に自車位置マークを表示するなどの誤差に対し、走行軌跡と地図をコンピューターで照合してずれを補正することで、自動的に自車位置マークを道路上に表示させる機能です。
➡ **測位の精度を高めるためのしくみ** P. 260

リンク旅行時間
交差点～交差点など、区切られた区間(リンク)の通過所要時間です。Hondaインターナビシステムは、主にこの情報を積算することでルート計算を行います。(FM-VICS情報には一般道のリンク旅行時間は含まれていません。)

AAC(エー・エー・シー)
Advanced Audio Coding の略で、映像の圧縮規格であるMPEG-2やMPEG-4で使われている音声圧縮方式です。MP3よりも約1.4倍の圧縮効率で、音質はほとんど変わりません。
AAC ファイル内には曲名／アーティスト名／アルバム名／ジャンル名などの情報が「ID3 Tag」や「MPEG-4 header」と呼ばれるデータで記録されており、パソコンなどでその情報を表示することができます。

Bluetooth(ブルートゥース)
パソコン、ミュージックプレーヤー、デジタルカメラなどの電子機器間でワイヤレス通信するための標準規格です。
本システムでは、携帯電話またはBluetooth対応機器を無線接続して通信機能を使用することができます。
➡ **携帯電話を使う** P. 190

CD-TEXT(シーディーテキスト)
CD のタイトルやアーティストなどの文字情報が収録されているCDです。
➡ **使用できるディスク** P. 188

d(データ放送)
番組とは別に、放送局の情報や天気予報、放送中の番組の詳細な情報などを確認できるサービスです。
➡ **オーディオメニュー画面** P. 150

dts(ディー・ティー・エス)
Digital Theater Systems(デジタル・シアター・システム)の略称です。世界の約27,000スクリーン以上の映画館で採用されている劇場用デジタル・サウンド・システムの新方式です。

DSSS(ディー・トリプル・エス)
Driving Safety Support Systems(安全運転支援システム)の略で、ドライバーの認知、判断の遅れや誤りによる交通事故を未然に防止することを目的としたシステムです。路側センサ、信号情報、道路線形情報から、車両や歩行者の位置、停止線までの距離などを検知して、光ビーコンなどによる無線通信を通して、必要時にドライバーに注意を促します。

次ページに続く

EPG(イー・ピー・ジー)
Electronic Program Guide の略で、テレビに番組表を表示させるシステムのことです。
表示されるチャンネルは、物理チャンネル番号と3桁チャンネル番号の2種類です。本システムでは、13 ～ 62ch の物理チャンネルを受信できます。
➡ **オーディオメニュー画面** P. 150

ETC(イー・ティー・シー)
Electronic Toll Collection System の略で、自動料金収受システムのことです。

GPS(ジー・ピー・エス)
Global Positioning System(グローバル・ポジショニング・システム)の略称です。3 つ以上の GPS 衛星から地上に放射される電波を同時に受信し、現在位置を知ることができるシステムです。
➡ **GPS について** P. 259

internavi ルート
インターナビ情報センターが、蓄積したノウハウとさまざまな情報からお客様のニーズに応じたルートを計算します。
本システムでは、インターナビ情報センターが計算したルートを受信し、利用することができます。
➡ **internavi ルートの設定を変更する** P. 126

MP3(エム・ピー・スリー)
MPEG-1 Audio Layer3 の略称で、MPEG の音声に関する規格に含まれる音声圧縮方式の一つです。
MPEG とは Motion Pictures Experts Group の略で、ビデオ CD などに採用されている映像圧縮規格です。

VICS(ビックス)
Vehicle Information and Communication System(道路交通情報通信システム)の略で、1996 年春に首都圏からサービスが開始された、最新の交通情報を運転者に伝えるための通信システムです。VICS 情報を受信すると、渋滞や事故、交通規制などの最新情報を地図上に表示できます。また、情報を簡単な地図イラストや文字で見ることもできます。

VICS リンク
VICS 情報が提供(予定を含む)されているまたは提供予定の道路区間を、交差点やインターチェンジなどで分割し、番号を付けた区間のことです。
インターナビ交通情報も同じ番号体系を利用し、フローティングカーシステムによって VICS データの未提供リンクを補っています。
➡ **注意事項** P. 258

WMA(ダブリュー・エム・エー)
Windows Media Audio の略称で、Microsoft 社の音声圧縮フォーマットです。MP3 よりも高い圧縮率で音声データを圧縮する方式です。
WMA は、著作権保護機能(DRM)をサポートしており、著作権で保護された WMA ファイルを再生するには、ライセンスキーが発行されたプレイヤーに限定されています。本システムでは、著作権で保護された WMA ファイルは再生することができません。

3D ハイブリッドセンサー
車の方向(振動ジャイロセンサー)、車の高度差(傾斜センサー)、車の走行速度(車速センサー)を測定して、自車位置を決める部品です。
➡ **測位の精度を高めるためのしくみ** P. 260

■ 著作権について

本システムに収録されたデータおよびプログラムの著作権は、弊社及び弊社に対し著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属しております。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータ及びプログラムの全部または一部を複製、改変、解析等することはできません。

■ お客様の登録されたデータについて

- 本システムの修理において、お客様の登録されたデータの保証についてはご容赦願います。
- 本システムが故障した場合、お客様の登録されたデータの保証についてはご容赦願います。

■ その他

- 本システムの周辺に磁気を近づけないでください。故障の原因になります。

■ 困ったときは

本システムの動作に問題がある場合は、以下の参照先をご覧になるか、お問い合わせ窓口にご連絡ください。

- ナビゲーションに関する問題

  ➡ **ナビゲーション** P. 230

  インターナビ ホームページにも、お問い合わせの多い質問が掲載されています。

  http://www.honda.co.jp/internavi/
- 携帯電話の接続や、通信に関する問題

  ➡ **携帯電話** P. 233
- 交通情報に関する問題

  ➡ **ルート案内** P. 232
- お客様相談センターに電話する

  ➡ **お客様相談センター（巻末をご覧ください）**

地図更新は、インターナビ・リンク プレミアムクラブの会員サービスとしてご提供します。更新時期は、インターナビ情報センターからパーソナル・ホームページなどを通じてご案内します。
詳しくは、更新用メディアに添付する説明書をご覧ください。

通信で認証する場合 通信

地図更新は、エンジン駆動中にリンクアップフリー通信が可能な状態で行ってください。

1. 最新の地図バージョンが収録された地図更新用USBメモリーを、USBジャックに接続する。
   ▶現在の地図バージョンは確認できます。
   ➡ **本システム・USBメモリーのデータを管理する** P. 222
2. **更新する**を選択する。
3. **通信で認証を行う**を選択する。
   ▶認証が完了すると「認証できました。確認を押下すると再起動し更新の準備を行います」という画面が表示されます。
4. **確認**を選択する。
   ▶本システムが自動的に再起動し、プログラムの更新が約3分間行われます。
   ▶この間は、オーディオを含むすべての機能は使用できません。
   ▶プログラムの更新が終わると、システムが再起動し、自動的に地図データおよびその他の情報(データ)の更新が開始されます。更新には約25分間かかります。
   ▶正常に地図更新が完了すると、「地図更新が完了しました」と表示されます。
5. 地図更新用USBを取り外し、**確認**を選択する。
   ▶販売店備え付けの地図更新用USBを使用した場合は地図更新用USBを販売店に返却します。

通信ができない場合

リンクアップフリー通信による認証ができない場合のみ、販売店などで発行するパスワードを用いて地図更新権利の認証を行います。
詳しくは、Honda 販売店にお問い合わせください。

地図データ更新について

- エンジン停止中に更新の操作を行うと、バッテリーの充電状態によってはエンジンが始動できなくなることがあります。
- 地図更新中は、画面に進捗が表示されます。
- 地図更新中は、システムの動作に時間がかかることがありますが故障ではありません。
- 更新済みの地図を古いバージョンに戻すことはできません。
- 地図更新中は、ナビゲーション機能は使用できません。
- 地図更新中に車両のパワーモードをOFFモードにすると、次回エンジン始動時に続きから更新を始めます。

商標

- マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。
- Microsoft、Windows Media は、米国 MicrosoftCorporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 「FOMA」は NTT ドコモの登録商標です。
- ETC®は一般財団法人ITSサービス高度化機構(ITS-TEA)の登録商標です。
- VICS は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。
- Bluetooth ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG,Inc. の所有であり、本田技研工業株式会社のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマーク及びトレードネームは各所有者のものです。
- 「iTunes」「iPod touch」「iPod nano」「iPod classic」「iPod」は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- 本システムのソフトウェアの一部は©2013 The FreeType Project (www.freetype.org) の著作権を取得しています。すべての権利はその所有者に帰属します。
- HDMI®、HDMI® ロゴおよび High Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国々におけるHDMI Licensing、LLCの商標または登録商標です。

地図データ

この地図の作成にあたっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第 44 条に基づく成果使用承認 10-019T)「©2009 ー 2014 一般財団法人日本デジタル道路地図協会」2014 年 3 月発行を使用しました。
いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。
日本測地系に対応しています。

- この地図は小田原市長の承認を得て、同市発行の 1/2,500 国土基本図を使用したものである。(承認番号) 小田原市指令第 52 号 平成 10 年 4 月 2 日承認
- この地図は、養老町長の承認を得て、同町所管の 2500 分の 1 都市計画図を使用したものである。平成 12 年 養建第 1902 号
- この地図は、貴志川町長の承認を得て同町発行の 1/2,500 全図を使用し、調製したものである。(承認番号) 平10. 近公. 第34号
- この地図の作成に当たっては、知多市長の承認を得て、同市発行の 2,500 分の 1 都市計画基本図を使用したものである。(測量法第 44 条に基づく成果使用承認 平成 12 年度知都発第 170 号)
- この地図は大木町長の承認を得て、同町発行の 5,000 分の 1 の地形図を使用し調製したものです。(承認番号 15大木建第734号)
- この地図は、堀金村長の承認を得て 1/2,500 の都市計画図を参照して作成したものです。(承認番号 16 堀第 5417 号)
- この地図は東近江市長の承認を得て、同市発行の地形図 1/2,500 を使用し、調製したものである。(承認番号 東開第 111 号 平成 18 年 2 月 28 日承認)
- この地図は、伊香保町長の承認を得て平成7年度作成の 10,000分の1の白図を使用し、調製したものです。(承認番号 伊建農発229号 平成 17 年 7 月 14 日承認)

次ページに続く

- この地形図は、東京都都市整備局および東京デジタルマップの東京都縮尺 1/2500 地形図を使用して作成したものである。(承認番号 :18 東デ共 041 号)
- この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺 2,500 分の 1 の地形図を使用して作成したものである。(承認番号) 18都市基交 第 478 号
- この地図は、津山市長の承認を得て、同市所管の測量成果津山市都市計画 (1/2,500) を使用して調製したものです。(承認番号平成 17 年津山市使用承認第 5 号)
- この地図は、宇部市長の承認を得て平成 13 年作成の宇部市域図を使用したものである。(承認番号 指令宇都第 13 号 平成 18 年 5 月 15 日承認)
- この地図は、宇部市長の承認を得て平成 13 年作成の宇部市域図を使用したものである。(承認番号 指令宇都第 14 号 平成 18 年 5 月 31 日承認)
- この地図は、周防大島町長の承認を得て、周防大島町管内図を使用したものである。(承認番号 周防建設第 56 号 平成 18 年 5 月 12 日承認)
- この地図は、東かがわ市長の承認を得て、同市所管の測量成果である東かがわ市地形図 1/10,000 及び東かがわ市都市計画図 1/2,500 を使用して調製したものである。(承認番号 平成 18 年 5 月 2 日 18 建第 107 号)
- この測量の成果は、東温市長の承認により、平成 17 年 3 月作成の東温市都市計画図を使用して得たものである。(承認番号 H18 東温都第 174 号)
- この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第350号 平成18年 9 月 19 日承認)
- この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第611号 平成19年 2 月 28 日承認)
- この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものである。承認番号 平成 19 年 3 月 7 日 指令水緑 -1258
- この地図は、山形県の森林基本図を複製したものである。承認番号森第 18-10 号
- この地図は長岡市長の承認を得て、同市所管の地形図 1/10,000 を使用して調製したものである。(長都政第 477 号 平成 18 年 3 月 28 日承認)
- この図面は山梨県が作成した測量成果をもとに作成したものです。使用承認 平成19年 3 月 1 日 森整第 1561 号
- この地図は、長野県知事の承認を得て、長野県森林基本図を使用して作成したものである。(承認番号 18 森政第 5-5 号)
- この地図は島根県が作成した森林基本図 1:5,000 を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。(承認番号 平成 18 年 11 月 24 日付け森第 1286 号)
- この地図は島根県が作成した森林基本図 1:5,000 を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。(承認番号 平成 19 年 2 月 27 日付け森第 1736 号)
- この地図は、広島県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(広島県使用承認林振第 115 号 平成 19 年 2 月 15 日承認)
- この地図は、徳島県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第484号 平成19年 1 月 30 日承認)
- この地図は、佐賀県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号 森整第 010634 号 平成 18 年 10 月 4 日承認)
- この地図は、長崎県知事の承認を得て、長崎県森林基本図 (1/5,000) を使用し調製したものである。{承認番号 18 林第 492 号 (平成 18 年 10 月 6 日)}

- この地図は、熊本県知事の承認を得て 5,000 分の 1 の森林地形図を複製したものである。(承認番号 森整第993号・平成19年2月14日)
- この地図は、熊本県知事の承認を得て 5,000 分の 1 の森林地形図を複製したものである。(承認番号 森整第 1079 号・平成 19 年 3 月 7 日)
- この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである (承認番号林 18-1 平成 18 年 12 月 5 日)。
- この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである (承認番号林 18-2 平成 19 年 3 月 7 日)。
- この地図は宮崎県知事の承認を得て5000分の1森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号 使18-1号 成18年12月8日)
- この地図は宮崎県知事の承認を得て5000分の1森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号 使18-3号 平成19年3月8日)
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号 平 18 林振第 360 号)
- この地図は、知覧町長の承認を得て、同町発行の 1/5,000 全図を使用し、調製したものである (承認番号) 平成 18 年 5 月 26 日 知耕第 590 号
- この地図の作成にあたっては、茨城県林政課作成の 5 千分の 1 森林基本図を使用しました。(測量法第 44 条第 3 項の規定に基づく成果使用承認　平成 19 年 8 月 8 日付、承認番号 林政 19-482 号、茨城県林政課長)
- この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものである。承認番号 平成 18 年 11 月 30 日 指令水緑 -947
- この地図は、笛吹市長の承認を得て同市発行の 10000 分の 1 の全図を使用し、作成したものである。(承認番号 笛まち第 12-25 号 平成 19 年 12 月 13 日承認)
- この地図は、岐阜県知事の承認を得て、岐阜県共有空間データ (18 国地部公発第 334 号) を使用したものである。(承認番号 情企第 590 号 平成 20 年 3 月 24 日承認)
- この成果品は、高知県が作成した測量成果を、高知県知事の承認を得て使用し作成したものである。(承認番号 平成 19 年 2 月 14 日付け 18 高森推第 568 号)
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号 平 19 林振第 404 号)
- この地図データの一部は、小樽市長の承認を得て、同市が作成した平成 19 年度臨港道路竣工平面図を複製したものである。(承認番号) 平 21 樽港事第 33 号
- この地図は、森林計画室長の承認を得て静岡県作成の 5000 分の 1 の森林基本図を複製したものである。(承認番号) 平成 21 年 森計第 477 号
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号 平 18 林振第 497 号)
- この地図は、東根市長の承諾を得て同市保管の東根市道路台帳図を使用し、調製したものである。(承認番号 東建収第 8 号 平成 21 年 5 月 27 日承認)
- この地図は幕別町長の承認を得て、同町発行の 2 千 5 百分の 1 幕別町現況図を使用し、調整したものである。(承認番号)H22 幕都計第 185 号
- この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料 H・1 - No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を利用し作成したものである。(承認番号 国地企調第 180 号 平成 22 年 9 月 28 日)

次ページに続く

- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 5 千分の 1 国土基本図を使用した。(承認番号　平 23 情使、第 43 号 -10 号)
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号　平 19　林振第 246 号)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 5 千分の 1 国土基本図を使用した。(承認番号　平 23 情使、第 43 号 -10 号)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 5 千分の 1 国土基本図を使用した。(承認番号　平 23 情使、第 283 号 -10 号)
- この地図は、田原市長の承認を得て、同市発行の都市計画図を使用して作成したものである。(承認番号)23 田街第 55 号
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の災害復興計画基図を使用した。(承認番号　平 24 情使、第 199 号 -10 号)
- このデータは、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料 H1 - No.15「小笠原諸島西之島周辺の正射画像(平成 26 年 7 月 4 日撮影)」を利用して作成したものである。(承認番号　国地企調第 155 号　平成 26 年 8 月 4 日)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 5 千分 1 国土基本図を使用した。(承認番号　平 26 情使、第 74 号 -10 号)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号　平 26 情使、第 163 号 -10 号)

本製品に使用している交通規制データは、2014 年 9 月現在のものです。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示などに従ってください。
この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車などの規制は含まれていません。あらかじめご了承ください。
本製品に使用している高速道路の料金データは、 2015 年 4 月 1 日現在(2015 年 2 月調査時点)のものです。
高速道路無料化社会実験には非対応です。

■ 郵便番号データについて

郵便番号データは 2014 年 4 月現在のものです。大口事業所、私書箱については 2014 年 4 月現在のものです。

■ その他情報提供元

- NTT タウンページ株式会社(2014 年 3 月現在のタウンページデータ)(音声認識可能な電話番号上記データを使用しています)
- 公益財団法人交通事故総合分析センター(1999 年統計による危険地帯データ)
- (株)アイ・エム・ジェイ(2013年10月現在の駐車場データ)
- 監修：夜景倶楽部　縄手真人(夜景コメント・夜景写真)
- 小黒俊雄(写真撮影、百名山・高原植物)
- 加藤庸二(写真撮影、名滝百選)
- 関係各市区町村観光課・観光協会(写真協力、さくら名所・名水百選)

VICS 情報有料放送サービス契約約款

■第１章　総則

（約款の適用）

第１条

一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和 25 年法律第 132 号）第 52 条の４の規定に基づき、この VICS 情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これにより VICS 情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）

第２条

当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後の VICS 情報有料放送サービス契約約款によります。

（用語の定義）

第３条

この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

（1）VICS サービス

当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM 多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

（2）VICS サービス契約

当センターから VICS サービスの提供を受けるための契約

（3）加入者

当センターと VICS サービス契約を締結した者

（4）VICS デスクランブラー

ＦＭ 多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

■第２章　サービスの種類等

（VICS サービスの種類）

第４条

VICS サービスには、次の種類があります。

（1）文字表示型サービス

文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

（2）簡易図形表示型サービス

簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

（3）地図重畳型サービス

車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

（VICS サービスの提供時間）

第５条

当センターは、原則として一週間に概ね 120 時間以上の VICS サービスを提供します。

■第３章　契約

（契約の単位）

第６条

当センターは、VICS デスクランブラー1 台毎に 1 の VICS サービス契約を締結します。

（サービスの提供区域）

第７条

VICS サービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ね NHK － ＦＭ放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況により VICS サービスを利用することができない場合があります。

（契約の成立等）

第８条

VICS サービスは、VICS 対応 FM 受信機（VICS デスクランブラーが組み込まれた FM 受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

（VICS サービスの種類の変更）

次ページに続く

第 9 条
加入者は、VICS サービスの種類に対応した VICS 対応 FM 受信機を購入することにより、第 4 条に示す VICS サービスの種類の変更を行うことができます。
(契約上の地位の譲渡又は承継)
第 10 条
加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。
(加入者が行う契約の解除)
第 11 条
当センターは、次の場合には加入者が VICS サービス契約を解除したものとみなします。
(1)加入者が VICS デスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
(2)加入者の所有する VICS デスクランブラーの使用が不可能となったとき
(当センターが行う契約の解除)
第 12 条
1 当センターは、加入者が第 16 条の規定に反する行為を行った場合には、VICS サービス契約を解除することがあります。また、第 17 条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICS サービス契約は、解除されたものと見なされます。
2 第 11 条又は第 12 条の規定により、VICS サービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICS サービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

■ 第 4 章　料金

(料金の支払い義務)
第 13 条
加入者は、当センターが提供する VICS サービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

■ 第 5 章　保守

(当センターの保守管理責任)
第 14 条
当センターは、当センターが提供する VICS サービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。
(利用の中止)
第 15 条
1 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICS サービスの利用を中止することがあります。
2 当センターは、前項の規定により VICS サービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

■ 第 6 章　雑則

(利用に係る加入者の義務)
第 16 条
加入者は、当センターが提供する VICS サービスの放送を再送信又は再配分することはできません。
(免責)
第 17 条
1 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由により VICS サービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICS サービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後 3 年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICS サービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2 VICS サービスは、FM 放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機による VICS サービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3 年以上の期間を持って、VICS サービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

■ 別表

視聴料金 300 円(税抜き)
ただし、車載機購入価格に含まれております。

地上デジタルテレビチューナーについて

■ B-CAS カードについて

本システムの地上デジタル TV チューナーには、B-CAS カードが内蔵されています。デジタル放送を視聴していただくには「B-CAS カード使用許諾契約約款」に同意する必要があります。内容については、下記をご覧ください。

■B-CAS カード使用許諾契約約款

(KB0007C)

お客様がお買い求めの地上デジタルテレビジョン放送の受信機器には、デジタル放送を受信するための IC カード(B-CAS(ビーキャス)カード)(以下「カード」といいます)が内蔵されています。このカードは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ(以下「当社」といいます)が受信機器メーカーと契約し、受信機器メーカーにおいて、放送番組の著作権保護等に対応したデジタル放送の受信機器(社団法人電波産業会(ARIB)の技術的基準に適合した受信機器)に内蔵されます。
当社は、このカードを、この約款の契約に基づいてお客様に貸与します。お客様は、お買い求めの受信機器を使用する前にこの約款を必ずお読みください。
この約款は「特別内蔵用 B-CAS カード」と「特別内蔵用 miniB-CAS カード」に適用されます。

第 1 条(カードの使用目的)

このカードは、放送番組の著作権保護等に対応した地上デジタルテレビジョン放送の受信機器において、各種放送サービスを受信する目的で使用されます。

第 2 条(カードの所有権と使用許諾)

このカードの所有権は、当社に帰属します。
2. この約款の契約に基づき、お客様およびお客様と同一世帯の方がこのカードを使用できます。

第 3 条(カードの故障交換等)

カードが原因と思われる受信障害が発生した場合は、受信機器メーカーあるいは販売店(以下「メーカー等」といいます)に連絡してください。カードの故障交換等は、お買い求めの受信機器の修理・保証に準じて、メーカー等により行われます。詳しくは受信機器の取扱説明書をご覧ください。
2. 当社に故意または重大な過失があった場合を除き、カードの故障により、第 1 条の放送サービスが受信できないことによる損害が生じても、当社はその責任を負いません。

次ページに続く

第４条(カードの交換依頼)
カードの不具合やシステム変更(バージョンアップ)等、当社の都合によりカード交換が必要となった場合、カード交換をお願いすることがあります。

第５条(契約の終了)
当社は、受信機器の廃棄や譲渡等によりお客様がこのカードを使用しなくなった場合には、お客様との契約が終了したものとみなします。

第６条(禁止事項)
第 1 条のカードの使用目的に反する機器(例えば著作権保護に対応していない機器)に、このカードを使用することはできません。
2. このカードを使用して、BS デジタル放送や110 度 CS デジタル放送等の有料放送の視聴契約をすることはできません。
3. カードの複製、分解、改造、変造若しくは改ざん、またはカードの内部に記録されている情報の複製若しくは翻案等、カードの機能に影響を与え、またはカードに利用されている知的財産権の侵害に繋がる恐れのある行為を行うことはできません。
4. カードを日本国外に輸出または持ち出すことはできません。

第７条(損害賠償)
お客様が第6条に違反する行為を行い当社に損害を与えた場合、当社は、お客様に対し損害の賠償を請求することがあります。

第８条(約款の変更)
この約款は変更することがあります。この約款の変更事項または新しい約款については、当社のホームページ(*http://www.b-cas.co.jp*)に掲載します。

**株式会社 ビーエス･コンディショナル
アクセスシステムズ**

■ ご留意していただくこと

- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。
  この著作権保護技術の使用は、Rovi 社の許可が必要で、また、Rovi 社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用以外には使用できません。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本製品は、株式会社 ACCESS の NetFront Browser を搭載しています。
- ACCESS、ACCESS ロゴ、NetFront は、日本国、米国、およびその他の国における株式会社 ACCESS の登録商標または商標です。

©2010 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

- 本製品の一部分にIndependent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

ACCESS™
NetFront® Browser

■ 製造メーカーについて

この地上デジタルテレビジョン放送に対応する受信機は三菱電機(株)の製造です。

音声コマンド

音声コマンド 276
ナビゲーションコマンド 276
エアコンコマンド 280
オーディオコマンド 280
ハンズフリーコマンド 282
設定コマンド 282
情報コマンド 283
数字コマンド 283
マーク一覧 284
ジャンル一覧 286
言語コード一覧 287

ナビゲーションコマンド

ナビゲーションに関するコマンドをご紹介します。

■ 基本操作コマンド

本システムの基本的な操作を行うコマンドです。

音声操作ガイド
コマンドリスト
今何時
今日は何日
ナビ画面
オーディオ画面
情報画面
電話画面
音声操作メニュー
取消
戻る
終了
次の頁(次の頁がある場合)
前の頁(前の頁がある場合)

■ 画面表示コマンド

地図画面に表示するマークなどを操作するコマンドです。

施設マーク表示
ガソリンスタンド
コンビニ
ファミリーレストラン
ファーストフード
銀行
スーパーマーケット
カー用品店
駐車場
郵便局
選択済みマークのみ表示
すべて表示
すべて表示しない

■ 地図表示コマンド

地図の表示についての操作を行うコマンドです。

北を上に表示
進行方向を上に表示
3D(スリーディー)マップ
1画面地図
2画面地図
行程ガイド
高速ガイド
右画面変更
　北を上に表示
　進行方向を上に表示
　右画面縮尺変更
#メートル(#：10,25,50,100,200,500)
#キロメートル(#：1,2,5,10,20,50,300)
詳細
広域

■ 目的地を探すコマンド

目的地検索についての操作を行うコマンドです。施設ジャンルは都道府県、市区町村の後に施設名を発話しても検索できます。

現在地周辺で探す
ルート周辺で探す
目的地周辺で探す
登録地点から探す
住所で探す
施設で探す
目的地履歴から探す
電話番号で探す
よく行く地点で探す
検索
近くの／ルート周辺の／目的地周辺の※2
　食べる※3
　ファーストフード※1
　ファミリーレストラン※1
　ラーメン店※1
　喫茶店・カフェ※1
　寿司屋※1

うどん・そば・丼※1
焼肉・ホルモン店※1
和食料理店
てんぷら料理店
すき焼き・しゃぶしゃぶ店
海鮮料理店
郷土料理店
お好み焼屋
鳥料理店
うなぎ料理店
とんかつ・串かつ料理店
鍋・おでん店
割烹・懐石
その他　和食料理店
洋食料理店
イタリア料理店
ピザ・パスタ店
フランス料理店
ステーキハウス
スペイン料理店
各国料理店
その他　洋食料理店
中華料理店
餃子・飲茶店
上海料理店
四川料理店
北京料理店
広東料理店
台湾料理店
その他　中華料理店
アジア・エスニック料理店
エスニック・無国籍料理店
インド料理店
ベトナム料理店
韓国・朝鮮料理店
カレー店
タイ料理店
その他　アジア・エスニック料理店
その他　食べる
買う※3
コンビニエンスストア※1
スーパーマーケット※1
ディスカウントストア※1
薬局※1
ショッピングモール
アウトレットモール
家電店※1
デパート※1
ホームセンター※1
衣料・靴※1
家具・インテリア店
スポーツ用品店※1
おもちゃ屋※1
携帯電話販売店※1
ベビー用品店※1
リサイクルショップ※1
市場
園芸店
お菓子・ケーキ店
化粧品店
酒屋
ＣＤ・ビデオ店
レンタルＣＤ・ビデオ店
手・工芸品店
書店
自転車・バイク店
プレイガイド
雑貨店
花屋
パン店
文房具店
ペットショップ
お土産屋
めがね店
レンタルショップ
ガソリンスタンド※1
駐車場
ホンダ店
オートテラス
バイク(ホンダ)
カー用品店※1
水素ステーション
レンタカー※1
運転代行サービス

次ページに続く

交通教育センター
自動車検査独立行政法人
自動車整備
自動車ガラス
洗車場
中古車販売
バイク販売店
免許センター
ロードサービス
泊まる※3
ホテル
ビジネスホテル
旅館
公共宿舎
民宿
ペンション
ブティックホテル
見る・遊ぶ※3
遊園地
公園・キャンプ場
動物園・水族館
温泉
ゴルフ場
スキー場
競技場
ゴルフ練習場
サーキット
スケート場
体育館・アリーナ
テニスコート
トレーニングセンター
プール
野球場
その他　スポーツ施設
劇場・ホール
植物園
資料館
図書館
博物館
美術館
プラネタリウム・天文台
その他　文化施設
映画館
観光※3
観光案内
城・城跡
全国巡礼めぐり※3
ビューポイント※3
牧場・農場・農園
味覚狩り※3
名所・旧跡
その他　観光
カフェ・レストラン
宿泊施設
ショップ
その他の施設
海水浴場
カラオケボックス
観光バス
競艇・競輪・オートレース場
競馬場・WINS
ゲームセンター
釣り堀
展示場
ディスコ
峠
灯台
ドッグラン＆ドッグスパ
バッティングセンター
パチンコ
ビリヤード場
ペットと楽しむ観光名所
ペットと楽しむキャンプ場
ペットと泊まれる宿泊施設
ペットと入れるレストラン
ボウリング場
寄席
ヨットハーバー
ライブハウス
レンタサイクル
病院※3
総合病院
内科
小児科

外科
産婦人科
皮膚科
眼科
耳鼻咽喉科
歯科
その他　病院・診療所
動物病院・獣医師
駅
JR
私鉄
地下鉄
路面電車
その他　鉄道
空港
高速道路施設※3
道の駅
フェリーターミナル
保育園
幼稚園
小学校
中学校
高校
大学
その他　学校
警察署
裁判所
税務署
大使館・領事館
法務局
保健所
役所
郵便局
その他　公共施設※3
銀行※1
ATM※1
証券会社
信用金庫
信用組合
労働金庫
教会
神社
寺
カメラ店
クリーニング
結婚式場
コインランドリー
老人福祉施設
斎場
霊園
写真スタジオ
児童福祉施設
宅配便
トイレ
美容室
ペットスクール
理容店

※1 ブランド名でも検索することができます。
※2 ジャンル名称はデータベース更新により変更される可能性があります。
※3 周辺検索でのみ発話できます。

■ ルート案内コマンド

ルート案内中に使用できるコマンドです。

ルート条件変更
標準
一般道優先
距離優先
道幅優先
インターナビルート
5ルート表示
誘導一時中断
誘導再開
ルート全体表示
ルート消去
区間表示
ルートスクロール
経由地リスト
IC(インターチェンジ)指定
迂回距離指定
ルート再計算

次ページに続く

到着予想時刻
残りの距離

■ 目的地セットコマンド

目的地を探した後に使用できるコマンドです。

自宅へ帰る
ここへ行く
ここへ立ち寄る
ここを登録する
ここへ電話する

■ インターナビコマンド

読み上げ再開
インターナビ交通情報
インターナビウェザー

エアコンコマンド

エアコンの操作に関するコマンドをご紹介します。

エアコンオン
エアコンオフ
ファンスピード#(#：1 ～ 7)
ファンスピード小
ファンスピード中
ファンスピード大
ファンスピード上げる
ファンスピード下げる
吹き出し口上
吹き出し口上と足元
吹き出し口足元
吹き出し口足元と窓
内気
外気
暑い
寒い
急速冷房
急速暖房
おまかせ※1
クーラーオン
クーラーオフ
リアデフオン
リアデフオフ
#℃(#：18 ～ 32)

※1 エアコンをオートにして設定温度を 25 度にします。

オーディオコマンド

■ 全般

オーディオ全体に共通して使えるコマンドです。

オーディオオン
オーディオオフ

■ ラジオコマンド

ラジオ操作についてのコマンドです。

FM(エフエム)
AM(エーエム)
交通情報
プリセット # (#：1 ～ 12)※1
ステーションアップ
ステーションダウン
スキャン

※1 AM モードでは #：1 ～ 6 までのみ使用できます。

■ テレビコマンド

テレビ操作についてのコマンドです。

テレビ
プリセット #（#：1 ～ 12）
ステーションアップ
ステーションダウン
スキャン

■ ディスクコマンド

ディスクについてのコマンドです。

CD（シーディー）※1
DVD（ディーブイディー）※1
トラックアップ
トラックダウン
フォルダアップ※2
フォルダダウン※2
チャプターアップ※3
チャプターダウン※3
タイトルアップ
タイトルダウン
スキャン※4
トラックスキャン※4
フォルダスキャン※2※4
スキャン停止※4
トラックリピート
チャプターリピート※3
フォルダリピート※2
タイトルリピート※3
リピート停止
トラックランダム※4
フォルダランダム※2※4
ランダム停止※4

※1 DVD ビデオ再生時も発話可能です。
※2 MP3/WMA/ＡＡＣ ディスクを聴いているときに発話してください。
※3 DVD 視聴時のみ使用できます。
※4 オーディオ再生時のみ使用できます。

■ iPod コマンド

iPod 接続中のコマンドです。

iPod（アイポッド）
曲を探す
トラックアップ
トラックダウン
トラックリピート
リピート停止
トラックランダム
ランダム停止
トラックシャッフル
アルバムシャッフル
シャッフル停止

■ USB メモリーコマンド

USB メモリー接続中のコマンドです。

USB（ユーエスビー）オーディオ
USB（ユーエスビー）ビデオ
曲を探す
トラックアップ
トラックダウン
フォルダアップ
フォルダダウン
スキャン※1
トラックスキャン※1
フォルダスキャン※1
スキャン停止※1
トラックリピート
フォルダリピート
リピート停止
トラックランダム※1
フォルダランダム※1
ランダム停止※1

※1 オーディオ再生時のみ使用できます。

■ Bluetooth オーディオコマンド

Bluetooth に対応しているオーディオ機器接続中のコマンドです。

次ページに続く

Bluetooth Audio（ブルートゥースオーディオ）
トラックアップ
トラックダウン
グループアップ
グループダウン

■ AUX コマンド

HDMI® 接続中のコマンドです。
AUX（エーユーエックス）

ハンズフリーコマンド

携帯電話のハンズフリー操作に関するコマンドをご紹介します。
電話をかける
電話番号
QQ（キュウキュウ）コール ※1
ヘルプネット
履歴
発信着信履歴
発信履歴
着信履歴
電話帳
緊急連絡先 ※2
ロードサービス ※2
任意保険 ※2
任意保険の担当者 ※2
MY ディーラー ※2
MY ディーラーの担当者 ※2
発信 ※3
ハンズフリー通話 ※4
電話機で通話
マイクミュート
マイクミュートオフ
番号入力
終了
着信拒否
通話切替
通話

※1 QQ コールに登録されているときに操作できます。
詳しくは Honda 販売店にご相談ください。
※2 緊急連絡先に登録されているときに操作できます。
※3 電話番号が入力されているときに操作できます。
※4 携帯電話で通話中にのみ操作できます。

設定コマンド

設定に関するコマンドをご紹介します。
音量調整
操作音量
シートベルト警告
パーキングブレーキ警告
操作パネル色
ラスト画面記憶設定
音声操作補助案内
音声操作コマンド読み上げ
ワンプッシュ音声操作
一般道情報表示
高速道情報表示
渋滞表示
混雑表示
順調表示
規制表示
VICS（ビックス）駐車場マーク表示
気象警戒エリア表示
有名施設リアル表示
ビル立体表示
施設文字
現在地情報の表示
路線番号表示
都市高速マップ表示
走行軌跡表示
走行軌跡自動消去
リアル拡大図表示
直線誘導線表示
方面看板表示
レーン情報表示

高速道ガイド自動表示
行程ガイド IC 省略
地図色時刻連動
地図色 昼
地図色 夜
到着予想時刻表示
県境案内
右左折専用レーン案内
スマート IC(インターチェンジ)案内
天気音声案内
ETC(イーティーシー)案内
internavi(インターナビ)情報音声案内
渋滞考慮オートリルート
ルート計算条件
時間曜日規制考慮
フェリー使用
横付けルート計算
VICS ルート計算
交通情報案内
到着予想時刻案内
交差点目印案内
料金案内
交差点名称案内
JCT 名称案内
一般道方面名称案内
高速道方面名称案内
ふらつき検知警報
カーブ警告
事故多発地点案内
合流案内
踏み切り案内
一時停止案内※1
信号見落とし防止案内※1
追突防止案内※1
出会い頭防止案内※1
高速道路逆走案内
24 時間表示
時計表示
映像画面での時計表示
図形情報割込み
文字情報割込み
天気情報割込み
情報取得設定
フローティングカー情報提供
登録地点リスト画像同期
前回の eco 評価設定
情報画面設定
着信音
電話帳履歴同期

※1 DSSS 対応機器装着時のみ使用できます。

情報コマンド

各種情報に関するコマンドをご紹介します。

エコ情報
時計
ワントゥワンダイレクトメッセージ
インターナビ図形情報
新規道路データ
この先の交通情報
料金履歴
ユーザー情報
バージョン情報
USB メモリー情報

数字コマンド

住所や電話番号を発話するときに使用します。

ゼロ(0)
イチ(1)
ニ、*ニー*(2)
サン(3)
ヨン(4)
ゴ、*ゴー*(5)
ロク(6)
ナナ(7)
ハチ(8)
キュー(9)
ジュウ(十の桁)
ヒャク、*ビャク*、*ピャク*(百の桁)
セン、*ゼン*(千の桁)

地図マーク			
下記以外の地図マークは、クイックガイドで紹介しています。			地図の見かた P. 8
サービスエリア	ホテル	神社	競馬場
パーキングエリア	ショッピング	寺	乗馬
インターチェンジ、ランプ	工場・研究所	教会	牧場
料金所	美術館・博物館	墓地	自動車学校
スマート IC ゲート	スポーツ施設	城･城跡	
駐車場	その他主要施設	電報・電話局	
道の駅	史跡・名勝・天然記念物	灯台	
空港、民間飛行場	山	トンネル	
港	タワー・展望台	公共施設	
都道府県庁	動物園	船着場(フェリー、観光船など)	
市役所・区役所 (東京都のみ)	植物園	ヘリポート	
町、村役場、区役所 (東京都以外)	水族館	デパート・スーパーマーケット	
警察署・派出所・駐屯所	ゴルフ場	ディスカウントストア	
消防署	温泉施設	ビル	
病院・保健所	スキー場	野球場	
学校	海水浴場・プール	テニスコート	
大学・短期大学	テーマパーク・リゾート施設	ボウリング場	
図書館	キャンプ場	ホール	
郵便局	緑地・公園	体育館	
金融機関	ヨットハーバー	サーキット	

SA/PA マーク ➡ 高速ガイド P. 83	
ガソリンスタンド（例：出光興産）	ショッピングコーナー
ガソリンスタンド	ATM
FAX	金融関連
温泉施設	トイレ
コインシャワー	身障者トイレ
コインランドリー	自動販売機
コイン洗車	公衆電話
コーヒー	ドッグラン
スナックコーナー	ハイウェイオアシス
ドラッグストア	
インフォメーション	
ハイウェイ情報ターミナル	
仮眠休憩所	
郵便ポスト	
郵便局	
レストラン	
休憩所	
身障者施設	
ベビーコーナー	
宝くじ	

ジャンル一覧

食べる	
ファーストフード	焼肉・ホルモン店
ファミリーレストラン	和食料理店
ラーメン店	洋食料理店
喫茶店・カフェ	中華料理店
寿司屋	アジア・エスニック料理店
うどん・そば・丼	その他　食べる

買う	
コンビニエンスストア	衣料・靴
スーパーマーケット	家具・インテリア店
ディスカウントストア	スポーツ用品店
薬局	おもちゃ屋
ショッピングモール	携帯電話販売店
アウトレットモール	ベビー用品店
家電店	リサイクルショップ
デパート	その他　買う
ホームセンター	

車関連	
ガソリンスタンド	カー用品店
駐車場	水素ステーション
ホンダ店	レンタカー
オートテラス	その他　車関連
バイク（ホンダ）	

泊まる	
ホテル	民宿
ビジネスホテル	ペンション
旅館	ブティックホテル
公共宿舎	

見る・遊ぶ	
遊園地	スポーツ施設
公園・キャンプ場	文化施設
動物園・水族館	映画館
温泉	観光
ゴルフ場	HondaDog おでかけ情報
スキー場	その他　見る・遊ぶ

病院	
総合病院	眼科
内科	耳鼻咽喉科
小児科	歯科
外科	その他　病院・診療所
産婦人科	動物病院・獣医師
皮膚科	

交通	
駅	道の駅
空港	フェリーターミナル
高速道路施設	

生活	
学校	その他　金融機関
公共施設	教会・神社・寺
銀行	その他　生活
ATM	

※：各項目の詳細情報は実際の画面にてご確認ください。

➡ **施設ジャンルから探す** P. 99

言語コード一覧

言語名	コード
アファル語	6565
アブバジア語	6566
アフリカーンス語	6570
アムハラ語	6577
アラビア語	6582
アッサム語	6583
アイマラ語	6589
アゼルバイジャン語	6590
バキシール語	6665
白ロシア語	6669
ブルガリア語	6671
ビハーリー語	6672
ビスラマ語	6673
ベンガル語	6678
チベット語	6679
ブルトン語	6682
カタロニア語	6765
コルシカ語	6779
チェコ語	6783
ウェルシュ語	6789
デンマーク語	6865
ドイツ語	6869
ブータン語	6890

言語名	コード
ギリシア語	6976
英語	6978
エスペラント語	6979
スペイン語	6983
エストニア語	6984
バスク語	6985
ペルシャ語	7065
フィンランド語	7073
フィジー語	7074
フェロー語	7079
フランス語	7082
フリジア語	7089
アイルランド語	7165
スコットランドゲール語	7168
ガルシア語	7176
グアラニー語	7178
グジャラード語	7185
ハウサ語	7265
ヘブライ語	7269
ヒンディー語	7273
クロアティア語	7282
ハンガリー語	7285
アルメニア語	7289

言語名	コード
国際語	7365
インドネシア語	7368
インターリング	7369
イヌピア語	7375
アイスランド語	7383
イタリア語	7384
日本語	7465
ジャワ語	7487
グルジア語	7565
カザフ語	7575
グリーンランド語	7576
カンボジア語	7577
カンナダ語	7578
韓国語	7579
カシミール語	7583
クルド語	7585
キルギス語	7589
ラテン語	7665
リンガラ語	7678
ラオス語	7679
リトアニア語	7684
ラトビア語	7686
マダガスカル語	7771

言語名	コード
マオリ語	7773
マケドニア語	7775
マラヤーラム語	7776
モンゴル語	7778
モルダビア語	7779
マラータ語	7782
マレー語	7783
マルタ語	7784
ビルマ語	7789
ナウル語	7865
ネパール語	7869
オランダ語	7876
ノルウェー語	7879
オキタン語	7967
オロモ語	7977
オリヤー語	7982
パンジャブ語	8065
ポーランド語	8076
パシュトー語	8083
ポルトガル語	8084
ケチュア語	8185
レトロアンス語	8277
キルンディ語	8278

言語名	コード
ルーマニア語	8279
ロシア語	8285
キヤーワンダ語	8287
サンスクリット語	8365
シンド語	8368
サンゴ語	8371
セルボクロアティア語	8372
シンハリー語	8373
スロバキア語	8375
スロベニア語	8376
サモア語	8377
ショナ語	8378
ソマリア語	8379
アルバニア語	8381
セルビア語	8382
シスワティ語	8383
セストゥ語	8384
スンダ語	8385
スウェーデン語	8386
スワヒリ語	8387
タミル語	8465
テルグ語	8469
タジク語	8471

言語名	コード
タイ語	8472
ティグリニャ語	8473
トゥルクメン語	8475
タガログ語	8476
セツワナ語	8478
トンガ語	8479
トルコ語	8482
ツォンガ語	8483
タタール語	8484
トウィ語	8487
ウクライナ語	8575
ウルドゥー語	8582
ウズベク語	8590
ベトナム語	8673
ヴォラピュック語	8679
ウォロフ語	8779
コーサ語	8872
イディッシュ語	8973
ヨルバ語	8979
中国語	9072
ズールー語	9085

記号

(オーディオ)ボタン 4, 16
＋ －(音量)ボタン 4, 139
(画面表示)ボタン 4, 31
CHAPTER
DVDビデオ 159
FOLDER
USBデバイス 177
ディスク 155
ビデオファイル 167
GROUP
Bluetoothオーディオ 181
SEEK
TV 149
ラジオ 143
SONG
iPod 174
TITLE
DVDビデオ 159
TRACK
Bluetoothオーディオ 181
USBデバイス 177
ディスク 155
ビデオファイル 167
TUNE
TV 149
ラジオ 143
(イジェクト)ボタン 4
(オンフック／取り消し)ボタン 4, 25, 208
(チャンネル)ボタン 4, 140
ボタン 16
(オフフック)ボタン 4, 208
(発話)ボタン 4, 25

数字

1画面地図 82
24時間表示 53
2画面地図 82
3D角度調整 35
5ルート 110
5ルート表示 127

A

AUTO SELECT
TV 150

B

BACKボタン 4
Bluetooth(設定) 195
Bluetoothオーディオ 180
音声コマンド 281
Bluetooth機器リスト 183, 201

D

DSSS 45
DVDビデオ 158
VRモード 161
音声コマンド 281
言語コード 287
ビデオモード 160

E

eco情報 217
ETC案内 37
ETC情報 223
ユーザー情報 223
料金履歴 223

H

HDMI®ケーブル 185
HOME画面並べ替え 52
HOMEボタン 4, 7

I

IC指定 134
internavi情報 9
internavi情報音声案内 38
internaviダイレクト 58
internavi通信設定 211
internaviドライブ情報 107

internaviルート 126
iPod 172
接続 172
取り外し 172

J

JCT名称案内 40

M

MENUボタン 4

O

ONEtoONEダイレクトメッセージ 220

Q

QQコール 206

R

RANDOM/REPEAT
USBデバイス 178
ディスク 156
ビデオファイル 168
REPEAT
DVDビデオ 162

S

SA/PAマーク
一覧 285
SCAN
TV 150
USBデバイス 178
ディスク 156
ビデオファイル 168
ラジオ 145
SHUFFLE/REPEAT
iPod 175
Siri アイズフリー 29
SOURCEボタン 4, 139

U

USBデバイス 176
接続 176
取り外し 176
USBメモリー情報 222

V

VICS駐車場マーク表示 32
VICSルート計算 39
VOL(音量)ボタン 4, 16

ア

明るさ 54
安全運転支援 44
案内開始 110

イ

一時停止案内 45
一般道情報表示 32
一般道方面名称案内 40
一般道路の車速 39
インターナビ／VICS 46
インターナビ・リンク プレミアムクラブ
接続先設定 211

ウ

迂回距離指定 129
右左折専用レーン案内 37

エ

映像画面での時計表示 53
エラーメッセージ 242
AAC 245
Bluetooth 248
CD 245
DVD 245
iPod 246
MP3 245
USBデバイス 246
WMA 245

携帯電話 248
スマートフォン 248
通信 243
テレビ 244
ナビゲーション 242

オ

オーディオ／ビジュアル 137
音質調整 187
音声コマンド 280
基本操作 16
リモートコントロール 139
オーディオ設定 71
オーディオメニュー
Bluetoothオーディオ 182
DVDビデオ 160
iPod 175
TV 150
USBデバイス 178
ディスク 156
ビデオファイル 168
ラジオ 144
オーディオリモートコントロールスイッチ 139
音質調整 187
音声案内 118
音量 30
音声案内設定 40
音声音量 30
音声コマンド 276
音声操作 25
基本操作 5
音声操作(設定) 51
音声操作ガイド 5
音声操作コマンド読み上げ 51
音声操作補助案内 51
音量調整 50

カ

カーカルテ 224
メンテナンス記録 225
カーブ警告 44
回避エリア 41
買物(ジャンル) 99
カスタマイズメニュー 56
楽曲検索
iPod 175
USBデバイス 178
ディスク 157
学校／教養(ジャンル) 99
画面調整 52
観光(ジャンル) 99

キ

気象警戒エリア表示 33
規制表示 32
緊急連絡先 207
金融機関(ジャンル) 99

ク

車(ジャンル) 99
黒の濃さ 54

ケ

携帯電話
Bluetooth接続 192
経由地 130
追加する(地図から) 131
追加する(メニューから) 130
編集する 132
経由地設定 110
経由地セット 109
経由地リスト 130
県境案内 37
現在地修正 35, 36
現在地情報の表示 33
検索して探す 92

コ

公共施設(ジャンル) 99
交差点名称案内 40
交差点目印案内 40
高速ガイド 83

高速道ガイド自動表示 34
高速道情報表示 32
高速道方面名称案内 40
高速道路逆走案内 45
高速道路の車速 39
交通(ジャンル) 99
交通情報(ナビ) 119
交通情報案内 40
交通情報(オーディオ) 123
行程ガイド 83
行程ガイドIC省略 34
合流案内 44
コマンドリスト 28
混雑表示 32
コントラスト 54

シ

シートベルト警告 50
時間曜日規制考慮 38
事故多発地点案内 44
システム設定 52
施設ジャンル 99
一覧 286
施設マーク 90
施設文字 33
自宅登録 10
自宅へ誘導 10
ジャンル
目的地を設定する 99
住所 104
渋滞考慮オートリルート 38
渋滞表示 32
周辺検索 106
宿泊(ジャンル) 99
順調表示 32
詳細条件設定 48
詳細情報 109
情報取得設定 46
情報設定 68
ショートカットスイッチ 4, 141
初期化設定 53
食事(ジャンル) 99
新規道取得 110
信号見落とし防止案内 45
シンプル設定 40

ス

図形情報割込み 46
スポーツ(ジャンル) 99
スマートIC案内 37

セ

選局
テレビ 150
ラジオ 144

ソ

走行軌跡自動消去 34
走行軌跡消去 34
走行軌跡表示 34
操作音 50
操作音量 50
操作パネル色 52
その他施設(ジャンル) 99

チ

地図画面 113
1画面 82
2画面 82
VICS情報アイコン 8
高速ガイド 83
行程ガイド 83
施設マーク 90
スケール 8
地図の向き 84
地図から探す 103
地図色時刻連動 35
地図色　昼 35
地図色　夜 35
地図の見かた 8
地図表示 32
現在地修正 36
地図変更 79

地図マーク
一覧 284
着信音 201
駐車場情報取得設定 48
駐車場セレクト 108
駐車場セレクト設定 48
直線誘導線表示 34

ツ

追突防止案内 45

テ

出会い頭防止案内 45
ディスク 154
音声コマンド 281
テレビ 146
音声コマンド 281
天気音声案内 37
天気情報割込み 46
電話設定 201
電話帳
電話帳／履歴同期 198
電話をかける 202

ト

同期リスト 89
到着予想時刻案内 37, 40
登録／履歴 91
登録地点 86
活用する 89
登録する 86
編集する 86
登録地点情報 86
登録地点セット 109
登録地点リスト 98
登録地点リスト画像同期 47
時計／壁紙表示タイプ 55
時計設定 53
時計調整 53
時計表示 53
時計リセット 53
都市高速マップ表示 34

ナ

ナビ設定 59
ナビメニュー(検索して探す) 92
ナビメニュー(登録／履歴) 91
ナビメニュー(ルート) 124
並び替え条件 48

ハ

パーキングブレーキ警告 50
バージョン情報 222
パスキー設定 195
発信着信履歴 203
番号入力発信 204
ハンズフリーテレホン 189
音声コマンド 282
電話を受ける 208
電話をかける 202
電話を消去する 197
名称を変更する 196
ワンタッチダイヤル 199

ヒ

ビデオ機器 185
接続 185
取り外し 185
ビデオファイル 166
音声コマンド 281
病院(ジャンル) 99
ビル立体表示 33

フ

ファンクションスイッチ 4, 140
フェリー使用 38
踏み切り案内 44
ふらつき検知警報 44
文化施設(ジャンル) 99

ヘ

ペアリング 192

ヘルプネット 17
ヘルプネット(緊急通報)通報テスト 201
ヘルプネット通信設定 209

ホ

方位／地図モード切替 81
方面看板表示 34

マ

マップコード 102

ミ

右画面縮尺 85

メ

名称／番号入力
施設名 100
地名 101
電話番号 102
マップコード 102

モ

目的地設定 11, 91
目的地セット 109
目的地履歴 97
文字情報割込み 46

ユ

誘導一時中断 13
誘導再開 13
有名施設リアル表示 33
有料道路の車速 39

ヨ

よく行く地点 93
横付けルート計算 39

ラ

ラジオ 142
音声コマンド 280
ラスト画面記憶設定 53
ランダム(パスキー) 195

リ

リアカメラシステム 227
リアル拡大図表示 34
料金案内 40

ル

ルート案内 37
ルート学習 38
ルート計算条件 38
ルート再計算 124
ルート消去 136
ルート条件変更 125
ルート情報 110
ルート全体表示 128
ルート(メニュー) 124

レ

レーン情報表示 34
レジャー(ジャンル) 99

ロ

路線番号表示 33

ワ

ワイヤレス設定 60
ワンタッチダイヤル
電話をかける 202
登録する 199
ワンプッシュ音声操作 51

お車についてのお問い合わせ、ご相談は、まずHonda販売店にお気軽にご相談ください。
下記アドレスより最新のHonda販売店を検索することが可能です。
Hondaホームページ　http://www.honda.co.jp/
（Hondaホームページにある検索ボックスに『販売店』と入力してください）

携帯電話からは、携帯電話用Hondaホームページをご覧ください。
http://dream.honda.co.jp/dealerlocator/

※：QRコード読み取り機能付きの携帯電話をお持ちの場合は、右のQRコードをご利用ください。
ご利用にあたっては、お持ちの携帯電話取扱説明書をご確認ください。
QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

お問い合わせ、ご相談は、全国共通のフリーダイヤルで下記のお客様相談センターでもお受け致します。

本田技研工業株式会社　お客様相談センター

フリーダイヤル　0120-112010（イイフレアイオ）

受付時間　9:00～12:00　13:00～17:00
〒351-0188　埼玉県和光市本町8ー1

所在地、電話番号などが変更になることがありますのでご了承ください。

お車に関してお問い合わせいただく際は、お客様へ正確、迅速に対応させていただくために、あらかじめ、お手元にお車の車検証をご準備いただき、下記の事項をご確認のうえ、ご相談ください。

① 車検証記載事項：車両型式、車台番号、エンジン型式、登録番号、登録年月日
② 車種名、タイプ名、走行距離　③ ご購入年月日　④ 販売店名